ADSL フレッツ接続サービス

ご利用の手引き
User's Guide

2014 年 10 月版

この手引きは、「ADSL フレッツ接続サービス」をご契約いただいたお客様を対象としています。

http://www.alpha-web.ne.jp

はじめに

**この章では、αWebのサービス内容や、ご利用にあたっての
お問い合わせ先などについてご案内しています。
ご利用いただく前に、必ずお読みください。**

サービス概要

αWeb のサービス概要についてご紹介します。

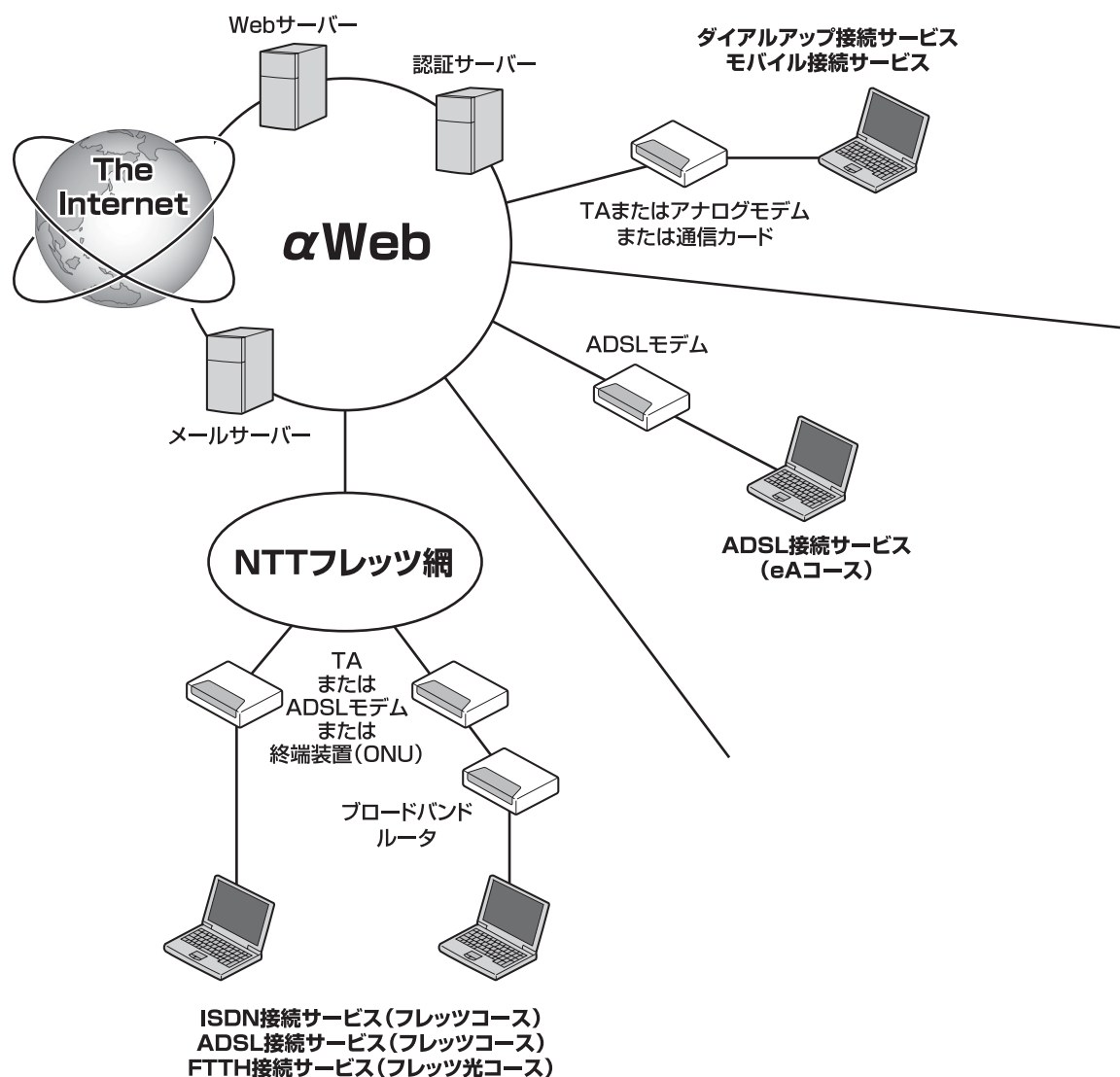
はじめに

このたびは、インターネット接続サービス＜ αWeb ＞をお申し込みいただきまして、誠にありがとうございます。
本マニュアルでは、インターネットに接続するための設定と操作についてご案内します。お客様のご利用環境によってはご紹介した画面や操作と異なる場合がありますが、快適にご利用いただくための参考資料としてご活用いただければ幸いです。

インターネット接続サービス＜ αWeb ＞の特徴

インターネット回線について

お客様のコンピュータとアクセスポイントを結ぶことにより、インターネットへの接続を提供します。αWeb では、お客様が快適にインターネットをご利用になれるように回線の状態を日々監視しております。

Webサーバー
認証サーバー
ダイアルアップ接続サービス
モバイル接続サービス
The Internet
αWeb
TAまたはアナログモデム
または通信カード
ADSLモデム
メールサーバー
ADSL接続サービス
（eAコース）
NTTフレッツ網
TA
または
ADSLモデム
または
終端装置（ONU）
ブロードバンド
ルータ
ISDN接続サービス（フレッツコース）
ADSL接続サービス（フレッツコース）
FTTH接続サービス（フレッツ光コース）

インターネットメールサービスについて

■ メールサーバーの IPv6 対応

IPv6 環境にてインターネットメールをご利用いただくために、IPv6 対応の αWeb メールサーバーを標準でご提供します。

■ ウイルスチェック標準対応

お客様に安心してインターネットメールをご利用いただくために、αWeb メールサーバーにマカフィー株式会社のウイルスチェックサービスを導入し、ご契約いただいているすべてのお客様に対してウイルスチェックサービスを標準でご提供します。
（発生直後のウイルスには、対応できないことがあります。）

■ 迷惑メール対策標準対応（SMTP 認証）

迷惑メール対策の一環として、αWeb メールサーバーに SMTP 認証（587 番ポート）を標準提供いたします。これにより、ほかの ISP を経由して αWeb メールサーバーをご利用になる場合でも、ISP ごとの迷惑メール対策に悩まされることなくインターネットメールをご利用になれます。
（SMTP 認証に対応したメールソフトをご利用ください。）

■ 迷惑メール検知サービスの提供（オプション契約が必要です）

お客様に安心してインターネットメールをご利用いただくために、αWeb メールサーバーに米クラウドマーク社の迷惑メール検知サービスを導入し、オプションをご契約いただいたお客様のメールに対して、迷惑メール検知を実施します。

■ Outbound Port 25 Blocking（OP25B）の実施

αWeb メールサーバーを経由せずに他社のメールサーバーにメールを送信する行為、いわゆる「直接送信」に対して、メール送信制限を行っています。
これにより、αWeb より送信される迷惑メールを抑止し、お客様が快適にインターネットメールをご利用いただけるようにしています。
（お客様のご利用の回線により実施状況は異なります。）

接続サービスの種類

接続サービスの種類についてご紹介します。

ダイヤルアップ接続サービス

アナログ電話の回線、ISDN 回線、移動体通信などを使って、インターネットに接続するサービスです。NTT のフレッツ ADSL 回線にも対応しています。
フレッツ ISDN をお使いになる場合は、フレッツ ISDN 対応 IP 接続オプションサービスをご契約ください。（可変 IP アドレス接続のみのご提供となります。）

※AIR-EDGE のデータパックには対応しておりません。

ISDN 接続サービス

NTT 東日本／ NTT 西日本のフレッツ ISDN を使ってインターネットに接続するサービスです。固定 IP アドレス接続のみのご提供となります。
可変 IP アドレス接続は、ダイヤルアップ接続サービスのフレッツ ISDN 対応 IP 接続オプションサービスをご契約ください。

モバイル接続サービス

WiMAX や FOMA 定額データプラン、PacketWIN ／ PacketOne、AIR-EDGE を使ってインターネットに接続するサービスです。
ダイヤルアップ接続サービスをご契約の方は、モバイル接続サービスをご契約にならなくても、FOMA 定額データプラン／ Xi （クロッシィ）データ通信や PacketWIN ／ PacketOne、AIR-EDGE を使ってインターネットに接続できます。

※AIR-EDGE のデータパックには対応しておりません。

ADSL 接続サービス

ADSL 回線を使って、インターネットに接続するサービスです。eA コースとフレッツコースがあります。

FTTH 接続サービス

NTT 東日本／ NTT 西日本の光ファイバー回線（フレッツ光）を使って、インターネットに接続するサービスです。フレッツ光の回線タイプに応じて、複数のコースがあります。

接続可能な回線
ご契約された接続サービスによって、接続可能な回線が異なります。別紙「仕様」の章の「契約による接続可能な回線」をご覧ください。

サービス内容

αWeb のサービス内容についてご紹介します。

基本サービス

インターネット接続サービス＜ αWeb ＞の基本的なサービスをご紹介します。

インターネット接続

何時間利用しても接続料金（※）は定額です。安心してご利用いただけます。
※接続料金に、通話／通信料金は含まれません。

メールアドレス

契約 1 つにつき、インターネット接続サービス<αWeb>ではメールアドレスを 1 つ、IO パックではメールアドレスを 3 つまで、標準でご提供します。さらにメールアドレスをお使いになる場合は、オプションサービス（有料）をご利用ください。契約 1 つにつき、基本メールアドレスと合わせて、αWeb では合計 10 アドレスまで、IO パックでは最大 7 アドレスまで追加できます。

	αWeb	IO パック
基本メールアドレス	1	1 ～ 3
追加オプション	9	4

会員用ディスクスペース

Web ページ公開用のディスクスペース（10MB）を無料でご提供します。小規模なホームページを公開したい方に最適です。
さらにディスクスペースを必要とされる場合は、オプションサービス（有料）をご利用ください。契約 1 つにつき、最大 100MB のディスクスペースをご利用いただけます。
本格的なホームページの開設を検討されている方には、ホスティングサービス「アルファメール」をお勧めします。
http://www.alpha-web.jp/service/hosting/

オプションサービス

インターネット接続サービス＜ αWeb ＞のオプションサービス（有料）をご紹介します。

※お申し込みについて→「契約内容の確認と変更について（契約マイページ）」（はじめにー 7）

迷惑メール検知サービス

不特定多数へ送信される広告や勧誘を目的としたメールを、「迷惑メール」と自動的に判定するサービスです。

■迷惑メール検知サービスの特徴

- 豊富な実績を誇る米クラウドマーク社の迷惑メール検知エンジンを採用しています。
- 迷惑メールと判定した場合、メールの件名に「[SPAM]」（半角）と追記します。このため、お使いになっているメールソフトの振り分け機能を利用して、迷惑メールを通常のメールから区別できます。
- 受信許可リストに送信元のメールアドレスを設定すると、その送信元から届くメールは迷惑メールと判定されません。迷惑メールと誤って判定される心配がなくなります。
- 迷惑メール指定リストに送信元のメールアドレスを設定すると、その送信元から届くメールを迷惑メールと常に判定させることができます。
- 迷惑メールと判定したメールをサーバー上で一括削除してお客様へ届けないように設定できます。
- 転送設定と連携し、迷惑メールと判定したメールを転送しないように設定できます。

さらに詳しくは、弊社ホームページをご覧ください。
http://www.alpha-web.jp/service/internet/spam_mail/

IP 接続サービス

NTT が提供する「フレッツ ISDN」に対応したインターネット接続サービスです。（可変 IP アドレス接続のみのご提供となります。）

■対応するインターネット接続サービス

- ダイヤルアップ接続サービス

αWeb フォンサービス

電話の通話料金を格安にします。

■対応するインターネット接続サービス

以下のいずれかのコースをご利用の場合、αWeb フォンをご契約いただけます。

- FTTH 接続サービス（フレッツ光コース）
- ADSL 接続サービス（フレッツコース）
- ADSL 接続サービス（eA コース）

■ αWeb フォンの特徴

- 弊社が発行する電話番号（050 で始まる番号）で、電話の発信や着信ができます。
- αWeb フォン加入者同士の通話は、無料です。
- 一般加入電話へ通話する場合、通話料金は全国一律です。携帯電話や海外への通話も格安です。
- IP 電話料金は、プロバイダ料金と共に一括して請求いたします。
- 弊社が販売したビジネス電話機を、そのままご利用いただけます。
  （弊社がメンテナンスできる機器のみに限ります。対応機器については、弊社担当営業にご相談ください。）
- お客様のご利用状況に応じて、複数の電話番号を取得しての運用や、1 つの電話番号で複数の通話に対応させることもできます。
  （電話機の設定変更や追加料金が別途発生します。詳しくは、弊社担当営業にご相談ください。）
- 本サービスは、フュージョン・コミュニケーションズ株式会社の提供する IP 中継網を利用しています。

さらに詳しくは、弊社ホームページをご覧ください。
http://www.alpha-web.jp/service/internet/aphone/

Web フィルタリングサービス

業務に必要のない Web サイトへのアクセスを制限できます。
自社サーバーは不要です。各パソコンに専用ソフトをインストールするだけでご利用いただけます。

■ Web フィルタリングサービスの特徴

- 簡単設定。5 種類のカテゴリセットから選択することができます。
- お客様のポリシーに合わせて、67 種類のカテゴリごとにブロックする／ブロックしないを選択することができます。
- 指定したキーワードのインターネット掲示板などへの書き込みを制限したり、そのキーワードを含む Web サイトの表示や検索エンジンの結果表示を制限したりすることができます。
- インターネットの利用可能時間帯を設定したり、1 日あたりの制限時間を設定したりすることができます。
- 各パソコンに Web 閲覧履歴が保存され、閲覧しているカテゴリの割合やアクセスサイトのランキングなどを分析することができます。
- 指定サイトを、ホワイトリスト（見せて良いサイト）やブラックリスト（見せたくないサイト）として設定することができます。
- 管理者が設定したポリシーをエクスポート（書き出し）し、ほかのパソコンに簡単にインポート（読み込み）することができます。
- 本サービスは、デジタルアーツ株式会社が提供する「i- フィルター for プロバイダー SOHO」を利用しています。
- 本サービスは、法人のお客様専用のオプションサービスです。

さらに詳しくは、弊社ホームページをご覧ください。
http://www.alpha-web.jp/service/internet/filter/index.htm

ドメイン管理代行サービス

ドメインの支払い代行と、正引きセカンダリ DNS サーバーの提供、サブアロケーション設定を提供します。
※固定 IP1 コースの場合、サブアロケーション設定はお申し込みいただけません。

■ 対応するインターネット接続サービス

以下のいずれかのコースの固定 IP サービスをご利用の場合、ドメイン管理代行サービスをご契約いただけます。

- FTTH 接続サービス（フレッツ光コース）
- ADSL 接続サービス（フレッツコース）
- ADSL 接続サービス（eA コース）

■ 対応するドメイン

.jp ／ .co.jp ／ .or.jp ／ .ac.jp ／ .ed.jp ／ .go.jp ／ .com ／ .net ／ .org ／ .biz ／ .info

メールアドレス追加

契約 1 つにつき、インターネット接続サービス <αWeb> ではメールアドレスを 1 つ、IO パックではメールアドレスを 3 つまで、標準でご提供します。さらにメールアドレスをお使いになる場合は、オプションサービス（有料）をご利用ください。契約 1 つにつき、基本メールアドレスと合わせて、αWeb では合計 10 アドレスまで、IO パックでは最大 7 アドレスまで追加できます。

	αWeb	IO パック
基本メールアドレス	1	1 ～ 3
追加オプション	9	4

会員用ディスクスペース容量追加

メールアドレス 1 つにつき、10MB のディスクスペースを標準でご提供します。さらに必要に応じて、10MB 単位で最大 100MB まで容量を追加できます。

お問い合わせ窓口

αWeb の各サービスのお問い合わせ窓口についてご案内します。

お問い合わせの前に
お問い合わせの前にぜひ、各サービス章の「よくあるお問い合わせ」をご覧ください。

障害と技術的なご質問について（たよれーるコンタクトセンター）

αWeb をご利用にあたっての障害や技術的なご質問は、たよれーるコンタクトセンターにお問い合わせください。

お問い合わせいただけない事項
- アプリケーション（ブラウザやメールソフトなど）の操作方法については、各アプリケーションのヘルプや取扱説明書をご覧ください。
- お客様がご用意された機器の操作方法については、機器に付属する取扱説明書をご覧ください。

弊社技術者による初期導入と初期接続設定
別途有償で対応いたします。弊社担当営業までお問い合わせください。

電話・FAX でのお問い合わせ

フリーダイヤルにて受け付けております。FAX のみ、24 時間受け付けます。
フリーダイヤルの番号につきましては、サービスご利用開始時のご案内をご確認ください。
ご不明な場合は、下記ホームページからお問い合わせください。

受付時間　平日 9：00 ～ 19：00（弊社休業日を除く）

※受付時間終了後に受け付けたお問い合わせは、翌営業日以降の対応となります。

ホームページからのお問い合わせ

お客様専用フォームからお問い合わせください。

https://www.alpha-web.jp/question/support.htm

対応時間　平日 9：00 ～ 19：00（弊社休業日を除く）

※対応時間終了後に受け付けたお問い合わせは、翌営業日以降の対応となります。

契約内容の確認と変更について（契約マイページ）

契約内容の確認・変更や、「登録完了のお知らせ」のご確認は契約マイページをご利用ください。

契約マイページ

https://online.alpha-web.jp/

※ご利用にはログインしていただく必要があります。

インターネット接続ご利用の手順

インターネットへ接続する際に必要なものと、ご利用いただく手順についてご案内します。

1 機器を用意する

回線の種類や、通信機器によって異なります。ご利用環境をご確認ください。

アナログ電話	パソコン、アナログ電話回線、モデム
ISDN	パソコン、ISDN 回線、ターミナルアダプタ
ISDN（フレッツ）	パソコン、フレッツ ISDN 回線、ターミナルアダプタ
モバイル	パソコン、モバイル通信機器
ADSL（eA）	パソコン、ワイモバイル ADSL 回線、ADSL モデム
ADSL（フレッツ）	パソコン、フレッツ ADSL 回線、ADSL モデム
FTTH（フレッツ光）	パソコン、フレッツ光回線、終端装置

2 機器を接続する

パソコン・通信機器・回線を、対応するケーブルで接続します。

3 パソコンを設定する

インターネットに接続できるよう、パソコンを設定します。必要に応じて、通信機器も設定します。

4 インターネットに接続する

ホームページの閲覧など、インターネットをご利用ください。

5 メールソフトを設定する

メールソフトを設定し、αWeb のメールアドレスを使えるようにします。

最新のマニュアルについて
αWeb ホームページから、最新のマニュアルをダウンロードできます。ご利用ください。

http://www.alpha-web.ne.jp/

基本設定

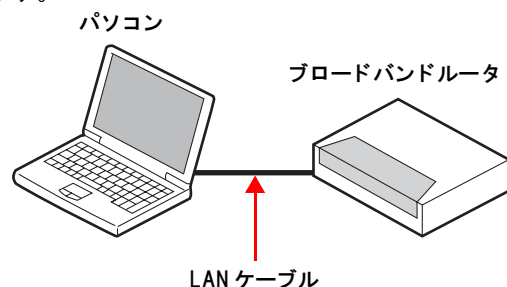
この章ではαWebの各サービスに共通するパソコンの設定について
ご案内しています。

パソコンを設定する

インターネットに接続する前にパソコンを設定します。パソコンの OS によって操作が異なります。

すべての OS に共通

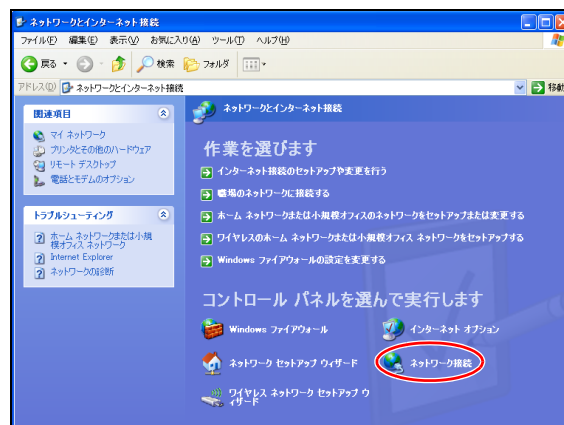
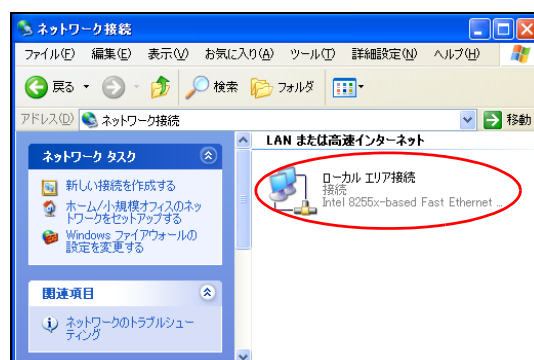
パソコンとブロードバンドルータの接続を確認する

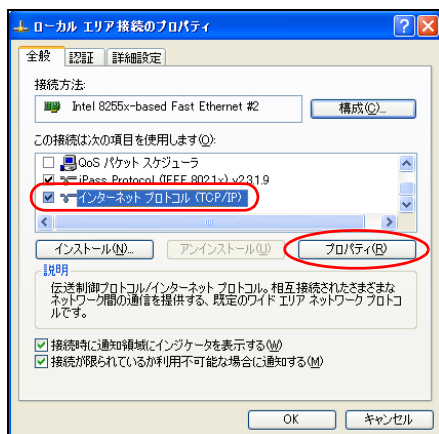
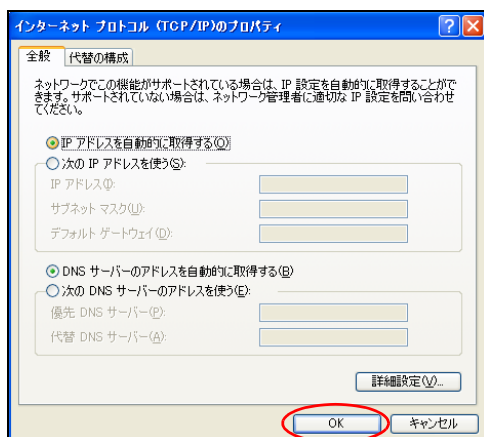
お使いになるパソコンの LAN 端子とブロードバンドルータや ADSL モデムの LAN 端子を LAN ケーブルにて接続します。

Windows XP の場合

1 「スタート」をクリックし、「コントロールパネル」をクリックします。

コントロールパネル画面が表示されます。

2 「ネットワークとインターネット接続」をクリックします。

3 「ネットワーク接続」をクリックします。

4 「ローカルエリア接続」をダブルクリックします。

5「プロパティ」ボタンをクリックします。

6「インターネットプロトコル（TCP/IP)」を選択し、「プロパティ」ボタンをクリックします。

7 必要事項を入力し、「OK」ボタンをクリックします。

選択する	IP アドレスを自動的に取得する
	DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する

8「OK」ボタンをクリックします。

画面が閉じ、設定が終了します。

続いて「IP アドレスの取得を確認する」（基本設定－ 9）をご覧ください。

Windows Vista の場合

※操作中に「ユーザーアカウント制御」の画面が表示される場合があります。その際は「はい」や「続行」ボタンをクリックして操作を続けてください。

1「スタート」をクリックし、「コントロールパネル」をクリックします。

コントロールパネル画面が表示されます。

2「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックします。

3「ネットワーク接続の管理」をクリックします。

4「ローカルエリア接続」をダブルクリックします。

5「プロパティ」ボタンをクリックします。

6「インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)」を選択し、「プロパティ」ボタンをクリックします。

7 必要事項を入力し、「OK」ボタンをクリックします。

選択する	IP アドレスを自動的に取得する
	DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する

8「閉じる」ボタンをクリックします。

9 「閉じる」ボタンをクリックします。

画面が閉じ、設定が終了します。

続いて「IP アドレスの取得を確認する」（基本設定－ 9）をご覧ください。

Windows 7 の場合

※操作中に「ユーザーアカウント制御」の画面が表示される場合があります。その際は「続行」や「はい」ボタンをクリックして操作を続けてください。

1 「スタート」をクリックし、「コントロールパネル」をクリックします。

コントロールパネル画面が表示されます。

2 「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックします。

3 「アダプターの設定の変更」をクリックします。

4 「ローカルエリア接続」をダブルクリックします。

5 「プロパティ」ボタンをクリックします。

6「インターネットプロトコルバージョン 4(TCP/IPv4)」を選択し、「プロパティ」ボタンをクリックします。

7 必要事項を入力し、「OK」ボタンをクリックします。

選択する	IP アドレスを自動的に取得する
	DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する

8「閉じる」ボタンをクリックします。

9「閉じる」ボタンをクリックします。

画面が閉じ、設定が終了します。

続いて、「IP アドレスの取得を確認する」（基本設定－ 9）をご覧ください。

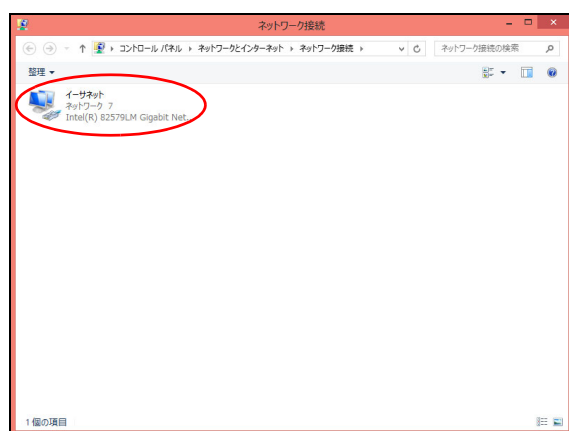
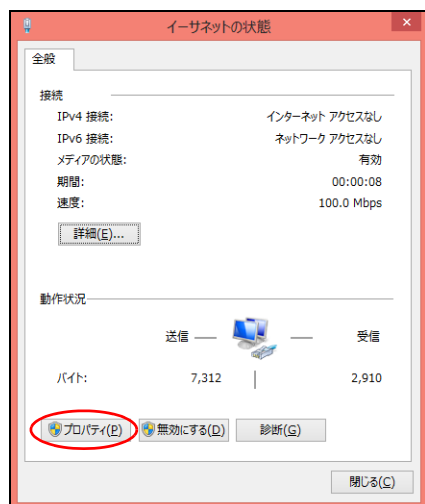
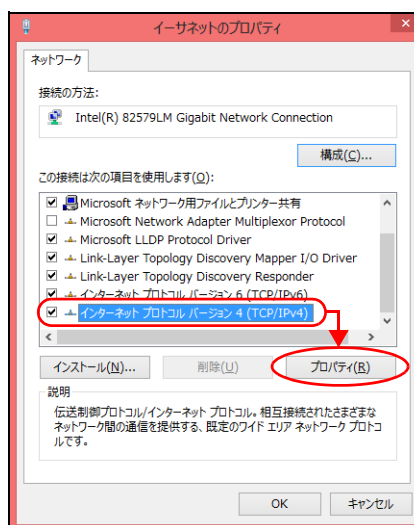
Windows 8 ／ 8.1 の場合

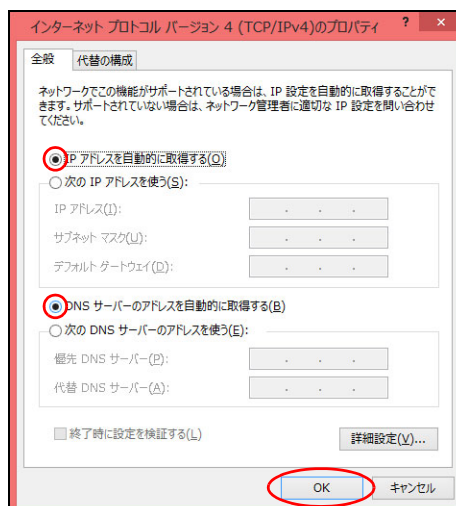
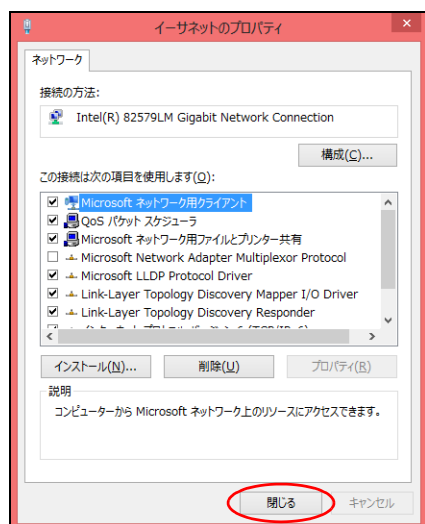
1 マウスを左下に移動し、右クリックをして「コントロールパネル」をクリックします。

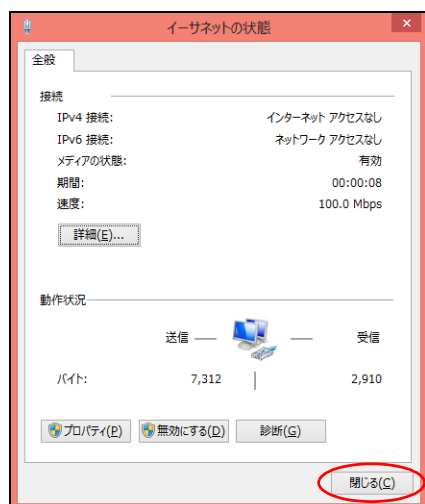
コントロールパネル画面が表示されます。

2「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックします。

3「アダプターの設定の変更」をクリックします。

4「イーサネット」をダブルクリックします。

5「プロパティ」ボタンをクリックします。

6「インターネットプロトコルバージョン 4 (TCP/IPv4)」を選択し、「プロパティ」ボタンをクリックします。

7必要事項を入力し、「OK」ボタンをクリックします。

選択する	IP アドレスを自動的に取得する
	DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する

8 「閉じる」ボタンをクリックします。

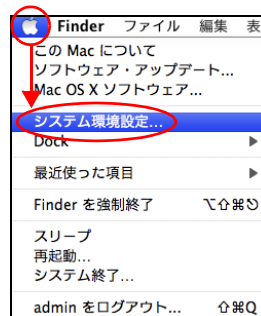
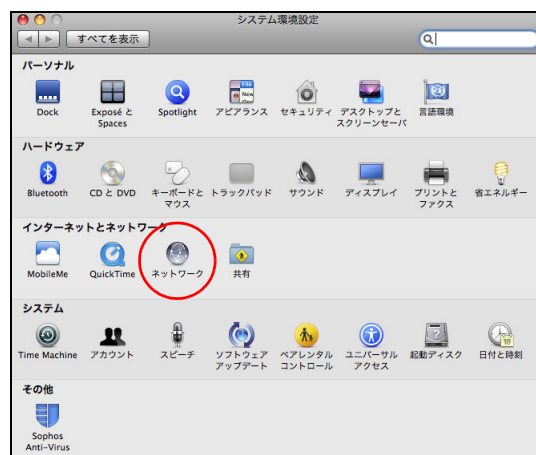
9 「閉じる」ボタンをクリックします。

画面が閉じ、設定が終了します。

続いて、「IP アドレスの取得を確認する」（基本設定－ 9）をご覧ください。

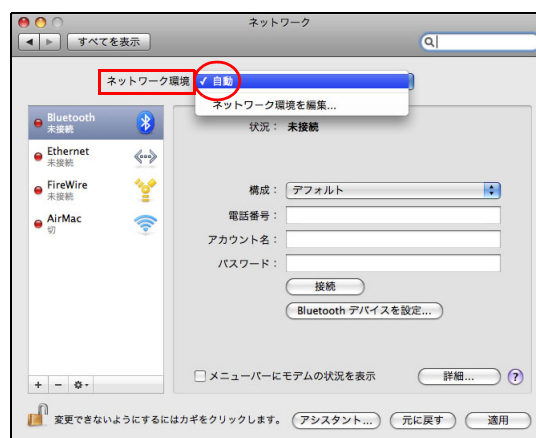
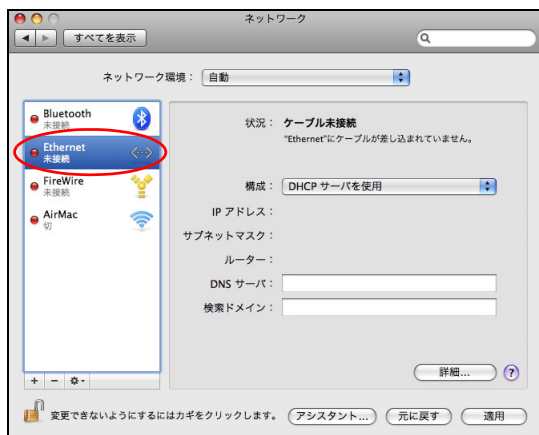
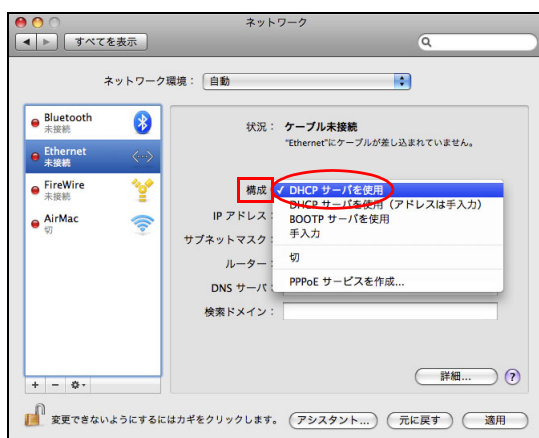
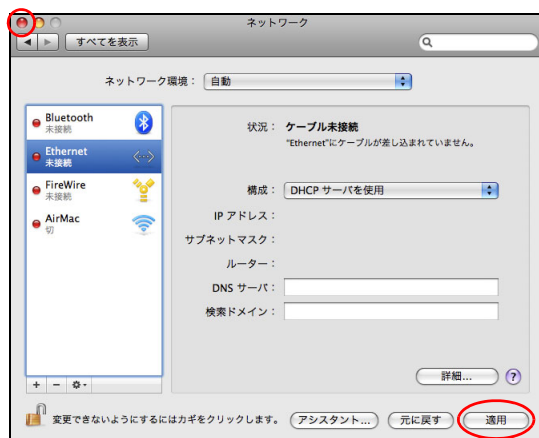
Mac OS X 10.5 ／ 10.6 ／ 10.7 の場合

ここでは、Mac OS X 10.5 Leopard の画面を例にご案内します。

※OS のバージョンにより、画面が異なる場合があります。

1 アップルメニューをクリックし、「システム環境設定」をクリックします。

システム環境設定画面が表示されます。

2 「ネットワーク」をクリックします。

ネットワーク画面が表示されます。

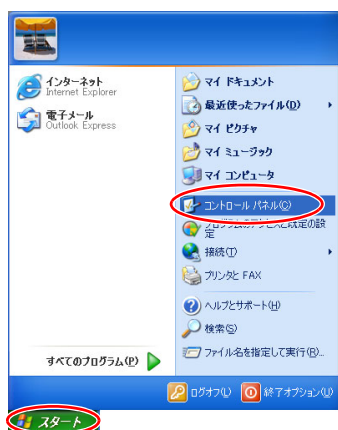
3 「ネットワーク環境」をクリックし、「自動」をクリックします。

4「Ethernet」をクリックします。

5「構成」をクリックし、「DHCP サーバを使用」をクリックします。

6「適用」ボタンをクリックし、左上隅のクローズボタンをクリックします。

画面が閉じます。

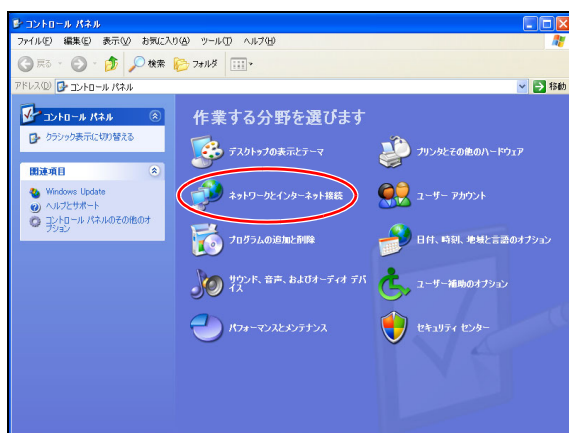
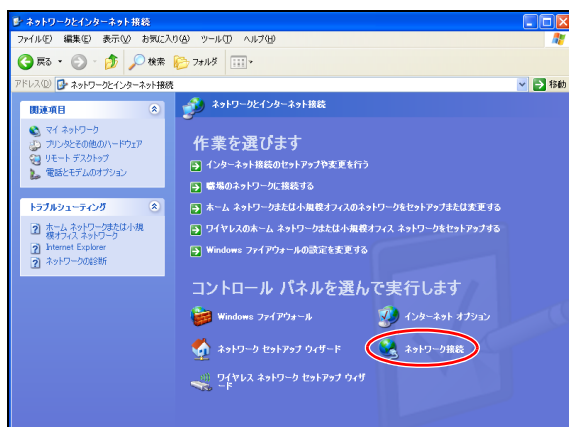
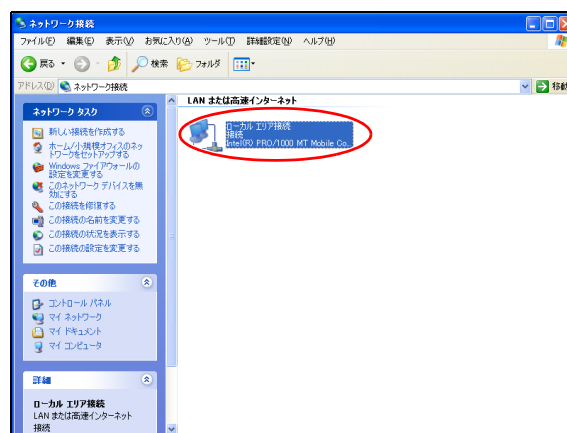
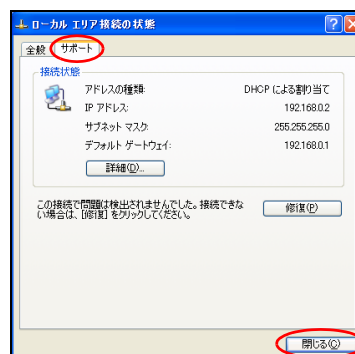
続いて、「IP アドレスの取得を確認する」（基本設定－ 9）をご覧ください。

IP アドレスの取得を確認する

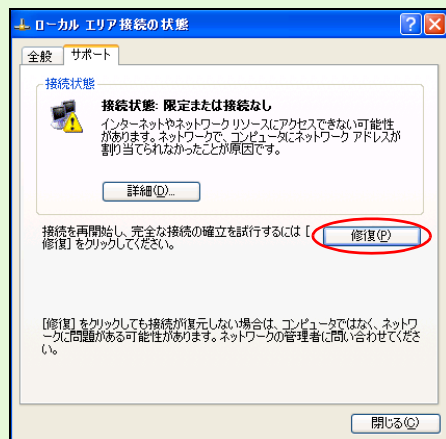
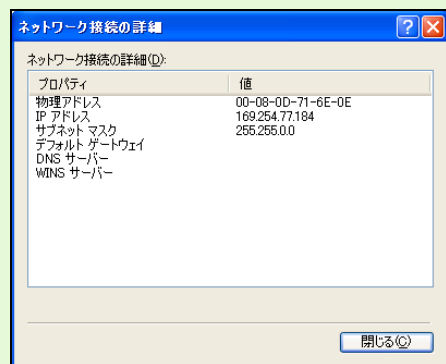
ブローバンドルータや ADSL モデムから IP アドレスが取得されていることを確認します。パソコンの OS によって操作が異なります。

Windows XP の場合

1「スタート」をクリックし、「コントロールパネル」をクリックします。

コントロールパネル画面が表示されます。

2「ネットワークとインターネット接続」をクリックします。

3「ネットワーク接続」をクリックします。

4「ローカルエリア接続」をダブルクリックします。

5「サポート」タブをクリックし、数値を確認します。数値が正常であれば、「閉じる」ボタンをクリックします。

※複数台のパソコンを接続する場合、IP アドレスの下 1 桁が変化します。

接続機器	IP アドレス	デフォルトゲートウェイ
BBR-4MG	192.168.11.2	192.168.11.1
NVR-500	192.168.100.2	192.168.100.1
DR207C	192.168.0.2	192.168.0.1

「限定または接続なし」と表示された場合
下の画面が表示された場合は、「修復」ボタンをクリックします。

それでも正常な数値にならない場合、ブロードバンドルータや ADSL モデムとパソコンの接続やパソコンの設定を見直します。
IP アドレスの取得に失敗すると、多くの場合「169.254.xxx.xxx」と表示されます。上記画面で「詳細」ボタンをクリックすることにより確認することができます。

続いてお客様がご契約されたサービスの接続設定の章をご覧ください。

Windows Vista の場合

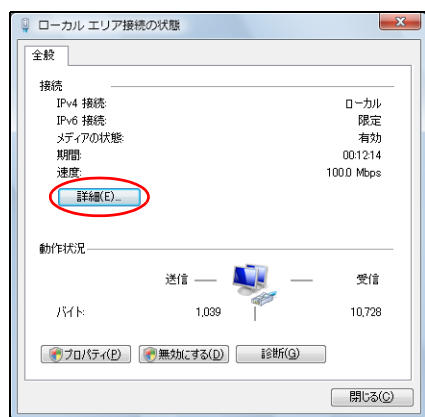
※操作中に「ユーザーアカウント制御」の画面が表示される場合があります。その際は「はい」や「続行」ボタンをクリックして操作を続けてください。

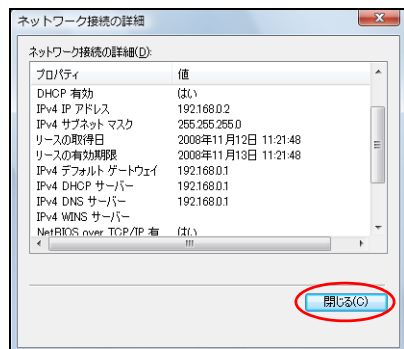
1「スタート」をクリックし、「コントロールパネル」をクリックします。

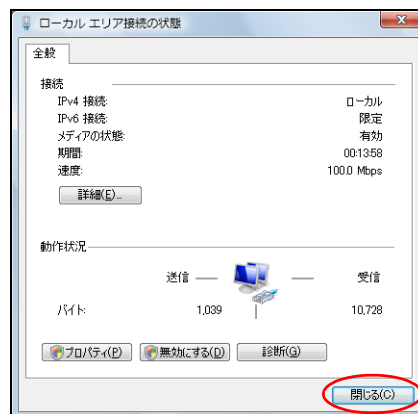
コントロールパネル画面が表示されます。

2「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックします。

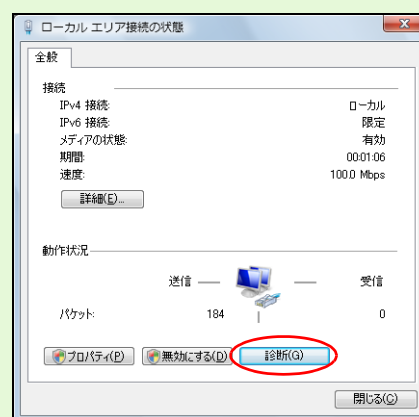
3「ネットワーク接続の管理」をクリックします。

4「ローカルエリア接続」をダブルクリックします。

5「詳細」ボタンをクリックします。

6 数値を確認し、正常であれば「閉じる」ボタンをクリックします。

※複数台のパソコンを接続する場合、IP アドレスの下 1 桁が変化します。

接続機器	IP アドレス	デフォルトゲートウェイ
BBR-4MG	192.168.11.2	192.168.11.1
NVR-500	192.168.100.2	192.168.100.1
DR207C	192.168.0.2	192.168.0.1

7「閉じる」ボタンをクリックします。

数値が異常な場合

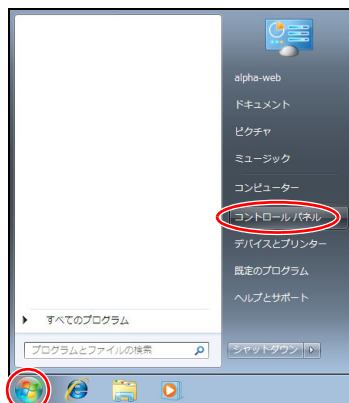
手順 7 の画面で「診断」ボタンをクリックします。

続いて、「ネットワークアダプタ “ローカルエリア接続” の…」をクリックし、IP アドレスを再取得します。

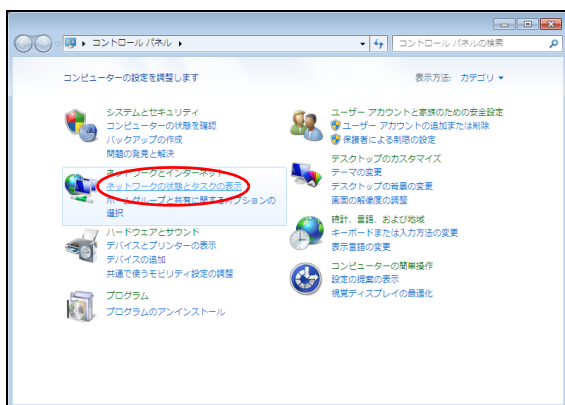
それでも正常な数値にならない場合、ブロードバンドルータや ADSL モデムとパソコンの接続やパソコンの設定を見直します。
IP アドレスの取得に失敗すると、多くの場合「169.254.xxx.xxx」と表示されます。

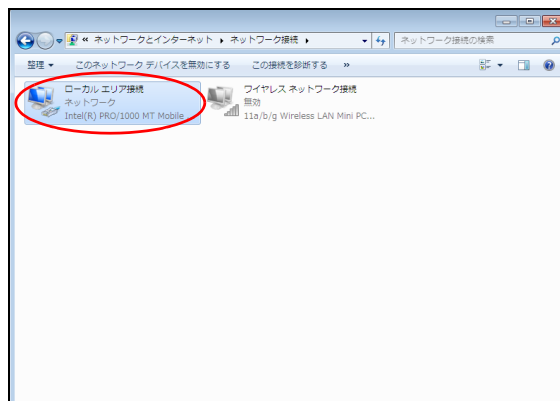
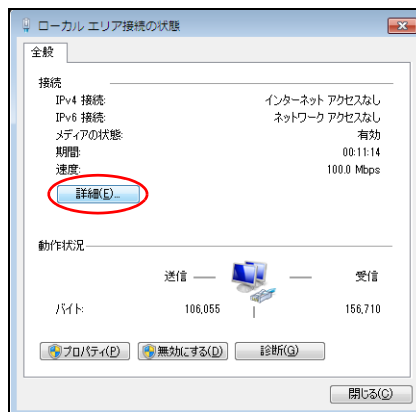
続いてお客様がご契約されたサービスの接続設定の章をご覧ください。

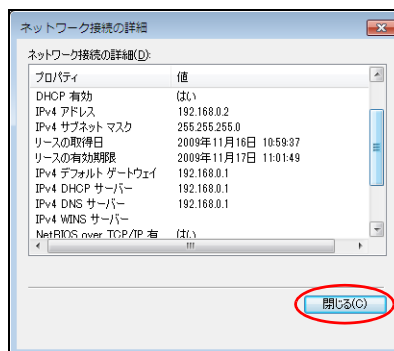
Windows 7 の場合

※操作中に「ユーザーアカウント制御」の画面が表示される場合があります。その際は「続行」や「はい」ボタンをクリックして操作を続けてください。

1 「スタート」をクリックし、「コントロールパネル」をクリックします。

コントロールパネル画面が表示されます。

2 「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックします。

3 「アダプターの設定の変更」をクリックします。

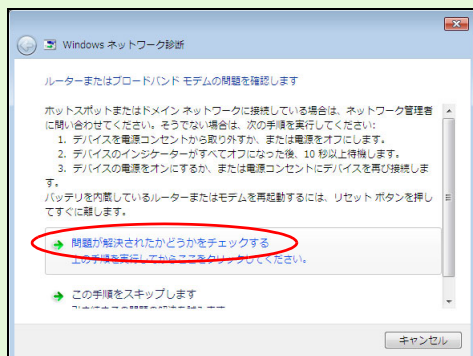
4 「ローカルエリア接続」をダブルクリックします。

5 「詳細」ボタンをクリックします。

6 数値を確認し、正常であれば「閉じる」ボタンをクリックします。

※複数台のパソコンを接続する場合、IP アドレスの下 1 桁が変化します。

接続機器	IP アドレス	デフォルト ゲートウェイ
BBR-4MG	192.168.11.2	192.168.11.1
NVR-500	192.168.100.2	192.168.100.1
DR207C	192.168.0.2	192.168.0.1

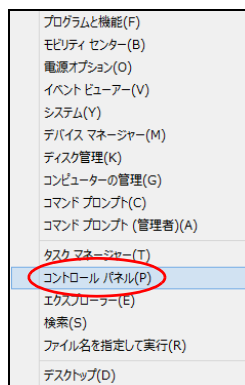
7「閉じる」ボタンをクリックします。

数値が異常な場合
手順 7 の画面で「診断」ボタンをクリックします。

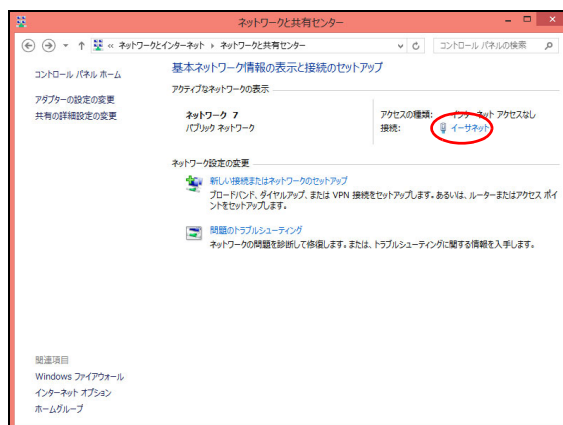
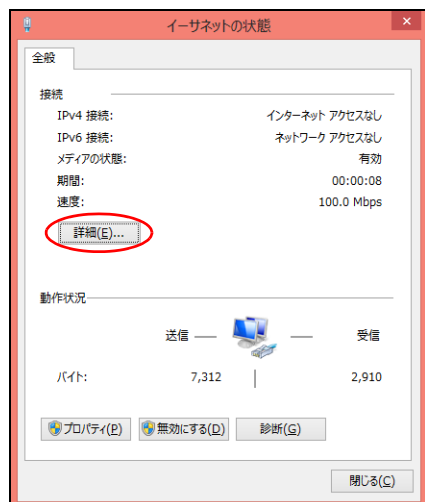
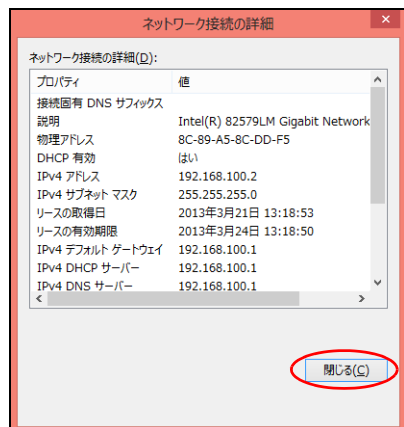
続いて、「問題が解決されたかどうかをチェックする」をクリックし、IP アドレスを再取得します。

それでも正常な数値にならない場合、ブロードバンドルータや ADSL モデムとパソコンの接続やパソコンの設定を見直します。
IP アドレスの取得に失敗すると、多くの場合「169.254.xxx.xxx」と表示されます。

続いてお客様がご契約されたサービスの接続設定の章をご覧ください。

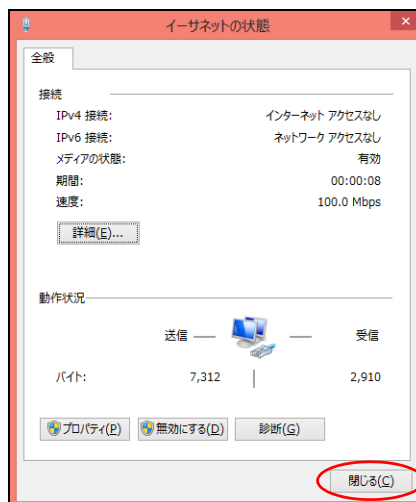
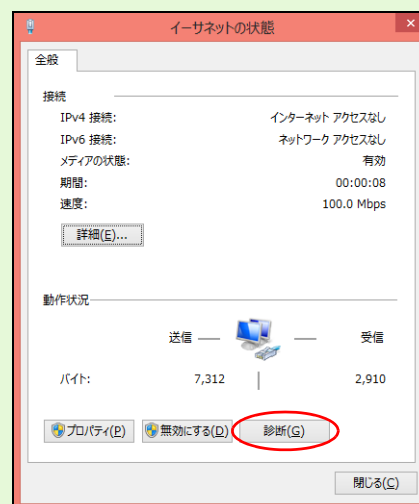
Windows 8 ／ 8.1 の場合

1 マウスを左下に移動し、右クリックをして「コントロールパネル」をクリックします。

コントロールパネル画面が表示されます。

2「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックします。

3「イーサネット」をクリックします。

4「詳細」ボタンをクリックします。

5 数値を確認し、正常であれば「閉じる」ボタンをクリックします。

※複数台のパソコンを接続する場合、IP アドレスの下 1 桁が変化します。

接続機器	IP アドレス	デフォルトゲートウェイ
BBR-4MG	192.168.11.2	192.168.11.1
NVR-500	192.168.100.2	192.168.100.1
DR207C	192.168.0.2	192.168.0.1

6「閉じる」ボタンをクリックします。

数値が異常な場合
手順 6 の画面で「診断」ボタンをクリックします。

診断が開始され、IP アドレスの再取得を行います。

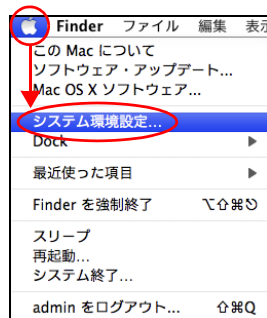
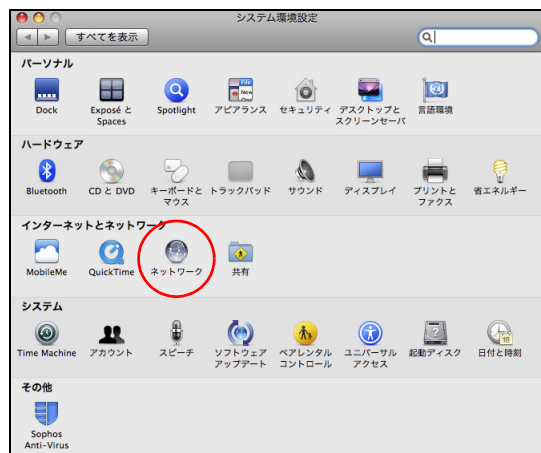
問題が解決されない場合には、ブロードバンドルータや ADSL モデムとパソコンの接続やパソコンの設定を見直します。
IP アドレスの設定に失敗すると、多くの場合「169.254.xxx.xxx」と表示されます。

続いてお客様がご契約されたサービスの接続設定の章をご覧ください。

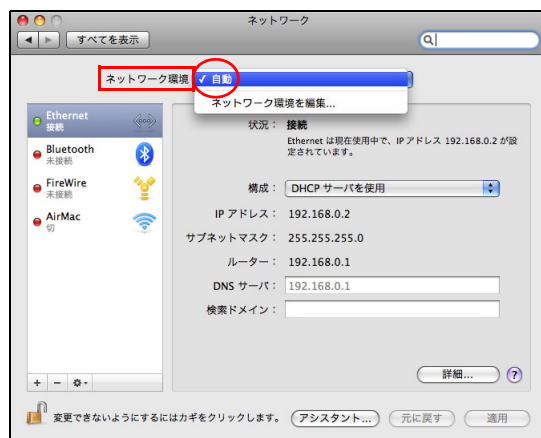
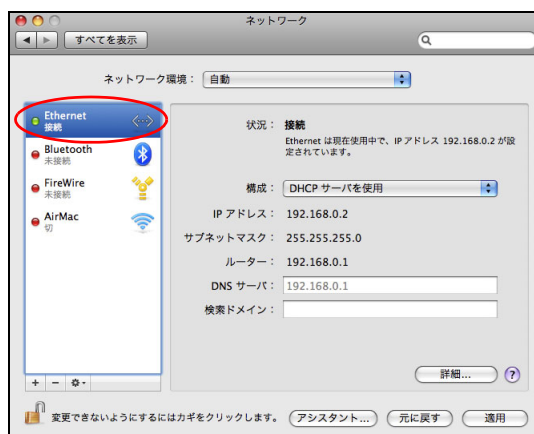
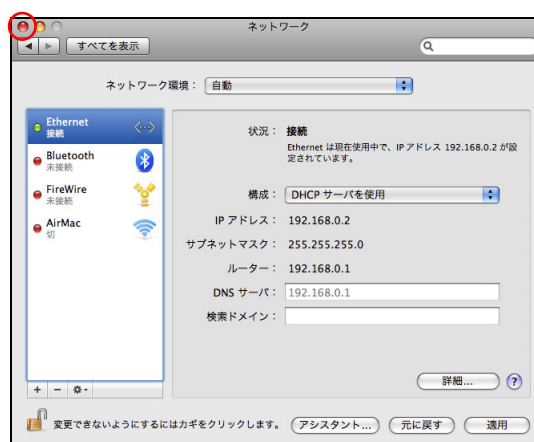
Mac OS X 10.5 ／ 10.6 ／ 10.7 の場合

ここでは、Mac OS X 10.5 Leopard の画面を例にご案内します。

※OS のバージョンにより、画面が異なる場合があります。

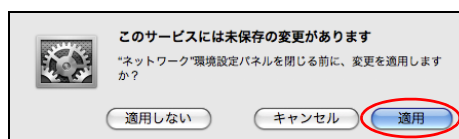
1 アップルメニューをクリックし、「システム環境設定」をクリックします。

システム環境設定画面が表示されます。

2 「ネットワーク」をクリックします。

ネットワーク画面が表示されます。

3 「ネットワーク環境」をクリックし、「自動」をクリックします。

4 「Ethernet」をクリックします。

5 数値を確認し、左上隅のクローズボタンをクリックします。

※複数台のパソコンを接続する場合、IP アドレスの下 1 桁が変化します。

接続機器	IP アドレス	デフォルトゲートウェイ
BBR-4MG	192.168.11.2	192.168.11.1
NVR-500	192.168.100.2	192.168.100.1
DR207C	192.168.0.2	192.168.0.1

数値が異常な場合
ブロードバンドルータや ADSL モデムとパソコンの接続やパソコンの設定を見直します。
IP アドレスの取得に失敗すると、多くの場合「169.254.xxx.xxx」と表示されます。

6 「適用」ボタンをクリックします。

続いてお客様がご契約されたサービスの接続設定の章をご覧ください。

接続設定－ADSL・FTTH（フレッツ）

この章では、ADSL 接続サービス（フレッツコース）や FTTH 接続サービスをお申し込みいただいた方のために、インターネットに接続する方法についてご案内しています。

※ダイヤルアップ接続サービスでフレッツ ADSL をご利用のお客様は「フレッツコース　スタンダード」を「ダイヤルアップ接続コース」と読み替えて設定してください。

「登録完了のお知らせ」の見方

「登録完了のお知らせ」の見方についてご案内します。

αWeb をご利用いただく際に必要な情報が記載されていますので、大切に保管してください。
※お申し込みいただいたサービスによって、記載内容が異なります。

〒102-8573
東京都千代田区飯田橋2－18－4

0000年00月00日

株式会社　大塚商会

重要

大塚　太郎　様

お客様番号:　000000

お問い合わせの際に必要となります。

インターネット接続サービス＜αWeb＞登録完了のお知らせ

以下の通り、インターネット接続サービス＜αWeb＞のご利用準備が整いましたので、ご連絡致します。

お客様のご契約内容です。

ご利用開始日　：　0000年00月00日
ご利用サービス　※1　：　フレッツ光コース　スタンダード　光ネクスト・ファミリーハイスピード

ご契約いただいたサービスに必要な情報が記載されています。
設定時は、すべての項目について半角英数字にてご入力ください。

インターネット接続の際に必要となります。

■インターネット接続（IPv4）ログイン情報　＜IPv4インターネット接続に必要な設定情報です＞

項目	注	内容
地域IP網	※2	東京都
IPv4接続用ログイン名	※1	a000000@bd4.alpha-web.ne.jp
接続用パスワード	※3	Password1
固定IPv4アドレス	※2	－－－－－－

■インターネット接続（IPv6 IPoE方式 IPv6オプション）開通情報　＜IPv6がご利用になれる回線の情報です＞

項目	注	内容
フレッツお客さまID	※4	－－－－－－

メールソフト設定や環境設定メニュー利用の際に必要となります。

■メールアドレス情報　＜メールアドレスをお申し込みいただいたお客様の設定情報です＞

項目	注	内容	
メールアドレス		demotaro@mx3.alpha-web.ne.jp	
メールパスワード	※3	Password2	
SMTPサーバー（SMTP認証：587番ポート）		IPv4 対応	auth.alpha-web.ne.jp
POPサーバー（POP over SSL：995番ポート）		IPv6 対応　※5	－－－－－－
環境設定メニュー		https://selfcare.alpha-web.ne.jp	

FTP 転送の際に必要となります。

■Webディスク情報　＜メールアドレスをお申し込みいただき、Webディスクをご利用の際に必要な設定情報です＞

項目	注	内容
FTPログイン名		demotaro
FTPパスワード	※3	Password2
FTPサーバー	※6	w3.alpha-web.ne.jp
Webディスク公開URL		http://w3.alpha-web.ne.jp/~demotaro

公開するホームページの URL です。

■オプションサービス関連情報　＜お申し込みいただいたオプションサービス情報です＞　Webディスク容量は10MBまで無料でご利用いただけます。

Webディスク容量：10MB		

各項目の詳細、設定方法については「ご利用の手引き」またはαWebのホームページをご覧ください。
http://www.alpha-web.ne.jp/

※1　NTTフレッツ光のご契約タイプとαWebのご契約タイプが異なる場合、αWeb FTTH接続サービスに接続できない場合があります。
その際は、αWebサポートセンターへお問い合わせください。
※2　固定IPv4アドレスをご契約のお客様は、ご登録の地域IP網でのみご利用が可能です。
※3　接続用パスワード、メール・FTPパスワードに使用する文字は以下となります。Iアイ、Lエル、Oオー、Qキューは使用しません。
また、大文字・小文字は区別されます。
1234567890　abcdefghjkmnprstuvwxyz　ABCDEFGHJKMNPRSTUVWXYZ
※4　IPv6 IPoE方式 IPv6オプションは、記載されたフレッツお客様IDの回線でご利用が可能です。
また、IPv6 対応機器をご用意いただく必要があります。
※5　IPv6に対応したメールサーバーをご利用の場合は、こちらを設定ください。
※6　公開するホームページのデータは、「publichtml」ディレクトリの下に転送してください。

ネットワークを構築するときの留意点

ご契約されたサービスによって、ネットワークを構築するときの留意点が異なります。

対応する NTT のサービス

αWeb フレッツ接続サービスは、NTT 東日本／ NTT 西日本の以下のサービスに対応しています。

<table>
<tr><th>サービス名</th><th colspan="2">NTT 東日本</th><th colspan="2">NTT 西日本</th></tr>
<tr><td>ADSL 接続サービス
（フレッツコース）</td><td colspan="2">エントリー（1Mbps）、1.5Mbps、8Mbps、
モアⅡ（12Mbps）、モアⅡ（24Mbps）、
モアⅡ（40Mbps）、モアⅢ（47Mbps）</td><td colspan="2">1.5Mbps、8Mbps、モア（12Mbps）、
モア 24（24Mbps）、モア 40（40Mbps）、
モアスペシャル（44 ～ 47Mbps）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">FTTH 接続サービス
（フレッツ光コース）</td><td>フレッツ光ネクスト</td><td>マンションタイプ / マンション・ハイスピードタイプ / ギガマンション・スマートタイプ / ファミリータイプ / ファミリー・ハイスピードタイプ / ギガファミリー・スマートタイプ / ビジネスタイプ</td><td>フレッツ光ネクスト</td><td>マンションタイプ／マンション・ハイスピードタイプ／マンション・スーパーハイスピードタイプ隼／ファミリータイプ／ファミリー・ハイスピードタイプ／ファミリー・スーパーハイスピードタイプ隼／ビジネスタイプ</td></tr>
<tr><td>フレッツ光ライト</td><td>マンションタイプ／ファミリータイプ</td><td>フレッツ光ライト</td><td>マンションタイプ／ファミリータイプ</td></tr>
<tr><td rowspan="2">B フレッツ</td><td rowspan="2">マンションタイプ、ハイパーファミリータイプ／ニューファミリータイプ、ベーシックタイプ、ビジネスタイプ</td><td>フレッツ・光プレミアム</td><td>マンションタイプ／ファミリータイプ</td></tr>
<tr><td>B フレッツ</td><td>マンションタイプ／ワイヤレスタイプ、ファミリー 100、ベーシックタイプ、ビジネスタイプ</td></tr>
</table>

ネットワーク構築のサポート

ネットワーク環境はお客様ごとに異なり、その環境を構築した方でなければ適切に設定できません。そのため、たよれーるコンタクトセンターおよび NTT 東日本／ NTT 西日本では、ネットワーク構築などについてサポートいたしかねます。あらかじめご承知おきください。

サービスごとの特徴（IP アドレス）

ご契約されたサービスによって、グローバル IP アドレスの割り当て方法と、LAN 側のパソコンなどへの IP アドレスの割り当て方法が異なります。

グローバル IP アドレスの割り当て

サービス名	個数	IP アドレスの割り当て
フレッツコース　スタンダード	1 個	動的（不定期に変化します）
フレッツコース　IP1	1 個	固定（「登録完了のお知らせ」をご覧ください）
フレッツコース　IP8	8 個	
フレッツコース　IP16	16 個	
フレッツコース　IP32	32 個	

フレッツコース　スタンダード

1 台のパソコンをインターネットに接続するためのコースです。複数のパソコンを接続するには、市販のブロードバンドルータが必要です。

※フレッツ 光ネクスト、B フレッツ、フレッツ ADSL では、ブロードバンドルータ機能を持った ONU や ADSL モデムがレンタルされる場合があります。またフレッツ・光プレミアムではブロードバンドルータとして動作する CTU がレンタルされます。

フレッツコース　IP1

1 台のパソコンをインターネットに接続するためのコースです。グローバル IP アドレスが変化しないため、接続元制限などに適しています。

フレッツコース　IP8・IP16・IP32

複数固定 IP に対応したブロードバンドルータが必要です。
取得したグローバル IP アドレスのうちの 3 個は、以下のように用途が決まっています。残りのグローバル IP アドレスを、LAN 側のパソコンなどに割り当ててください。

ネットワークアドレス	最小の値の IP アドレス
ブロードキャストアドレス	最大の値の IP アドレス
ブロードバンドルータの LAN 側	「登録完了のお知らせ」をご覧ください

フレッツ接続ツールを使う

「フレッツコース　スタンダード」または「フレッツコース　IP1」をご契約になり、1 台のパソコンをインターネットに接続する場合は、フレッツ接続ツールがご利用いただけます。

※インターネットからの不正アクセスを防ぐために、ブロードバンドルータのご利用をおすすめします。

お使いのパソコンの OS が Windows XP、Windows Vista、Windows 7、Windows 8、Windows 8.1 および Mac OS X の場合は、フレッツ接続ツールを使わずにインターネットに接続できます。

※フレッツ接続ツールのご利用方法は、NTT 東日本／ NTT 西日本にお問い合わせください。

ブロードバンドルータを使う

複数のパソコンをインターネットに接続する場合や、「フレッツコース　IP8・IP16・IP32」をご契約された場合は、以下のブロードバンドルータをご利用ください。

ご利用になれるブロードバンドルータ

市販のブロードバンドルータを使う場合は、フレッツ ADSL またはフレッツ光に対応した製品をお買い求めください。

インターネット接続を確認しておく

ブロードバンドルータを接続する前に、ADSL モデムや ONU・CTU とパソコンだけでインターネットに接続できることを確認してください。接続できない場合は、設定が間違っていないか確認してください。

ブロードバンドルータの取扱説明書をご覧ください

本書では、一部のブロードバンドルータについて、設定例をご案内しています。設定例については、「ブロードバンドルータを利用して接続する」（フレッツー 7）をご覧ください。
ブロードバンドルータの機種によって、設定方法が異なります。さらに、同一のブロードバンドルータであっても、ファームウェアのバージョンによって設定画面が異なる場合があります。これらの場合は、ブロードバンドルータに付属する取扱説明書をご覧ください。

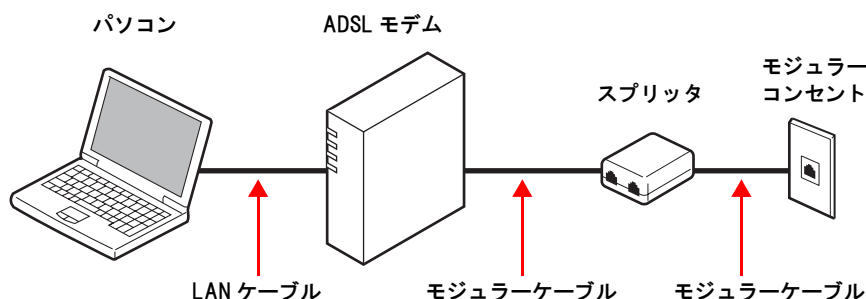
セキュリティ対策をお勧めします

本書でご案内する設定は、インターネットに接続するまでの設定例であり、セキュリティについては「全く」考慮していません。お客様にてセキュリティ対策を施した上でご利用になることをお勧めします。
セキュリティの指針はお客様ごとに異なります。そのため、たよれーるコンタクトセンターでは設定についてサポートいたしかねます。

通信機器を接続する

通信機器（ADSL モデムや終端装置）をパソコンと接続し、通信機器の動作を確認します。パソコンの OS に関わりません。

ADSL モデムの接続（フレッツ ADSL）

パソコンが 1 台の場合

1 ADSL モデムとスプリッタを、付属のモジュラーケーブルで接続します。

※ADSL 専用型契約の場合、この手順を省略します。

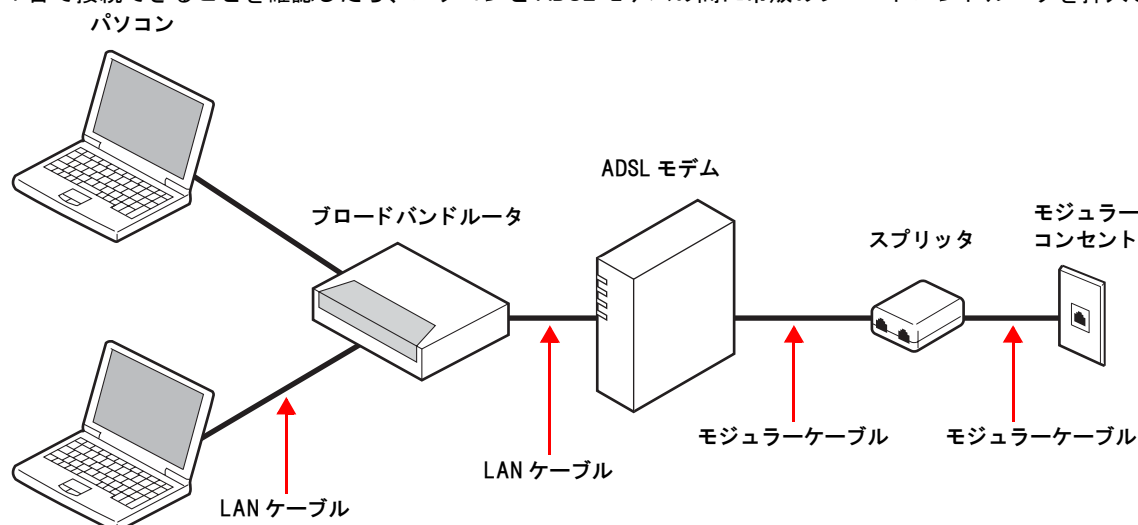
2 スプリッタとモジュラーコンセントを、付属のモジュラーケーブルで接続します。

※ADSL 専用型契約の場合、ADSL モデムとモジュラーコンセントを接続します。

3 ADSL モデムとパソコンを、付属の LAN ケーブルで接続します。

4 ADSL モデムの電源を入れます。

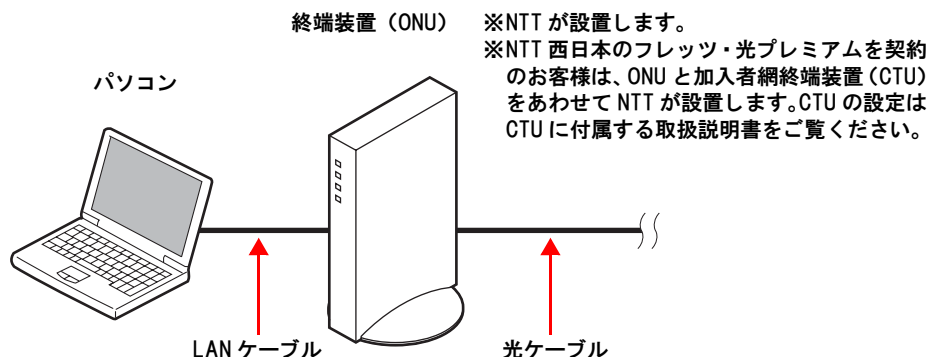
パソコンが複数台の場合

複数台のパソコンをインターネットに接続する場合、まず 1 台のパソコンと ADSL モデムでインターネットに接続できることを確認してください。
1 台で接続できることを確認したら、パソコンと ADSL モデムの間に市販のブロードバンドルータを挿入します。

ご利用になれるブロードバンドルータについては、「ブロードバンドルータを使う」（フレッツー 3）をご覧ください。
接続方法の詳細については、ブロードバンドルータに付属する取扱説明書をご覧ください。

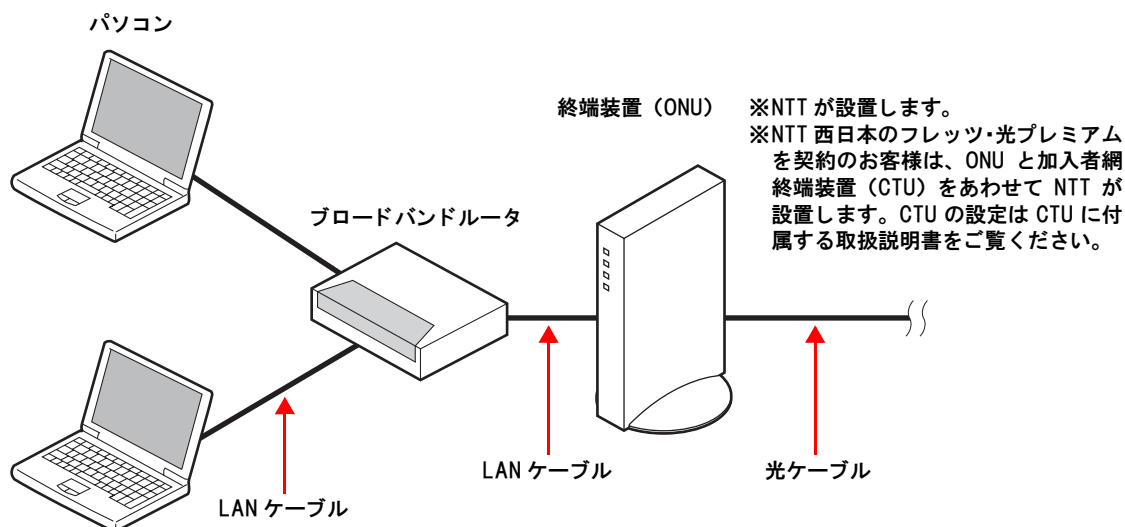
※NTT よりレンタルされる ADSL モデムの機種によっては、ブロードバンドルータ機能を持つものがあります。その場合は、ハブをご用意ください。

終端装置の接続（フレッツ光）

フレッツ光のコースによっては、終端装置を使わない場合があります。終端装置を使わない場合の接続については、NTT より提供される資料をご覧ください。

パソコンが 1 台の場合

1 終端装置とパソコンを、付属の LAN ケーブルで接続します。

パソコンが複数台の場合

複数台のパソコンをインターネットに接続する場合、まず 1 台のパソコンと終端装置でインターネットに接続できることを確認してください。
1 台で接続できることを確認したら、パソコンと終端装置の間に市販のブロードバンドルータを挿入します。

ご利用になれるブロードバンドルータについては、「ブロードバンドルータを使う」（フレッツー 3）をご覧ください。
接続方法の詳細については、ブロードバンドルータに付属する取扱説明書をご覧ください。

※フレッツ・光プレミアムをご契約のお客様の場合、CTU がブロードバンドルータとして動作します。そのため、市販のブロードバンドルータは不要な場合があります。

※フレッツ 光ネクスト、B フレッツをご契約のお客様の場合、ブロードバンドルータ機能を持つ ONU が設置されることがあります。そのため、市販のブロードバンドルータは不要な場合があります。

ブロードバンドルータを利用して接続する

ブロードバンドルータの設定例です。設定について、たよれーるコンタクトセンターではサポートいたしかねます。ここでは、BUFFALO 製 BBR-4MG と YAMAHA 製 NVR500 の場合を例にご案内します。

操作の流れ

次の順序で設定します。手順 3 ～手順 4 の操作については、別紙「基本設定」の章の該当するページをご覧ください。

1 ブロードバンドルータを設置します。

※ブロードバンドルータの取扱説明書をご覧ください。

2 ブロードバンドルータにパソコンを接続します。

※接続方法→「通信機器を接続する」（フレッツー 5）

3 パソコンを設定します。

※パソコンの設定方法→別紙「基本設定」の章の「パソコンを設定する」

4 IP アドレスの取得を確認します。

※確認方法→別紙「基本設定」の章の「IP アドレスの取得を確認する」

5 ブロードバンドルータを設定し、インターネットに接続します。

※BUFFALO 製 BBR-4MG の設定方法→「BUFFALO 製 BBR-4MG の場合」（フレッツー 7）

※YAMAHA 製 NVR500 の設定方法→「YAMAHA 製 NVR500 の場合」（フレッツー 11）

※複数固定 IP 接続サービスで、YAMAHA 製 NVR500 を使用している場合→「複数固定 IP 接続設定」（フレッツー 15）

※その他のブロードバンドルータをお使いの場合は、お使いのブロードバンドルータの取扱説明書をご覧ください。

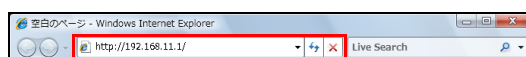
6 フィルタリングなど、セキュリティを保つための設定をします。

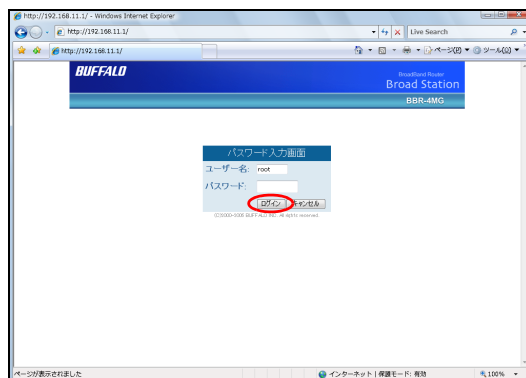
※お使いのブロードバンドルータの取扱説明書をご覧ください。

BUFFALO 製 BBR-4MG の場合

はじめて設定する場合

「フレッツコース　スタンダード」と「フレッツコース IP1」の設定例です。

1 ブラウザ（Internet Explorer など）を立ち上げ、必要事項を入力して Enter キーを押します。

アドレス欄	http://192.168.11.1/ と、半角文字で入力します。

2 必要事項を入力し、「ログイン」ボタンをクリックします。

ユーザー名	root と、半角文字で入力します。
パスワード	何も入力しません。

セキュリティを保つために
インターネットへの接続を確認したあとで、ブロードバンドルータのパスワードを変更することをお勧めします。
パスワードには、他人に推測されやすい単語を使わないことをお勧めします。

3 「FTTH」ボタンをクリックします。

4 「B フレッツ」をクリックします。

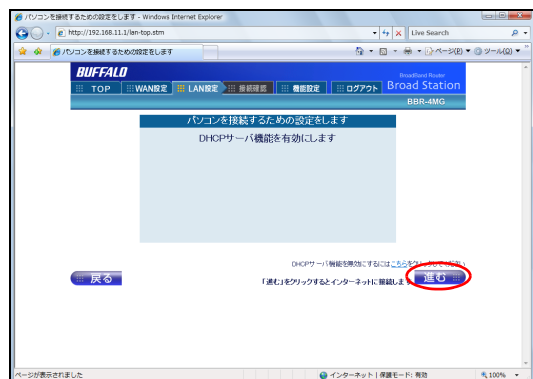
5 必要事項を入力し、「進む」ボタンをクリックします。

※接続用ログイン名、接続用パスワード、PPP ログイン名、PPP パスワード→「「登録完了のお知らせ」の見方」（フレッツー 1）

接続ユーザ名	接続用ログイン名を、半角文字で入力します。 （左の欄には「@」より左側を、右の欄には「@」より右側を入力します）
接続パスワード	接続用パスワードを、半角文字で入力します。 （2 つの欄それぞれに入力します）
サービス名	何も入力しません。
DNS（ネーム）サーバアドレス	何も入力しません。

※ダイヤルアップ接続サービスにてフレッツ ADSL をご利用の場合、PPP ログイン名と PPP パスワードを入力します。この場合、接続ユーザ名の右の欄に「biglobe.ne.jp」と入力します。

6 WAN ポートの設定が開始されます。画面が自動的に遷移します。

7 「進む」ボタンをクリックします。

8 再起動が行われます。画面が自動的に遷移します。

9 「接続成功です」の表示を確認し、「設定完了」ボタンをクリックします。

「接続成功です」が表示されないときは
次の「再設定する場合」（フレッツー 9）をご覧ください。

10 ブラウザ（Internet Explorer など）を立ち上げ、必要事項を入力して、Enter キーを押します。

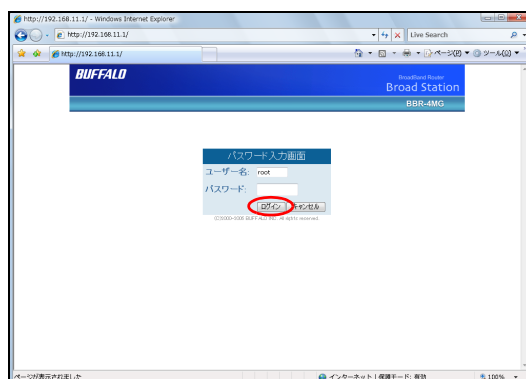
アドレス欄	http://www.alpha-web.ne.jp/ と、半角文字で入力します。

11 αWeb のホームページが表示されていることを確認します。

再設定する場合

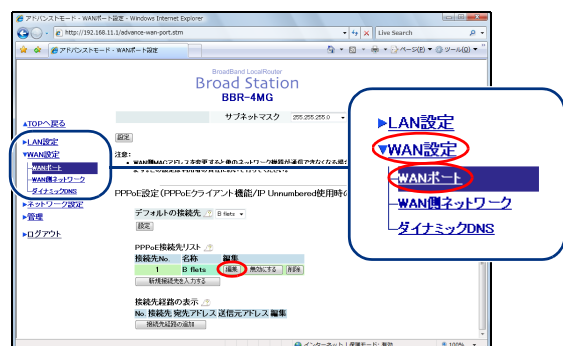
1 ブラウザ（Internet Explorer など）を立ち上げ、必要事項を入力して Enter キーを押します。

アドレス欄	http://192.168.11.1/ と、半角文字で入力します。

2 必要事項を入力し、「ログイン」ボタンをクリックします。

ユーザー名	root と、半角文字で入力します。
パスワード	何も入力しません。

セキュリティを保つために
インターネットへの接続を確認したあとで、ブロードバンドルータのパスワードを変更することをお勧めします。
パスワードには、他人に推測されやすい単語を使わないことをお勧めします。

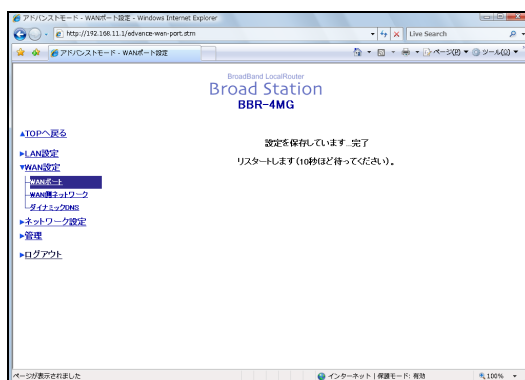
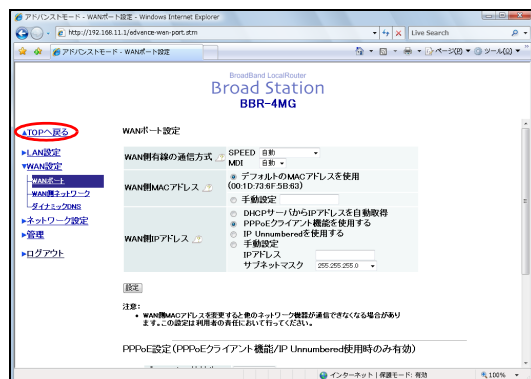
3「アドバンスト」ボタンをクリックします。

4 左側のメニューを「WAN 設定」→「WAN ポート」の順にクリックし、「編集」ボタンをクリックします。小ウインドウが開きます。

5 必要事項を入力し、「設定」ボタンをクリックします。

※接続用ログイン名、接続用パスワード、PPP ログイン名、PPP パスワード→「「登録完了のお知らせ」の見方」（フレッツー 1）

接続先名称	わかりやすい名前を入力します。（例 : alpha-web）
接続ユーザ名	接続用ログイン名を、半角文字で入力します。
接続パスワード	接続用パスワードを、半角文字で入力します。 （2 つの欄それぞれに入力します）
サービス名	何も入力しません。
接続方法	「常時接続」を選択します。
認証方法	「自動認証」を選択します。
キープアライブ	「有効」を選択します。
設定項目の有効	「有効」を選択します。

※ダイヤルアップ接続サービスにてフレッツ ADSL をご利用の場合、PPP ログイン名と PPP パスワードを入力します。この場合、PPP ログイン名の末尾に、「@biglobe.ne.jp」を続けて入力します。

6 再起動が行われます。画面が自動的に遷移します。

7「TOP へ戻る」をクリックします。

8「通信中」の表示を確認し、「ログアウト」をクリックします。

インターネットに接続できないときは
接続ユーザ名と接続パスワードを確認してください。それでも接続できない場合は、「よくあるお問い合わせ」（フレッツー 35）をご覧ください。

9 ブラウザ（Internet Explorer など）を立ち上げ、必要事項を入力して、Enter キーを押します。

アドレス欄	http://www.alpha-web.ne.jp/ と、半角文字で入力します。

10 αWeb のホームページが表示されていることを確認します。

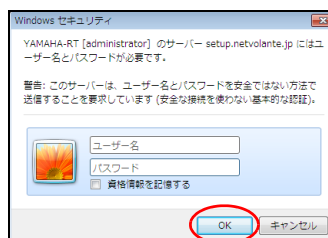
YAMAHA 製 NVR500 の場合

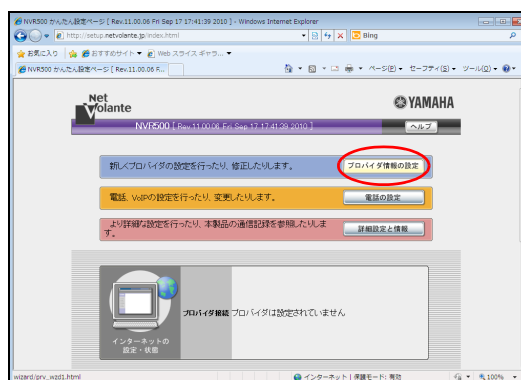
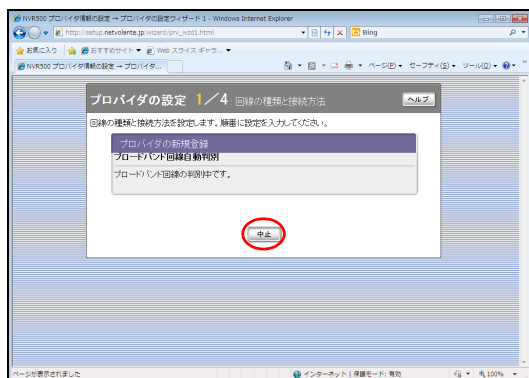
はじめて設定する場合

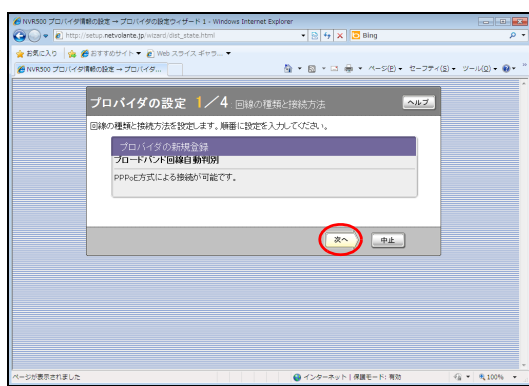
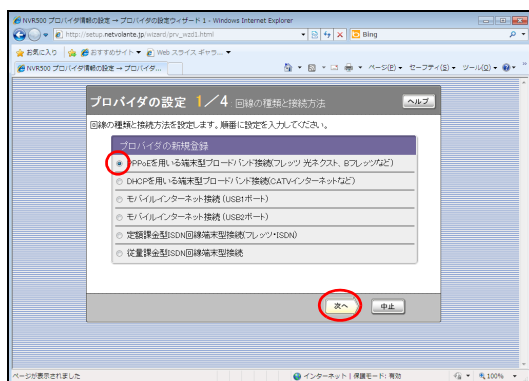
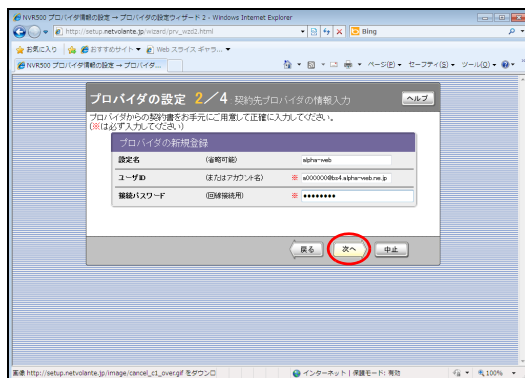
「フレッツコース スタンダード」と「フレッツコース IP1」の設定例です。

1 ブラウザ（Internet Explorer など）を立ち上げ、必要事項を入力して、Enter キーを押します。

アドレス欄	http://setup.netvolante.jp/ と、半角文字で入力します。

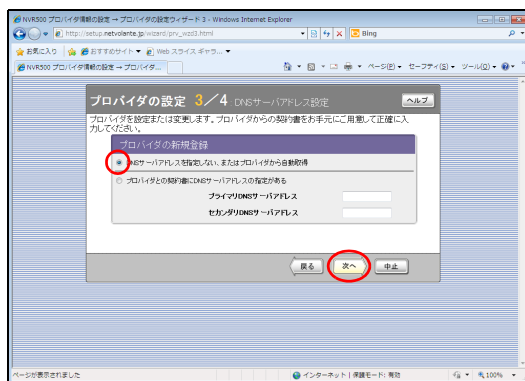
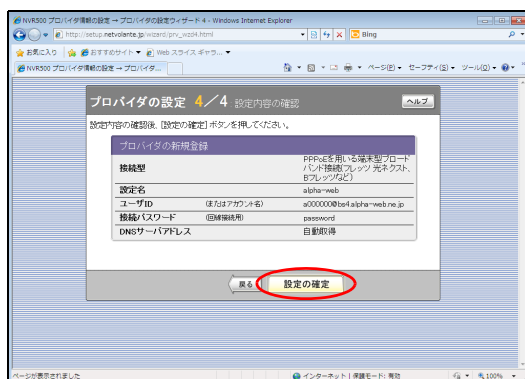
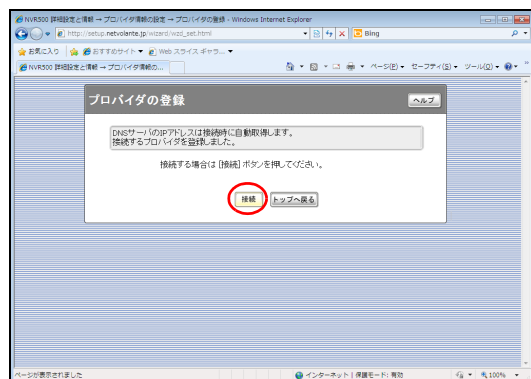
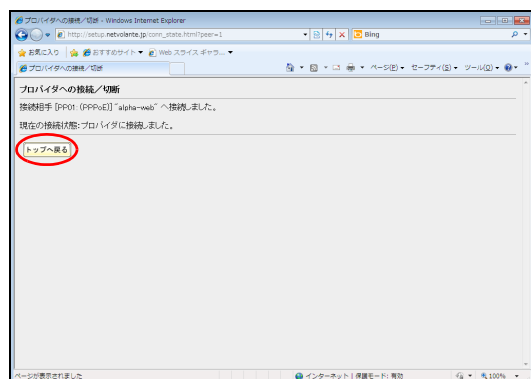
2「ユーザー名」「パスワード」は空白の状態で「OK」ボタンをクリックします。

セキュリティを保つために
インターネットへの接続を確認したあとで、ブロードバンドルータのパスワードを変更することをお勧めします。
パスワードには、他人に推測されやすい単語を使わないことをお勧めします。

3「プロバイダ情報の設定」ボタンをクリックします。

4 回線を自動で判別します。しばらく待っても画面が遷移しない場合は、「中止」ボタンをクリックし、手順 6 へ進みます。

※自動判別が行われない場合は、手順 6 へ進みます。

5 「次へ」ボタンをクリックします。

6 「PPPoE を用いる端末型ブロードバンド接続…」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。

7 必要事項を入力し、「次へ」ボタンをクリックします。

※接続用ログイン名、接続用パスワード、PPP ログイン名、PPP パスワード→「「登録完了のお知らせ」の見方」（フレッツ－ 1）

設定名	わかりやすい名前を入力します。（例：alpha-web）
ユーザ ID	接続用ログイン名を、半角文字で入力します。
接続パスワード	接続用パスワードを、半角文字で入力します。

※ダイヤルアップ接続サービスにてフレッツ ADSL をご利用の場合、PPP ログイン名と PPP パスワードを入力します。この場合、PPP ログイン名の末尾に「@biglobe.ne.jp」を続けて入力します。

8 「DNS サーバアドレスを指定しない…」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。

9 内容を確認し、「設定の確定」ボタンをクリックします。

10「接続」ボタンをクリックします。

11 接続できたことを確認し、「トップへ戻る」ボタンをクリックします。

インターネットに接続できないときは
次の「再設定する場合」（フレッツ－13）をご覧ください。

12 ブラウザ（Internet Explorer など）を立ち上げ、必要事項を入力して、Enter キーを押します。

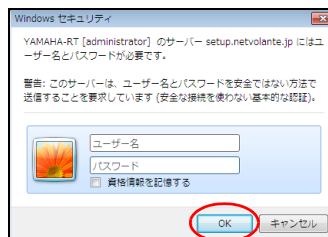
アドレス欄	http://www.alpha-web.ne.jp/ と、半角文字で入力します。

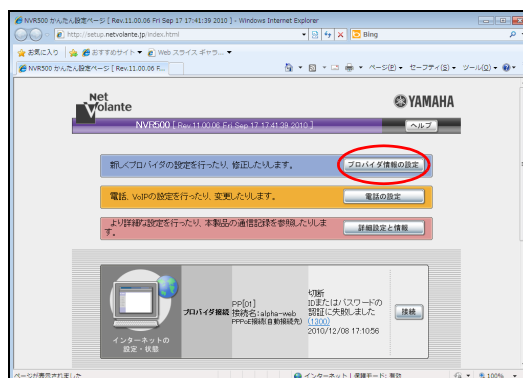
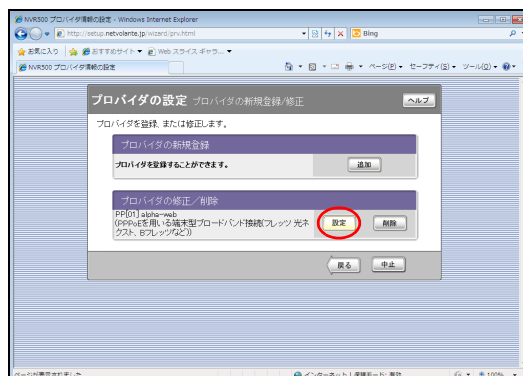
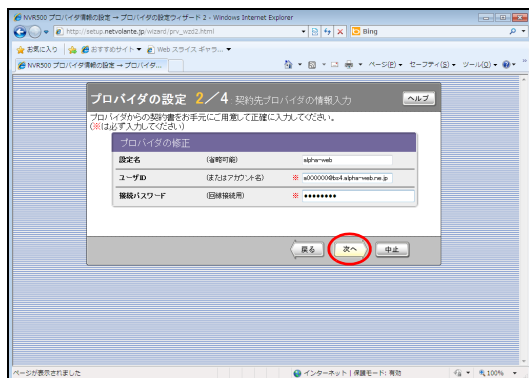
13 αWeb のホームページが表示されていることを確認します。

再設定する場合

1 ブラウザ（Internet Explorer など）を立ち上げ、必要事項を入力して、Enter キーを押します。

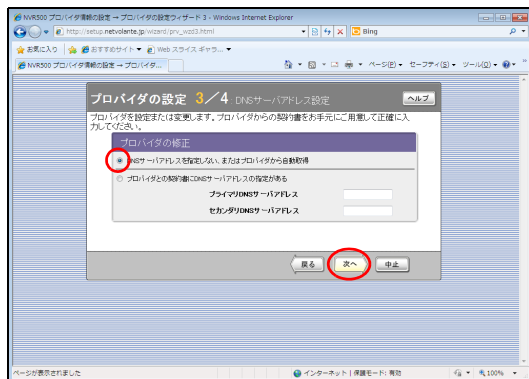
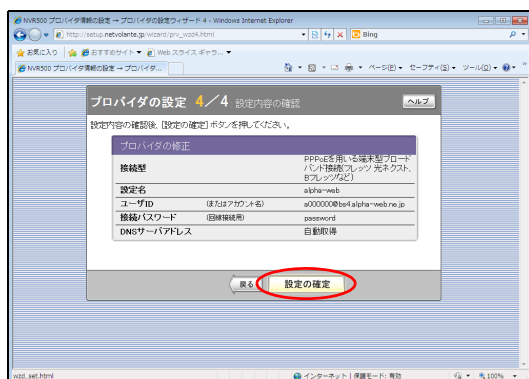
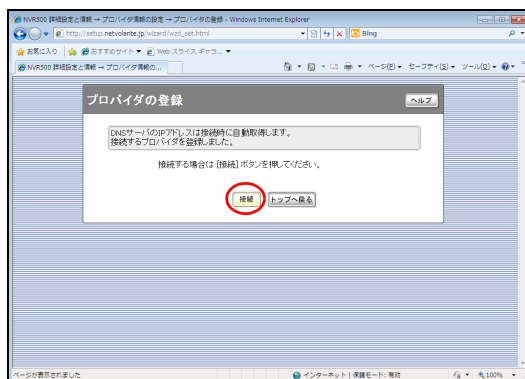
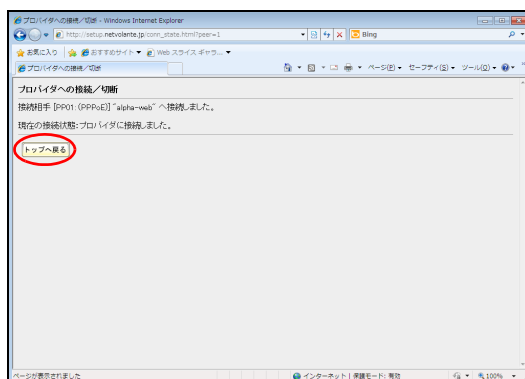
アドレス欄	http://setup.netvolante.jp/ と、半角文字で入力します。

2「ユーザー名」「パスワード」は空白の状態で「OK」ボタンをクリックします。

セキュリティを保つために
インターネットへの接続を確認したあとで、ブロードバンドルータのパスワードを変更することをお勧めします。
パスワードには、他人に推測されやすい単語を使わないことをお勧めします。

3「プロバイダ情報の設定」をクリックします。

4 作成した接続（例：alpha-web）の右にある「設定」ボタンをクリックします。

5 必要事項を入力し、「次へ」ボタンをクリックします。

※接続用ログイン名、接続用パスワード、PPP ログイン名、PPP パスワード→「「登録完了のお知らせ」の見方」（フレッツー 1）

設定名	わかりやすい名前を入力します。（例 : alpha-web）
ユーザ ID	接続用ログイン名を、半角文字で入力します。
接続パスワード	接続用パスワードを、半角文字で入力します。

※ダイヤルアップ接続サービスにてフレッツ ADSL をご利用の場合、PPP ログイン名と PPP パスワードを入力します。この場合、PPP ログイン名の末尾に「@biglobe.ne.jp」を続けて入力します。

6 「DNS サーバアドレスを指定しない…」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。

7 内容を確認し、「設定の確定」ボタンをクリックします。

8 「接続」ボタンをクリックします。

9 接続できたことを確認し、「トップへ戻る」ボタンをクリックします。

インターネットに接続できないときは
ユーザ ID と接続パスワードを確認してください。
それでも接続ができない場合は、「よくあるお問い合わせ」（フレッツー 35）をご覧ください。

10 ブラウザ（Internet Explorer など）を立ち上げ、必要事項を入力して、Enter キーを押します。

アドレス欄	http://www.alpha-web.ne.jp/ と、半角文字で入力します。

11 αWeb のホームページが表示されていることを確認します。

複数固定 IP 接続設定

複数固定 IP 接続サービスをご利用の場合、契約された IP アドレスにより、ルータ等への設定が異なります。下記の例を参考に設定をお願いいたします。

■ネットワーク環境の例（固定 IP8 の場合）

固定 IP アドレス	172.21.1.0 / 29
割り当てアドレス	172.21.1.0 ～ 172.21.1.7
ルータ専用 IP アドレス（デフォルトゲートウェイ）	172.21.1.1（割り当て IP アドレスの最小値から２番目）
サブネットマスク	255.255.255.248
ネットワークアドレス	172.21.1.0（割り当て IP アドレスの最小値）
ブロードキャストアドレス	172.21.1.7（割り当て IP アドレスの最大値）

■ネットワーク環境の例（固定 IP16 の場合）

固定 IP アドレス	172.21.1.0 / 28
割り当てアドレス	172.21.1.0 ～ 172.21.1.15
ルータ専用 IP アドレス（デフォルトゲートウェイ）	172.21.1.1（割り当て IP アドレスの最小値から２番目）
サブネットマスク	255.255.255.240
ネットワークアドレス	172.21.1.0（割り当て IP アドレスの最小値）
ブロードキャストアドレス	172.21.1.15（割り当て IP アドレスの最大値）

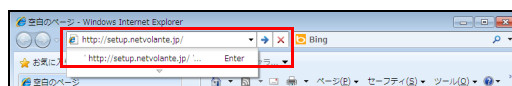
■ネットワーク環境の例（固定 IP32 の場合）

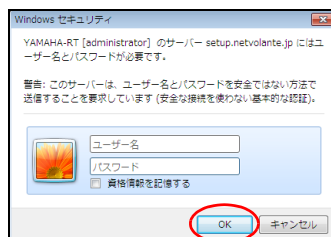
固定 IP アドレス	172.21.1.0 / 27
割り当てアドレス	172.21.1.0 ～ 172.21.1.31
ルータ専用 IP アドレス（デフォルトゲートウェイ）	172.21.1.1（割り当て IP アドレスの最小値から２番目）
サブネットマスク	255.255.255.224
ネットワークアドレス	172.21.1.0（割り当て IP アドレスの最小値）
ブロードキャストアドレス	172.21.1.31（割り当て IP アドレスの最大値）

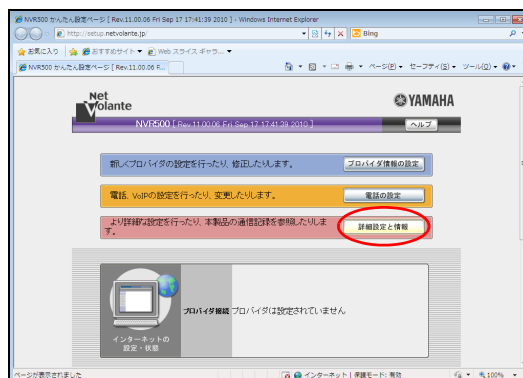
ネットワーク環境はお客様により異なります。設定を変更する際はご注意ください。

セキュリティ対策が必要です
ここでご案内する設定は、複数固定 IP 接続をするまでの設定例であり、セキュリティについては「全く」考慮されていません。設定後お客様にて必要なセキュリティ対策を施した上でご利用になることをお勧めします。
セキュリティの指針はお客様ごとに異なります。そのため、たよれーるコンタクトセンターでは設定についてサポートいたしかねます。

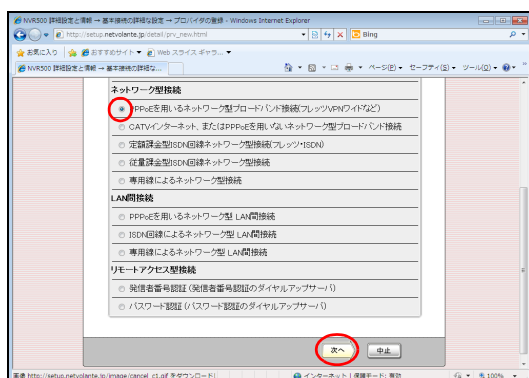
YAMAHA 製 NVR500 の場合

1 ブラウザ（Internet Explorer など）を立ち上げ、必要事項を入力して、Enter キーを押します。

アドレス欄	http://setup.netvolante.jp/ と、半角文字で入力します。

2 「ユーザー名」「パスワード」には何も入力しない状態で「OK」ボタンをクリックします。

セキュリティを保つために
インターネットへの接続を確認したあとで、ブロードバンドルータのパスワードを変更することをお勧めします。
パスワードには、他人に推測されやすい単語を使わないことをお勧めします。

3 「詳細設定と情報」ボタンをクリックします。

4 「基本接続の詳細な設定」の右にある「設定」ボタンをクリックします。

5 「追加」ボタンをクリックします。

6 「PPPoE を用いるネットワーク型ブロードバンド接続…」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。

7 必要事項を入力し、「設定の確定」ボタンをクリックします。

■プロバイダの登録

※接続用ログイン名と接続用パスワード→「「登録完了のお知らせ」の見方」（フレッツ－ 1）

設定名	わかりやすい名前を入力します。（例 : alpha-web）
ユーザ ID	接続用ログイン名を、半角文字で入力します。
接続パスワード	接続用パスワードを、半角文字で入力します。

■ NAT の設定

動的アドレス変換	「使用しない」を選択します。

■ PPPoE 関連の設定

MTU 設定	「自動」を選択します。
キープアライブ機能	チェックします。

■ DNS 関連

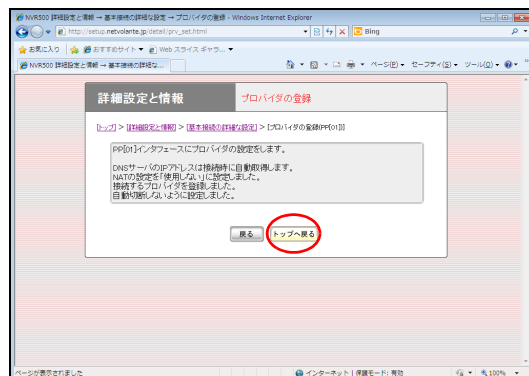
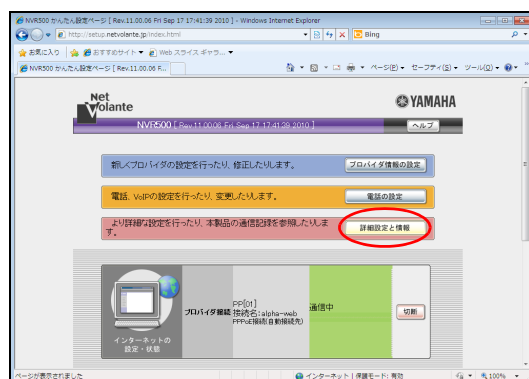
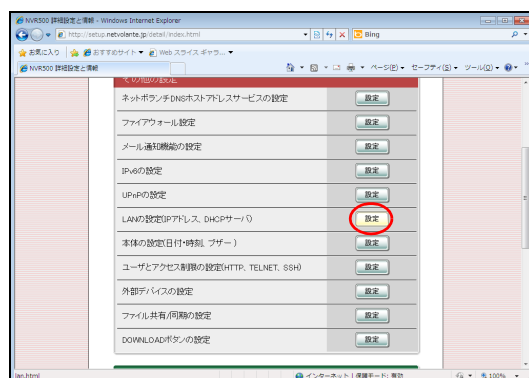
DNS サーバアドレス	「接続時に自動取得する」を選択します。

■ファイアウォール関連

ファイアウォール機能を適用しなおす	チェックします。
セキュリティレベル	「セキュリティレベル 3: 中弱」を選択します。

■切断タイマ関連

タイマで自動切断しない	選択します。

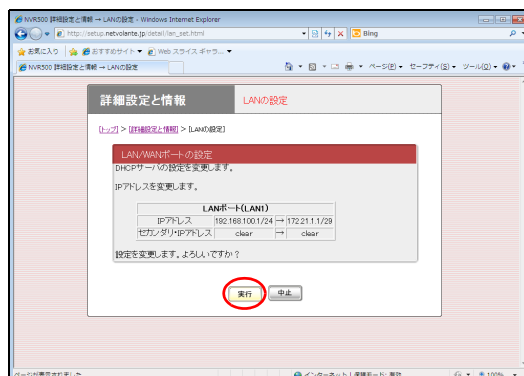
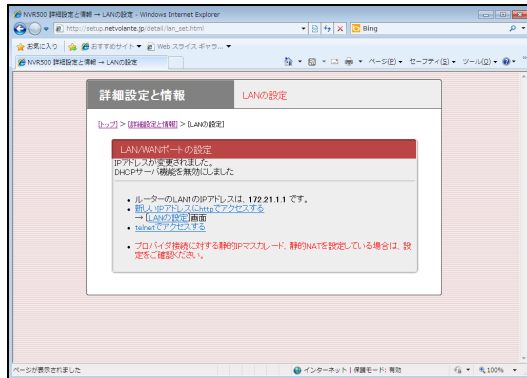
8 「トップへ戻る」ボタンをクリックします。

9 「通信中」を確認し、「詳細設定と情報」ボタンをクリックします。

10 「LAN の設定」の右にある「設定」ボタンをクリックします。

11 必要事項を入力し、「設定の確定」ボタンをクリックします。

■ LAN ポートの IP アドレス設定

プライマリ・IP アドレス	■固定 IP8 の場合 上の欄を選択し、ルータ割り当て IP アドレス（例：172.21.1.1）を入力します。 また、右の選択項目から「255.255.255.248」を選択します。
	■固定 IP16 の場合 上の欄を選択し、ルータ割り当て IP アドレス（例：172.21.1.1）を入力します。 また、右の選択項目から「255.255.255.240」を選択します。
	■固定 IP32 の場合 上の欄を選択し、ルータ割り当て IP アドレス（例：172.21.1.1）を入力します。 また、右の選択項目から「255.255.255.224」を選択します。

■ DHCP サーバ機能

DHCP サーバ機能を使用する	ネットワーク内に DHCP サーバーがある場合や、DHCP サーバーを使用しない場合はチェックしません。

12 設定を確認し、「実行」ボタンをクリックします。

13 設定が完了します。

これ以後は、パソコンの IP アドレスをグローバル IP アドレスに変更してください。

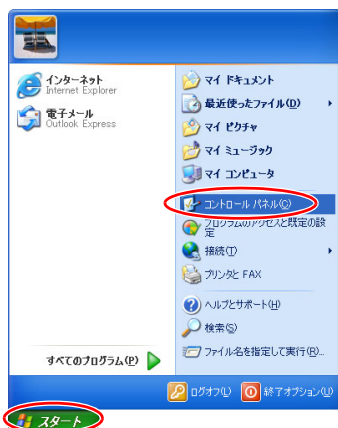
パソコンから直接接続する

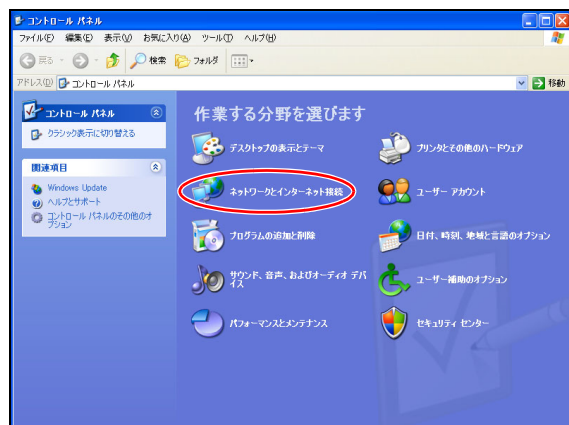
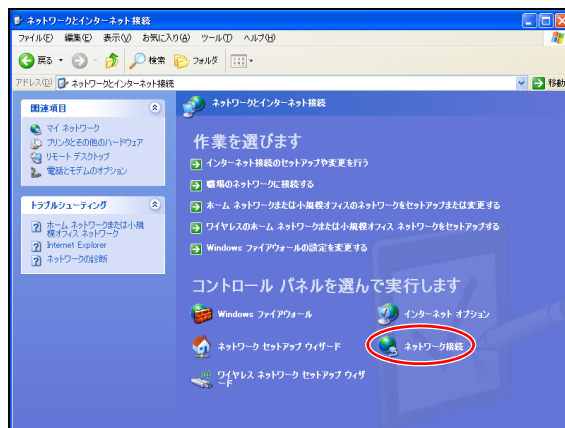
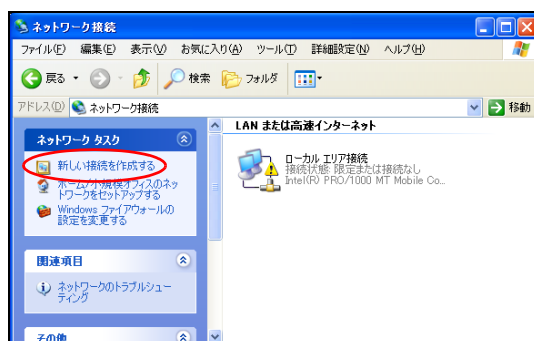
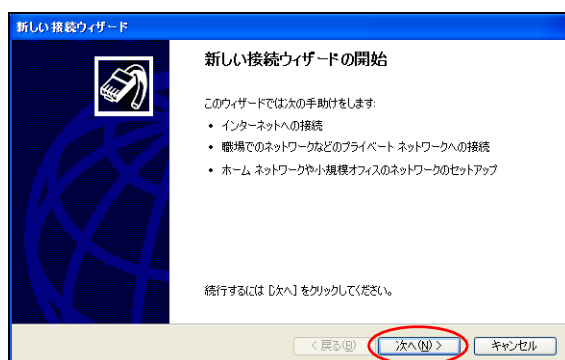
設定を変更し、インターネットに接続します。パソコンの OS によって操作が異なります。
※インターネットからの不正アクセスを防ぐために、ブロードバンドルータのご利用をおすすめします。

フレッツ光ネクスト、B フレッツ、フレッツ ADSL をご契約され、ブロードバンドルータ機能を内蔵している ONU や ADSL モデムをお使いの場合は、それぞれに付属する取扱説明書をご覧ください。
また、NTT 西日本のフレッツ・光プレミアムをご契約された場合は、NTT よりブロードバンドルータとして動作する CTU がレンタルされます。CTU に付属する取扱説明書をご覧ください。

Windows XP の場合

インターネット接続を設定する

1「スタート」をクリックし、「コントロールパネル」をクリックします。

コントロールパネル画面が表示されます。

2「ネットワークとインターネット接続」をクリックします。

3「ネットワーク接続」をクリックします。

4「新しい接続を作成する」をクリックします。

5「次へ」ボタンをクリックします。

6 「インターネットに接続する」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。

7 「接続を手動でセットアップする」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。

8 「ユーザー名とパスワードが必要な…」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。

9 必要事項を入力し、「次へ」ボタンをクリックします。

ISP 名	わかりやすい名前を入力します。（例：alpha-web）

10 必要事項を入力し、「次へ」ボタンをクリックします。

※接続用ログイン名、接続用パスワード、PPP ログイン名、PPP パスワード→「「登録完了のお知らせ」の見方」（フレッツー 1）

ユーザー名	接続用ログイン名を、半角文字で入力します。
パスワード	接続用パスワードを、半角文字で入力します。
パスワードの確認入力	接続用パスワードを、もう一度入力します。

※ダイヤルアップ接続サービスにてフレッツ ADSL をご利用の場合、PPP ログイン名と PPP パスワードを入力します。この場合、PPP ログイン名の末尾に、「@biglobe.ne.jp」を続けて入力します。

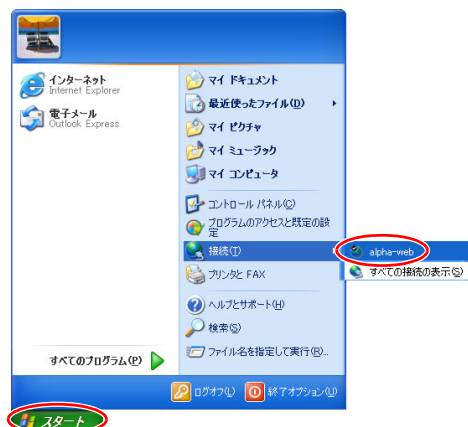
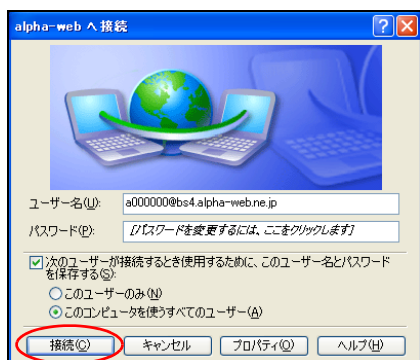
11 「完了」ボタンをクリックします。

画面が閉じ、設定が終了します。

次の「インターネットに接続する」（フレッツー 21）へ進んでください。

インターネットに接続する

インターネットに接続するときは、以下の操作を行います。

1 「スタート」をクリックし、「接続」→接続先名（例：alpha-web）をクリックします。

2 「接続」ボタンをクリックします。

画面が閉じ、インターネットに接続します。

3 インターネットへの接続に成功すると、タスクバーの右端にネットワーク接続のアイコンが表示されます。

インターネットに接続できないときは
ユーザー名とパスワードを確認してください。それでも接続できない場合は、「よくあるお問い合わせ」（フレッツー 35）をご覧ください。

4 ブラウザ（Internet Explorer など）を立ち上げ、必要事項を入力して、Enter キーを押します。

アドレス欄	http://www.alpha-web.ne.jp/ と、半角文字で入力します。

5 αWeb のホームページが表示されていることを確認します。

切断する

インターネット接続を終了（切断）するときは、以下の操作を行います。

1 タスクバーの右端のネットワーク接続のアイコンを、ダブルクリックします。

2 「切断」ボタンをクリックします。

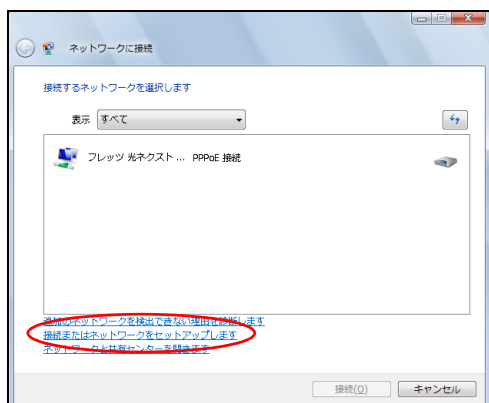
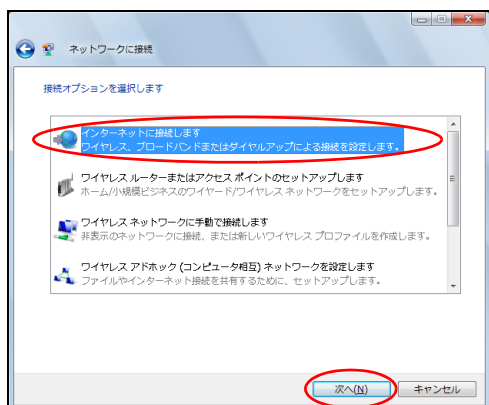
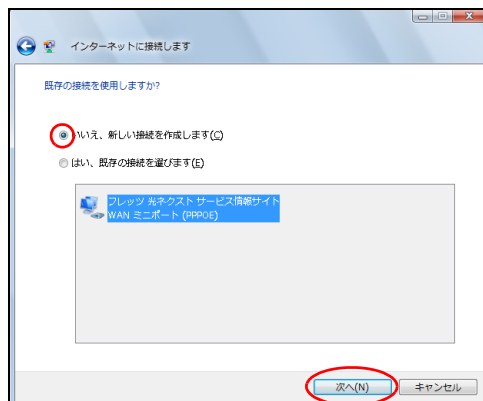
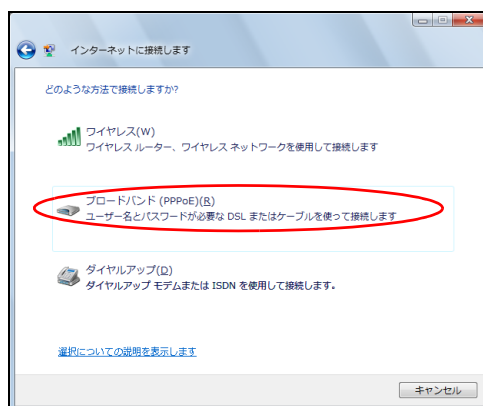
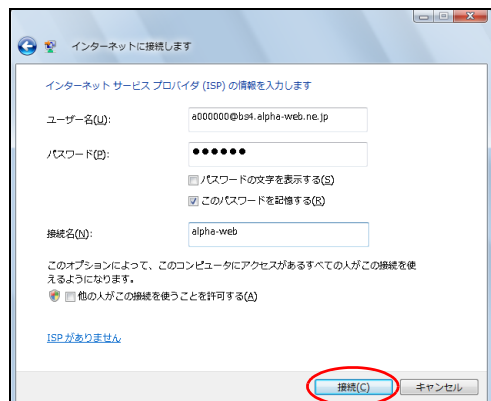
タスクバーのネットワーク接続のアイコンが消えます。

Windows Vista の場合

※操作中に「ユーザーアカウント制御」の画面が表示される場合があります。その際は「はい」や「続行」ボタンをクリックして操作を続けてください。

インターネット接続を設定する

1 「スタート」をクリックし、「接続先」をクリックします。

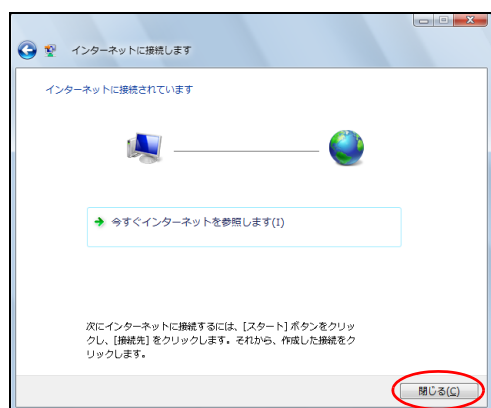
2 「接続またはネットワークをセットアップします」をクリックします。

3 「インターネットに接続します」をクリックし、「次へ」ボタンをクリックします。

4 「いいえ、新しい接続を作成します」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。

5 「ブロードバンド (PPPoE)」をクリックします。

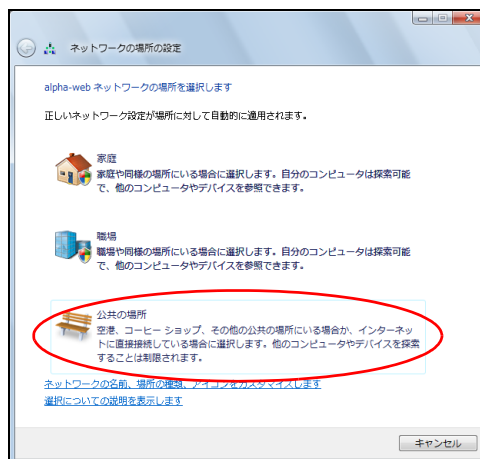
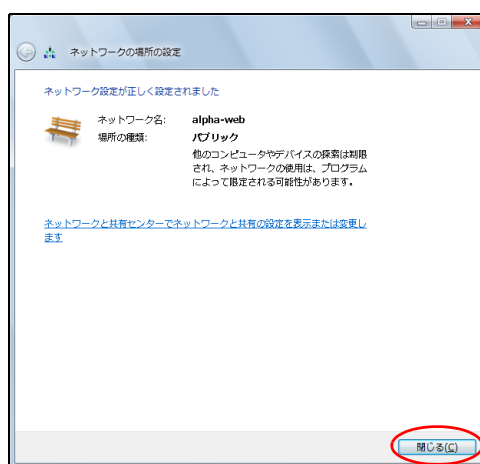
6 必要事項を入力し、「接続」ボタンをクリックします。

※接続用ログイン名、接続用パスワード、PPP ログイン名、PPP パスワード→「「登録完了のお知らせ」の見方」（フレッツー 1）

ユーザー名	接続用ログイン名を、半角文字で入力します。
パスワード	接続用パスワードを、半角文字で入力します。
このパスワードを記憶する	パスワードを保存する場合はチェックします。
接続名	わかりやすい名前を入力します。（例：alpha-web）

※ダイヤルアップ接続サービスにてフレッツ ADSL をご利用の場合、PPP ログイン名と PPP パスワードを入力します。この場合、PPP ログイン名の末尾に、「@biglobe.ne.jp」を続けて入力します。

7「インターネットに接続されています」と表示されることを確認し、「閉じる」ボタンをクリックします。

続いて、ネットワークの場所を設定します。

8「公共の場所」をクリックします。

9「閉じる」ボタンをクリックします。

ネットワークに接続の画面に、接続先アイコンが追加されます。
インターネットに接続しているので、続いて「切断する」（フレッツー 24）へ進んでください。

手順 7 でインターネットに接続できないときは
下の画面が表示されます。「接続をセットアップします」をクリックし、「閉じる」ボタンをクリックします。

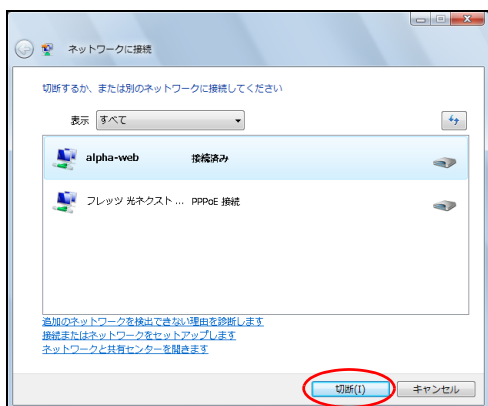
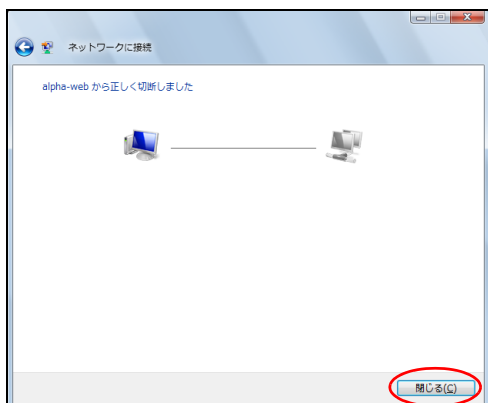
続いて、ユーザー名とパスワードを確認してください。それでも接続できない場合は、「よくあるお問い合わせ」（フレッツー 35）をご覧ください。

切断する

インターネット接続を終了（切断）するときは、以下の操作を行います。

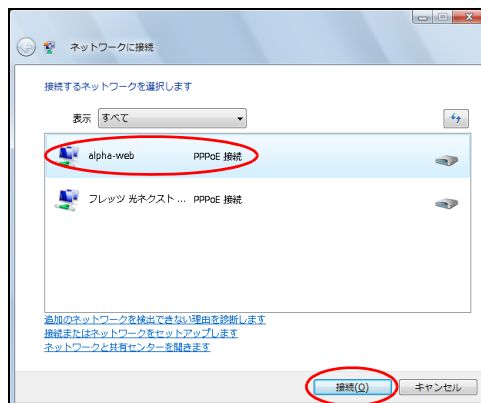
1 タスクバーの右端のネットワーク接続のアイコンを、クリックします。

2「接続または切断…」をクリックします。

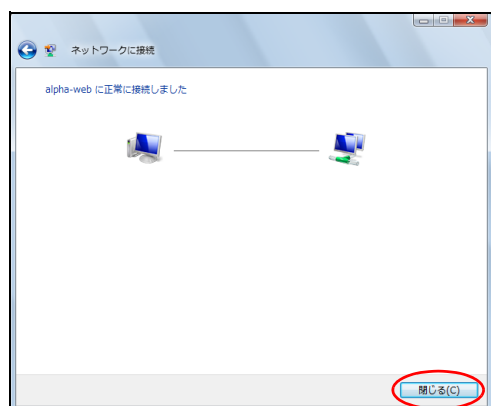
3「切断」ボタンをクリックします。

4「正しく切断しました」と表示されることを確認し、「閉じる」ボタンをクリックします。

インターネットに接続する

インターネットに接続するときは、以下の操作を行います。

1「スタート」をクリックし、「接続先」をクリックします。

2 接続先（例：alpha-web）をクリックし、「接続」ボタンをクリックします。

3「接続」ボタンをクリックします。

画面が閉じ、インターネットに接続します。

4 「正常に接続しました」と表示されることを確認し、「閉じる」ボタンをクリックします。

5 ブラウザ（Internet Explorer など）を立ち上げ、必要事項を入力して、Enter キーを押します。

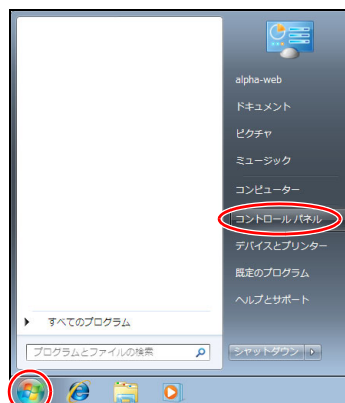
アドレス欄	http://www.alpha-web.ne.jp/ と、半角文字で入力します。

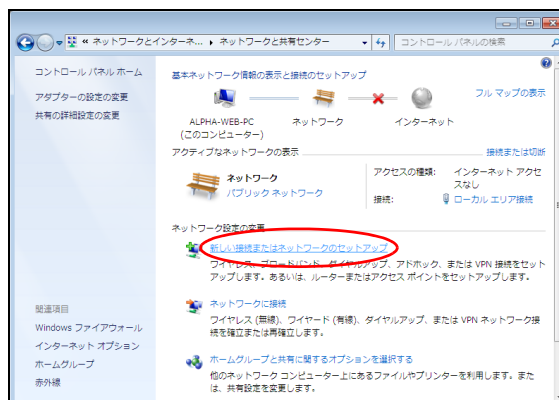
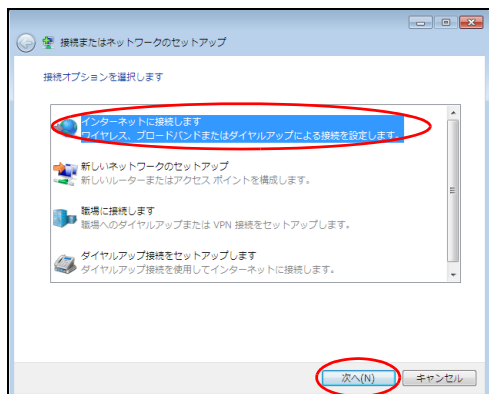
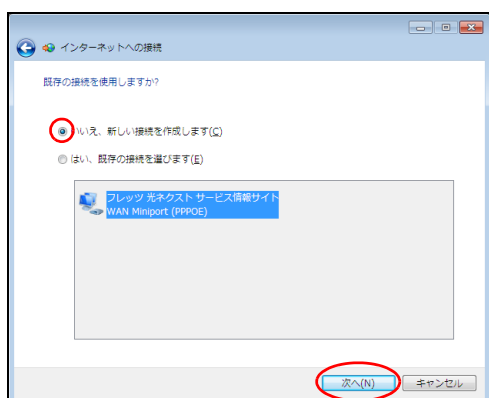
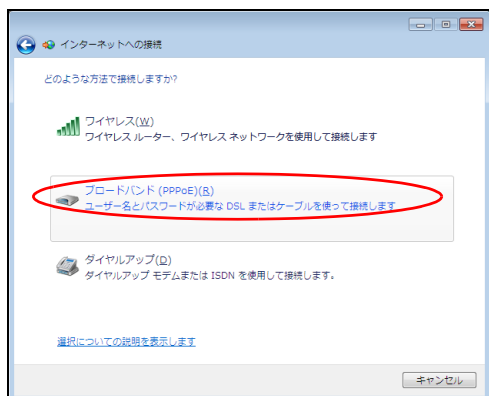
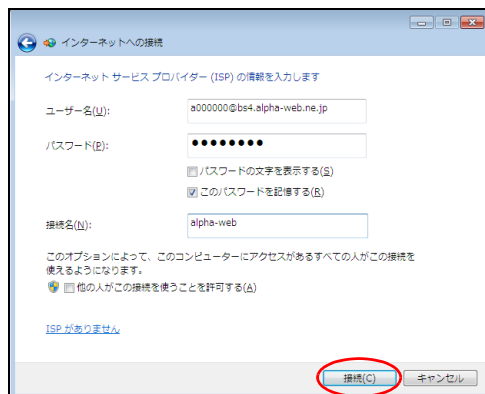
6 αWeb のホームページが表示されていることを確認します。

Windows 7 の場合

※操作中に「ユーザーアカウント制御」の画面が表示される場合があります。その際は「はい」や「続行」ボタンをクリックして操作を続けてください。

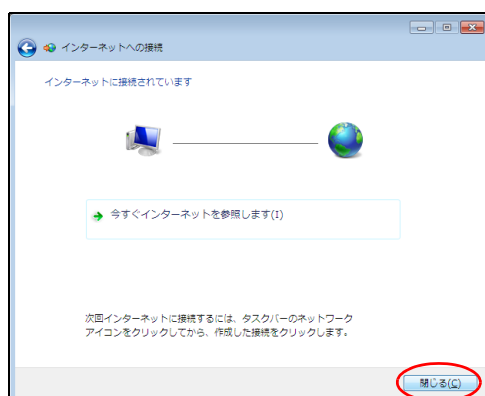
インターネット接続を設定する

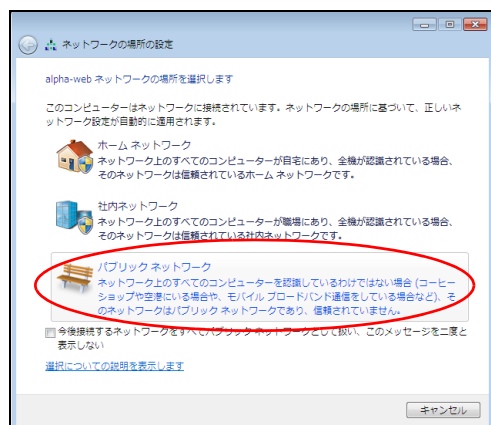
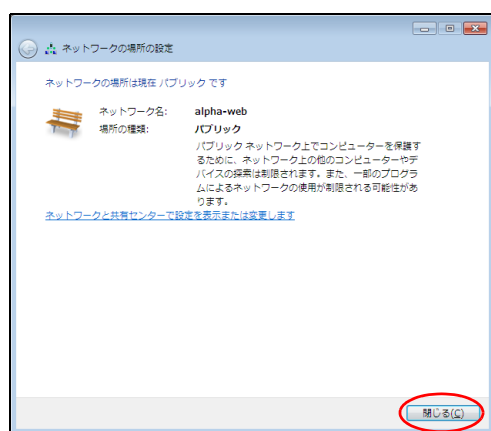
1 「スタート」をクリックし、「コントロールパネル」をクリックします。

2 「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックします。

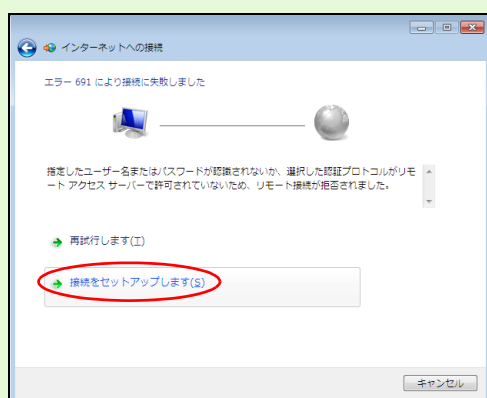
3 「新しい接続またはネットワークのセットアップ」をクリックします。

4 「インターネットに接続します」をクリックし、「次へ」ボタンをクリックします。

5 「いいえ、新しい接続を作成します」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。

6 「ブロードバンド (PPPoE)」をクリックします。

7 必要事項を入力し、「接続」ボタンをクリックします。

※接続用ログイン名、接続用パスワード、PPP ログイン名、PPP パスワード→「「登録完了のお知らせ」の見方」（フレッツー 1）

ユーザー名	接続用ログイン名を、半角文字で入力します。
パスワード	接続用パスワードを、半角文字で入力します。
このパスワードを記憶する	パスワードを保存する場合はチェックします。
接続名	わかりやすい名前を入力します。（例 : alpha-web）

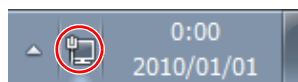
※ダイヤルアップ接続サービスにてフレッツ ADSL をご利用の場合、PPP ログイン名と PPP パスワードを入力します。この場合、PPP ログイン名の末尾に、「@biglobe.ne.jp」を続けて入力します。

8 「インターネットに接続されています」と表示されることを確認し、「閉じる」ボタンをクリックします。

続いて、ネットワークの場所を設定します。

9「パブリックネットワーク」をクリックします。

10「閉じる」ボタンをクリックします。

インターネットに接続しているので、続いて「切断する」（フレッツ－ 27）に進んでください。

手順 8 でインターネットに接続できないときは
下の画面が表示されます。「接続をセットアップします」をクリックし、「閉じる」ボタンをクリックします。

続いて、ユーザー名とパスワードを確認してください。それでも接続できない場合は、「よくあるお問い合わせ」（フレッツ－ 35）をご覧ください。

切断する

1 タスクバーの右端のネットワーク接続のアイコンをクリックします。

次の手順の画面が表示されます。

※アイコンが表示されていない場合は、左に表示されている三角ボタンをクリックします。

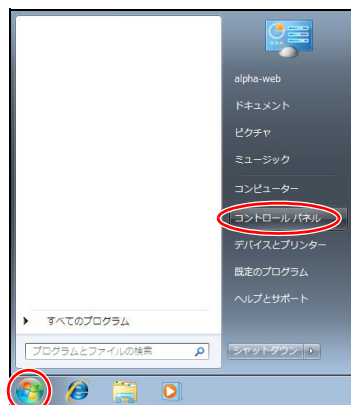
2 接続している接続名（例：alpha-web）をクリックします。

3「切断」ボタンをクリックします。

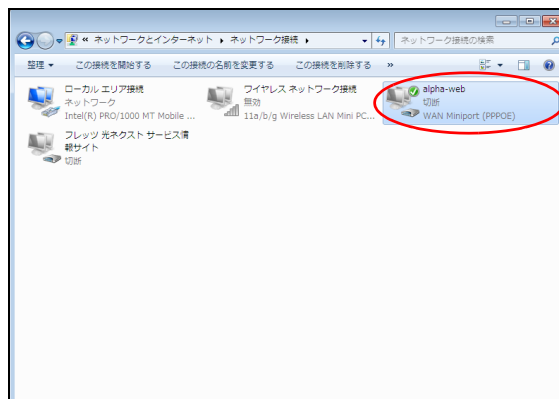
4「接続済み」の表示が消えたことを確認します。

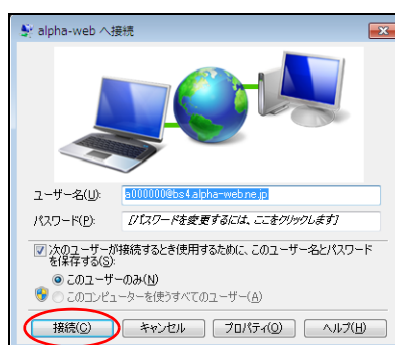
インターネットに接続する

インターネットに接続するときは、以下の操作を行います。

1 「スタート」をクリックし、「コントロールパネル」をクリックします。

2 「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックします。

3 「アダプターの設定の変更」をクリックします。

4 作成した接続名（例：alpha-web）をダブルクリックします。

次の手順の画面が表示されます。

5 「接続」ボタンをクリックします。

画面が閉じ、インターネットに接続します。

6 ブラウザ（Internet Explorer など）を立ち上げ、必要事項を入力して、Enter キーを押します。

アドレス欄	http://www.alpha-web.ne.jp/ と、半角文字で入力します。

7 αWeb のホームページが表示されていることを確認します。

Windows 8 ／ 8.1 の場合

インターネット接続を設定する

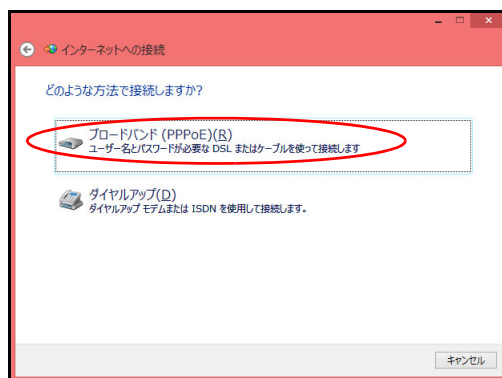
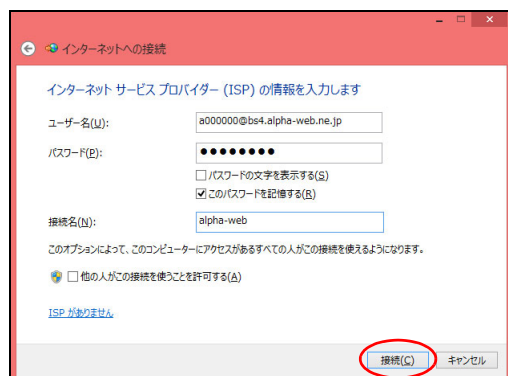
1 マウスを左下に移動し、右クリックをして「コントロールパネル」をクリックします。

コントロールパネル画面が表示されます。

2「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックします。

3「新しい接続またはネットワークのセットアップ」をクリックします。

4「インターネットに接続します」をクリックし、「次へ」ボタンをクリックします。

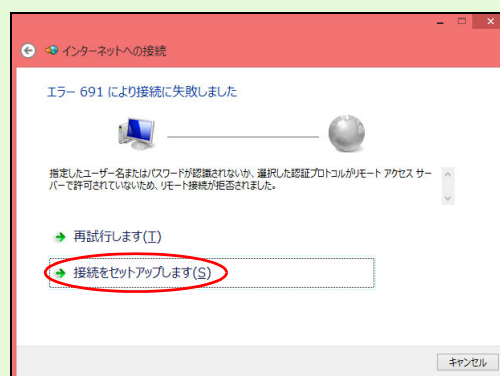
5「ブロードバンド（PPPoE）」をクリックします。

6 必要事項を入力し、「接続」ボタンをクリックします。

※接続用ログイン名、接続用パスワード、PPP ログイン名、PPP パスワード→「「登録完了のお知らせ」の見方」（フレッツー 1）

ユーザー名	接続用ログイン名を、半角文字で入力します。
パスワード	接続用パスワードを、半角文字で入力します。
このパスワードを記憶する	パスワードを保存する場合はチェックします。
接続名	わかりやすい名前を入力します。（例：alpha-web）

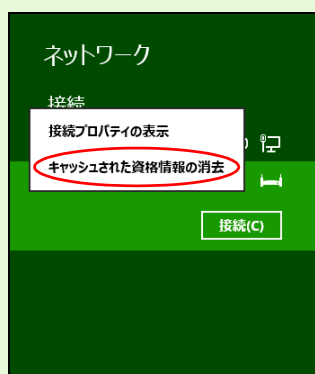
※ダイヤルアップ接続サービスにてフレッツ ADSL をご利用の場合、PPP ログイン名と PPP パスワードを入力します。この場合、PPP ログイン名の末尾に「@biglobe.ne.jp」を続けて入力します。

7 「インターネットに接続されています」と表示されることを確認し、「閉じる」ボタンをクリックします。

手順 7 でインターネットに接続できないときは

下の画面が表示されます。「接続をセットアップします」をクリックします。

「閉じる」ボタンをクリックします。

タスクバーの右端のネットワーク接続のアイコンをクリックします。

先ほど設定した接続名（例 :alpha−web）の上で右クリックし、「キャッシュされた資格情報の消去」をクリックします。

設定した接続名（例 :alpha−web）を左クリックし、「接続」ボタンをクリックします。

ユーザー名とパスワードを再入力し「OK」ボタンをクリックしてください。それでも接続できない場合は、「よくあるお問い合わせ」（フレッツー 35）をご覧ください。

切断する

1 タスクバーの右端のネットワーク接続のアイコンを、クリックします。

2 設定した接続名（例 :alpha-web）をクリックします。

3「切断」ボタンをクリックして接続を切断します。

インターネットに接続する

インターネットに接続するときは、以下の操作を行います。

1 タスクバーの右端のネットワーク接続のアイコンを、クリックします。

2 設定した接続名（例 :alpha-web）をクリックし、「接続」ボタンをクリックします。

3「接続済み」と表示され、インターネットに接続しました。

4 ブラウザ（Internet Explorer など）を立ち上げ、必要事項を入力して、Enter キーを押します。

アドレス欄	http://www.alpha-web.ne.jp と、半角文字で入力します。

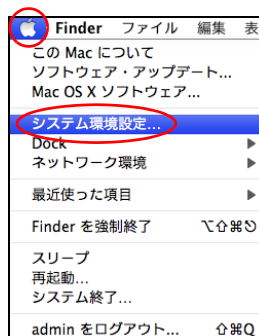
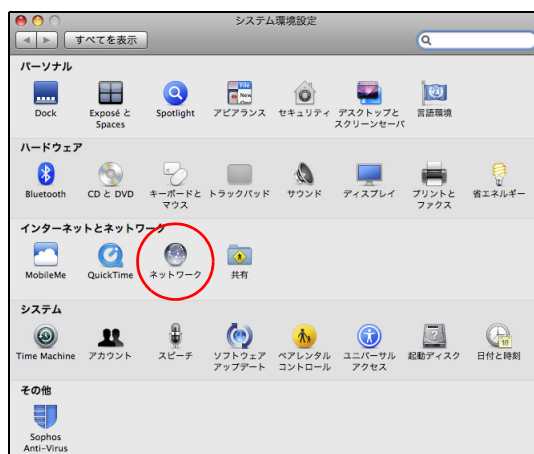
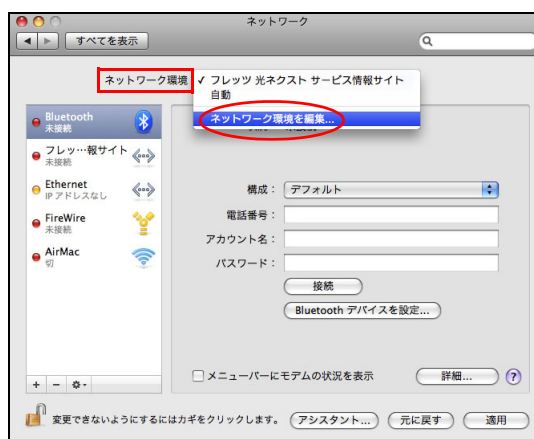
5 αWeb のホームページが表示されていることを確認します。

Mac OS X 10.5 ／ 10.6 ／ 10.7 の場合

ここでは、Mac OS X 10.5 Leopard の画面を例にご案内します。

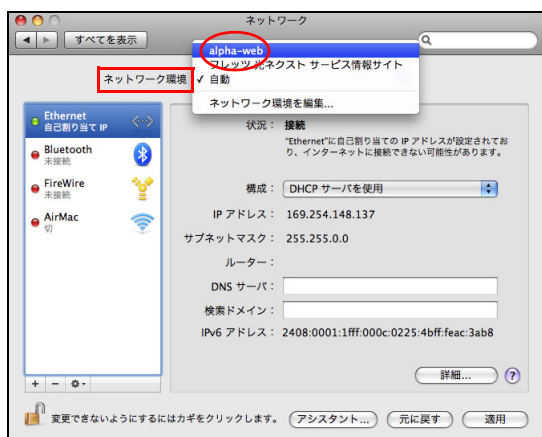
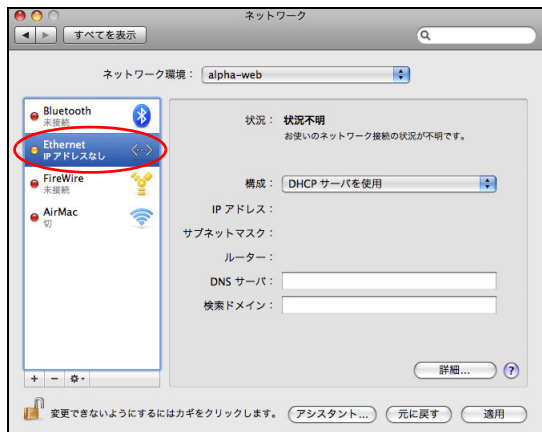
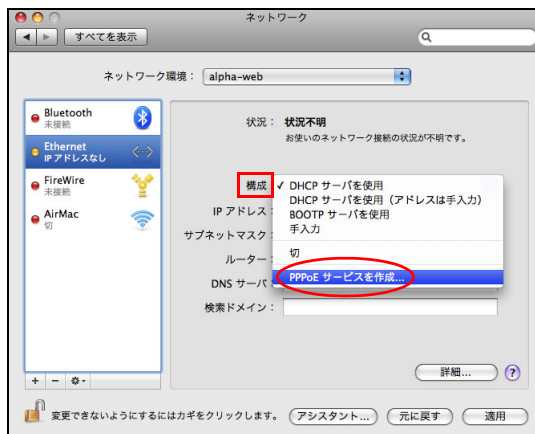
※OS のバージョンにより、画面が異なる場合があります。

インターネット接続を設定する

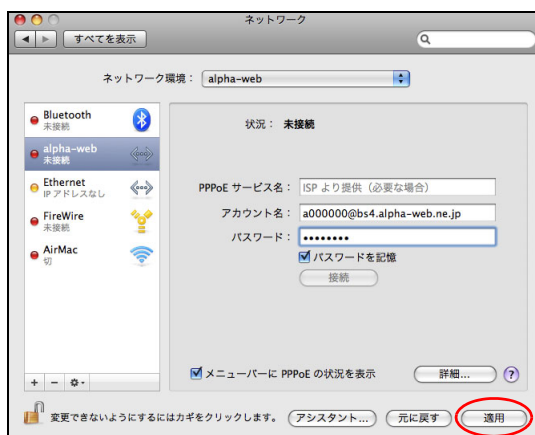
1 アップルメニューをクリックし、「システム環境設定」をクリックします。

2「ネットワーク」をクリックします。

3「ネットワーク環境」をクリックし、「ネットワーク環境を編集」をクリックします。

4「+」ボタンをクリックします。

5 必要事項を入力し、「完了」ボタンをクリックします。

ネットワーク環境	わかりやすい名前を入力します。（例：alpha-web）

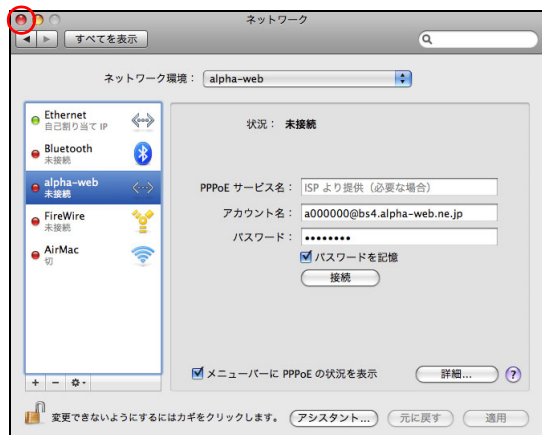
6「ネットワーク環境」をクリックし、作成したネットワーク環境（例：alpha-web）をクリックします。

7「Ethernet」をクリックします。

8「構成」をクリックし、「PPPoE サービスを作成」をクリックします。

9 必要事項を入力し、「完了」ボタンをクリックします。

サービス名	わかりやすい名前を入力します。（例：alpha-web）

10 必要事項を入力し、「適用」ボタンをクリックします。

※接続用ログイン名、接続用パスワード、PPP ログイン名、PPP パスワード→「「登録完了のお知らせ」の見方」（フレッツー 1）

アカウント名	接続用ログイン名を、半角文字で入力します。
パスワード	接続用パスワードを、半角文字で入力します。
パスワードを記憶	パスワードを保存する場合はチェックします。
メニューバーに PPPoE の状況を表示	チェックします。

※ダイヤルアップ接続サービスにてフレッツ ADSL をご利用の場合、PPP ログイン名と PPP パスワードを入力します。この場合、PPP ログイン名の末尾に、「@biglobe.ne.jp」を続けて入力します。

11 左上隅のクローズボタンをクリックします。

画面が閉じ、設定が終了します。

次の「インターネットに接続する」（フレッツー 34）へ進んでください。

インターネットに接続する

インターネットに接続するときは、以下の操作を行います。

1 メニューバーの PPPoE ステータスをクリックし、「接続：（作成したサービス名（例：alpha-web））」をクリックします。

インターネットに接続し、メニューの「接続」が「接続解除」に変化します。

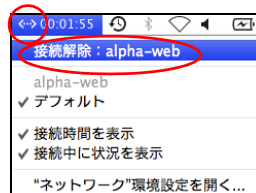
インターネットに接続できないときは
アカウント名とパスワードを確認してください。
それでも接続できない場合は、「よくあるお問い合わせ」（フレッツー 35）をご覧ください。

2 ブラウザ（Safari など）を立ち上げ、必要事項を入力して、Enter キーを押します。

アドレス欄	http://www.alpha-web.ne.jp/ と、半角文字で入力します。

3 αWeb のホームページが表示されていることを確認します。

切断する

1 メニューバーの PPPoE ステータスをクリックし、「接続解除：（作成したサービス名（例：alpha-web））」をクリックします。

メニューの「接続解除」が「接続」に変化します。

よくあるお問い合わせ

フレッツ接続サービスに関しての、よくあるお問い合わせをご紹介します。たよれーるコンタクトセンターへお問い合わせいただく前に、ぜひご確認ください。

フレッツ ADSL について

Q. 接続が不安定だったり、遅かったりします。

A. 以下の項目についてご確認いただき、接続し直してください。

■ 電話回線にアダプタなどの機器が取り付けられている場合

保安器とスプリッタの間（スプリッタ上部）にアダプタなどの機器が取り付けられている場合、ADSL の安定性が阻害される可能性があります。代表的な機器には、以下のようなものがあります。

- 宅内に複数のモジュラージャックがあり、スプリッタとは別のモジュラージャックに接続されている電話機やFAX
- LCR アダプタ
- 自動分配器／手動分配器
- ガス／水道自動検針器
- ホームテレホン／ドアホンユニットの主装置
- ホームセキュリティシステムの主装置

影響をなくすために、これらの機器をスプリッタと電話機の間（スプリッタ下部）に接続するか、機器を取り外してください。配線工事などが必要な場合は、各機器の設置業者にご相談ください。

■ ノイズが発生する機器が設置されている場合

ADSL モデムの近くに、ノイズが発生する機器（パソコン、テレビ、電子レンジ、冷蔵庫など）が設置されている場合、ADSL 信号が干渉されることがあります。ADSL モデムをこれらの機器から離れた場所に設置してください。

■ ADSL モデムのケーブルが長い場合

ADSL モデムに接続しているモジュラーケーブルが 3m 以上ある場合や、ケーブルを束ねている場合は、ADSL 信号がノイズの干渉を受けやすくなってしまいます。できるだけ短いモジュラーケーブルをご使用ください。

■ コンセントが分岐されている場合

ADSL モデムの電源を接続しているコンセントが分岐されている（タコ足配線になっている）場合、コンセントからノイズが発生し、ADSL 信号に干渉することがあります。分岐せずに電源を接続してください。

■ ISDN 回線が存在する場合

屋内で ISDN 回線を利用している場合や、近隣で ISDN 回線を利用している場合は、ADSL 信号が ISDN 信号に干渉されることがあります。

■ 旧式の保安器が取り付けられている場合

電話共用タイプ（タイプ 1）において、宅内の配線に問題がないにも関わらず、電話が着信した際に必ず ADSL 通信が切断される場合、旧型の「6PT 保安器」が原因となっている可能性が考えられます。
保安器交換（有償）をしていただくことにより、改善することがあります。詳しくは、NTT にお問い合わせください。

■ オフィスビルの場合

PBX（構内交換機）を経由している回線の場合、ADSL 通信はご利用いただけません。ADSL 専用タイプ（タイプ2）など、PBX を経由しない回線をご利用ください。
また、MDF 室（配線集合盤）にアダプタ類が設置されている場合、ADSL 通信がご利用いただけないことがあります。その際は、ADSL 回線がアダプタを経由しないよう、ビル管理者にご依頼ください。

■ その他の場合

宅内環境に問題がない場合、宅外環境に原因がある可能性があります。ご利用場所の近くに以下のような施設や建物がないかご確認いただき、NTT にお問い合わせください。

- 鉄道、高架道路、大きな河川や湖、高圧送電線、電波塔やアンテナ、放送局、向上、空港、大規模な工事など

また、お客様の ADSL 回線が収容されている NTT 交換局までの距離が、道なりで 3km 以上ある場合、ADSL 通信が非常に困難になります。この場合、ADSL 接続サービスをご利用いただけないことがあります。

■直収電話サービスに変更した場合

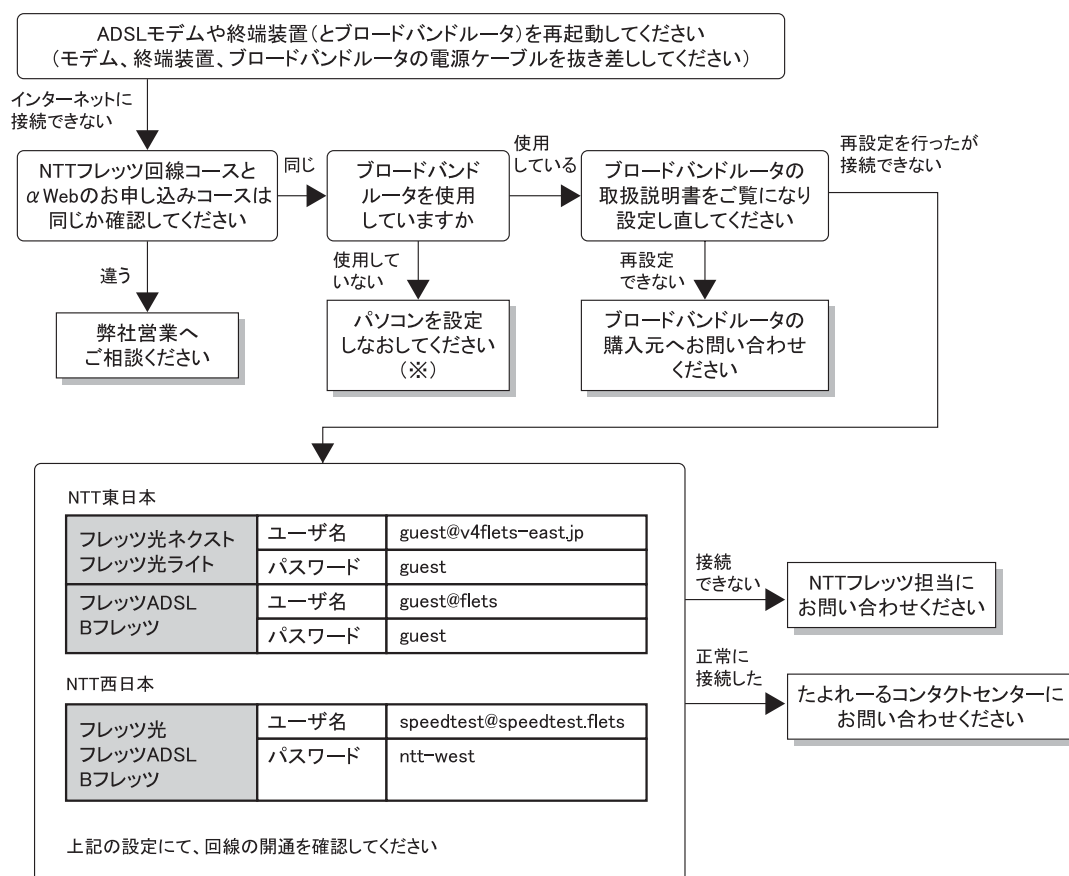
電話共用タイプ（タイプ 1）において、NTT 東日本／ NTT 西日本の交換機を中継しない電話回線では、弊社提供の ADSL 接続サービスをご利用いただくことはできません。

※Q&A を参考にしても解決しない場合は、たよれーるコンタクトセンターにお問い合わせください。

フレッツ ADSL コース／フレッツ光コース共通

Q. インターネットに接続できません。

A. ご利用の「フレッツ回線の品目」と「登録完了のお知らせ」のご利用内容が一致しているかをご確認ください。ご利用内容が異なる場合は、接続いただけない事があります。

A. お手数ですが、以下の図を参考に対処を行ってください。解決しない場合は、たよれーるコンタクトセンターにお問い合わせください。

※「パソコンから直接接続する」（フレッツ－ 19）

障害の種類により、お客様から NTT フレッツ担当にお問い合わせいただいたり、ブロードバンドルータのメーカーにお問い合わせいただく必要があります。

NTT の「サービス情報サイト」（NTT 東日本）や「フレッツ光公式サイト」（NTT 西日本）では、登録地区で発生するフレッツ網の障害情報やメンテナンス情報をメールで配信するサービスを提供していますので、ご登録をお勧めします。登録方法などの詳細については、NTT 東日本／ NTT 西日本にお問い合わせください。

※障害情報やメンテナンス情報の影響範囲欄で、「VECTANT」と記載されたときは、FTTH 接続サービスや ADSL 接続サービス（フレッツコース）をご利用のお客様も該当する場合があります。

設定－迷惑メール検知サービス

この章では、迷惑メール検知サービスの設定方法についてご案内しています。
迷惑メール検知サービスは、お客様宛に受信したメールに対して迷惑メール検知をするオプションサービスです。

「登録完了のお知らせ」の見方

「登録完了のお知らせ」の見方についてご案内します。

αWeb をご利用いただく際に必要な情報が記載されていますので、大切に保管してください。
※お申し込みいただいたサービスによって、記載内容が異なります。

〒102-8573
東京都千代田区飯田橋2－18－4

0000年00月00日

株式会社　大塚商会

重要

大塚　太郎　様

お客様番号:　000000

お問い合わせの際に必要となります。

インターネット接続サービス＜αWeb＞登録完了のお知らせ

以下の通り、インターネット接続サービス＜αWeb＞のご利用準備が整いましたので、ご連絡致します。

ご利用開始日　：0000年00月00日
ご利用サービス　※1：フレッツ光コース　スタンダード　光ネクスト・ファミリーハイスピード

ご契約いただいたサービスに必要な情報が記載されています。
設定時は、すべての項目について半角英数字にてご入力ください。

■インターネット接続（IPv4）ログイン情報　＜IPv4インターネット接続に必要な設定情報です＞

地域IP網	※2	東京都
IPv4接続用ログイン名	※1	a000000@bd4.alpha-web.ne.jp
接続用パスワード	※3	Password1
固定IPv4アドレス	※2	――――――

■インターネット接続（IPv6 IPoE方式 IPv6オプション）開通情報　＜IPv6がご利用になれる回線の情報です＞

フレッツお客さまID	※4	――――――

■メールアドレス情報　＜メールアドレスをお申し込みいただいたお客様の設定情報です＞

メールアドレス		demotaro@mx3.alpha-web.ne.jp		
メールパスワード	※3	Password2		
SMTPサーバー（SMTP認証：587番ポート）		IPv4 対応		auth.alpha-web.ne.jp
POPサーバー（POP over SSL：995番ポート）		IPv6 対応	※5	――――――
環境設定メニュー		https://selfcare.alpha-web.ne.jp		

環境設定メニューにログインする際に必要となります。

ブラウザにてこちらの URL にアクセスしてください。

■Webディスク情報　＜メールアドレスをお申し込みいただき、Webディスクをご利用の際に必要な設定情報です＞

FTPログイン名		demotaro
FTPパスワード	※3	Password2
FTPサーバー	※6	w3.alpha-web.ne.jp
Webディスク公開URL		http://w3.alpha-web.ne.jp/~demotaro

■オプションサービス関連情報　＜お申し込みいただいたオプションサービス情報です＞　Webディスク容量は10MBまで無料でご利用いただけます。

Webディスク容量：10MB	迷惑メール検知サービス	

お客様のご契約内容です。

各項目の詳細、設定方法については「ご利用の手引き」またはαWebのホームページをご覧ください。
http://www.alpha-web.ne.jp/

※1　NTTフレッツ光のご契約タイプとαWebのご契約タイプが異なる場合、αWeb FTTH接続サービスに接続できない場合があります。
その際は、αWebサポートセンターへお問い合わせください。
※2　固定IPv4アドレスをご契約のお客様は、ご登録の地域IP網でのみご利用が可能です。
※3　接続用パスワード、メール・FTPパスワードに使用する文字は以下となります。Iアイ、Lエル、Oオー、Qキューは使用しません。
また、大文字・小文字は区別されます。
1234567890　abcdefghjkmnprstuvwxyz　ABCDEFGHJKMNPRSTUVWXYZ
※4　IPv6 IPoE方式 IPv6オプションは、記載されたフレッツお客様IDの回線でご利用が可能です。
また、IPv6 IPoE 対応機器をご用意いただく必要があります。
※5　IPv6に対応したメールサーバーをご利用の場合は、こちらを設定ください。
※6　公開するホームページのデータは、「public_html」ディレクトリの下に転送してください。

迷惑メール検知サービス

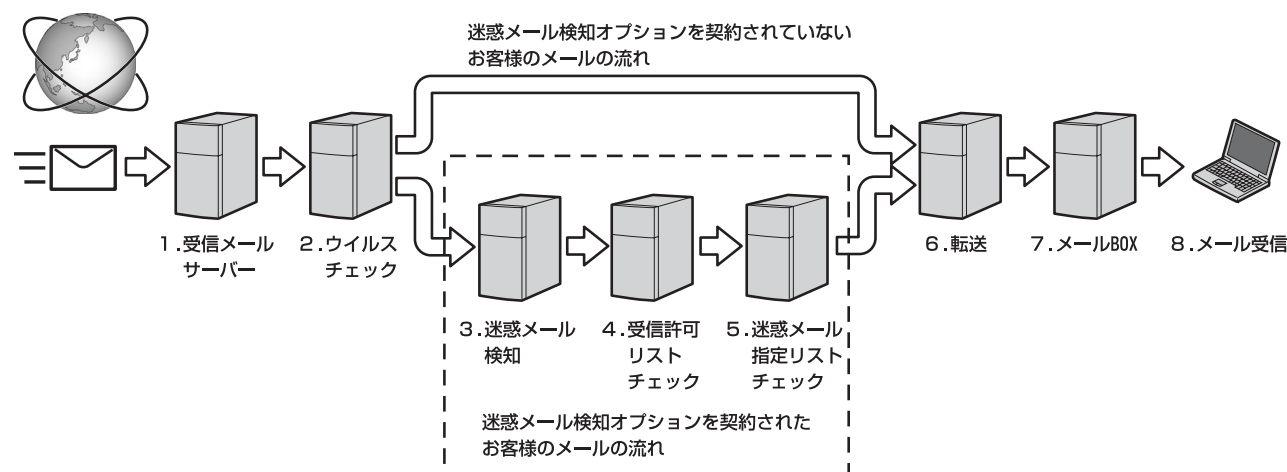
不特定多数に送信される広告や勧誘を目的としたメールを、「迷惑メール」と自動的に判定するサービスです。ここでは、Windows Vista と Internet Explorer 7 の画面を例にご案内します。

環境設定メニューで設定します。環境設定メニューのその他の設定については、別紙「環境設定」の章をご覧ください。

迷惑メール検知サービスとは

概要

迷惑メール検知サービスをご利用になると、不特定多数に送信される広告や勧誘を目的としたメールを、「迷惑メール」と自動的に判定できます。
迷惑メール検知サービスは、豊富な実績を誇る米クラウドマーク社の迷惑メール検知エンジンを採用し、お客様宛に受信したメールに対してリアルタイムに迷惑メール検知を行います。
迷惑メールと判定されたメールには、件名の先頭に「[SPAM]」(半角) と挿入されます。お使いのメールソフトにて、迷惑メールフォルダへの自動振り分け（フィルタ設定）のキーワードに「[SPAM]」(半角) を設定することで、迷惑メールに悩まされることなくメールを快適にご利用いただけます。
さらに「受信許可リスト」と「迷惑メール指定リスト」を設定できますので、迷惑メール検知ルールをお客様が自由に作成できます。

利用イメージ

1. 受信メールサーバーがお客様宛のメールを受信します。
2. ウイルスチェックサーバーがお客様宛のメールをウイルスチェックします。
3. 迷惑メール検知エンジンが迷惑メール判定を行います。（迷惑メールと判定したメールには、件名の先頭に「[SPAM]」(半角) を挿入します。）
4. お客様が設定した「受信許可リスト」を確認します。リストに登録されたメールアドレスから届いたメールが迷惑メールと誤判定されていたら、件名の「[SPAM]」(半角) を削除します。
5. お客様が設定した「迷惑メール指定リスト」を確認します。リストに登録されたメールアドレスから届いたメールには、件名の先頭に「[SPAM]」(半角) を挿入します。
6. お客様が設定した「迷惑メールと判定されたメールの転送の可否」を確認します。転送するように設定されている場合、メールを転送します。
7. 迷惑メール判定されたメールと通常のメールが、お客様のメール BOX へ格納されます。（お客様の設定によっては、迷惑メールと判定されたメールをサーバー上で破棄できます。この場合、お使いのメールソフトは迷惑メールを受信しません。）
8. お使いのメールソフトで、フィルタ設定をあらかじめ行います。これにより、迷惑メールを迷惑メールフォルダに自動振り分けし、メールを快適にご利用いただけます。

※迷惑メール判定の手法を公開すると、検知率の低下を招くことが予測されます。そのため、迷惑メール判定の手法は非公開となっております。

※たよれーるコンタクトセンターでは、メールソフトのフィルタ設定についてはサポート対象外となっております。

■米クラウドマーク社とは
世界 190 カ国以上で構成されたネットワークから情報を収集し、独自の手法で迷惑メール判定を行うエンジンを開発しています。

ご契約されたお客様へ

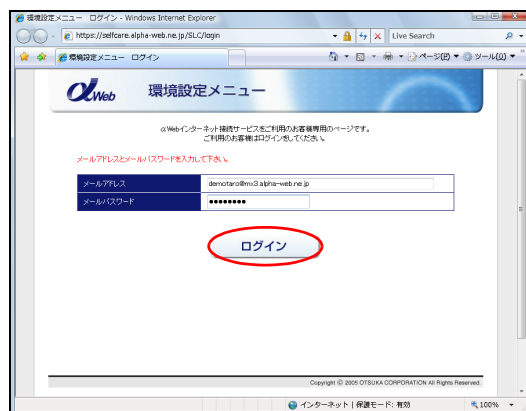
ご契約時には、迷惑メール検知サービスが「有効」の状態になっています。迷惑メールと判定されたメールには、件名の先頭に「[SPAM]」（半角）と挿入されます。
環境設定メニューにログインし、必要に応じて「受信許可リスト」と「迷惑メール指定リスト」を設定してください。
迷惑メールと検知されないようにするため、迷惑メールの送信方法や文面は日々進化しています。迷惑メール検知サービスを有効にしていても、迷惑メールと検知されない場合があります。その際は「迷惑メール指定リスト」にて設定してください。
迷惑メールではないにも関わらず、迷惑メールと誤判定された場合は、「受信許可リスト」にて設定をしてください。
環境設定メニューのその他の設定については、別紙「環境設定」の章をご覧ください。

ログインする

メールアドレスとメールパスワードを入力してログインします。複数のメールアドレスを使用している場合は、メールアドレスごとにログインします。

1 ブラウザ（Internet Explorer など）を立ち上げ、必要事項を入力して、Enter キーを押します。

アドレス欄	https://selfcare.alpha-web.ne.jp/ と、半角文字で入力します。

2 必要事項を入力し、「ログイン」ボタンをクリックします。

※メールアドレスとメールパスワード→「「登録完了のお知らせ」の見方」（迷惑メール検知－ 1）

メールアドレス	メールアドレスを、半角文字で入力します。
メールパスワード	メールパスワードを、半角文字で入力します。

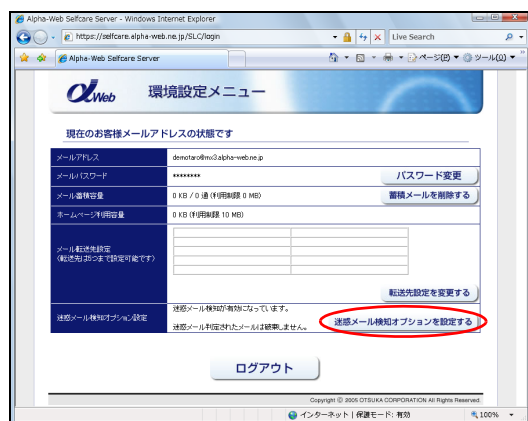
3 ログインに成功すると、次の画面が表示されます。

ログアウトする

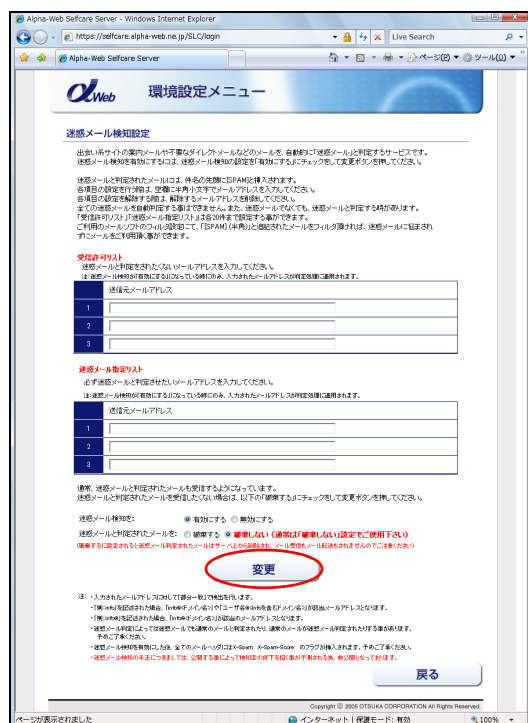
1 「ログアウト」ボタンをクリックします。

迷惑メール検知サービスを設定する

初期状態では、迷惑メール検知サービスは有効です。

1 環境設定メニューにログインし、「迷惑メール検知オプションを設定する」ボタンをクリックします。

※環境設定メニューへのログイン方法→「ログインする」（迷惑メール検知－3）

迷惑メール検知サービスを設定する画面が表示されます。

2 必要に応じて入力し、「変更」ボタンをクリックします。

■受信許可リスト

送信元メールアドレス	迷惑メールと判定されたくない差出人メールアドレスを、半角文字で入力します。

■迷惑メール指定リスト

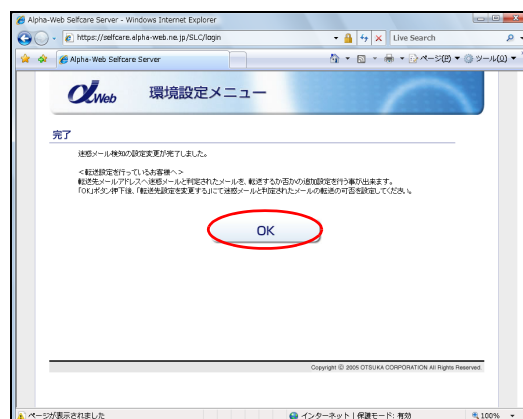
送信元メールアドレス	必ず迷惑メールと判定させたい差出人メールアドレスを、半角文字で入力します。このメールアドレスから届いたメールには、件名の先頭に「[SPAM]」（半角）が挿入されます。

■迷惑メール検知を：

有効にする	迷惑メール検知を有効にする場合、選択します。
無効にする	迷惑メール検知を無効にする場合、選択します。 **※無効を選択したときは、その他の項目を設定できません。**

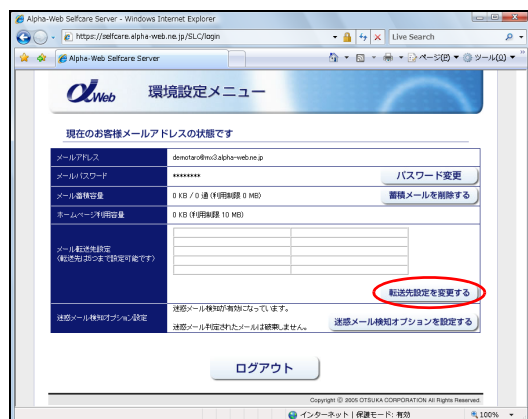
■迷惑メールと判定されたメールを：

破棄する	迷惑メールと判定されたメールを自動的に破棄する場合、選択します。お使いのメールソフトで受信することも、設定した転送先へ転送することもできません。設定の際にはご注意ください。
破棄しない	通常はこちらを選択します。

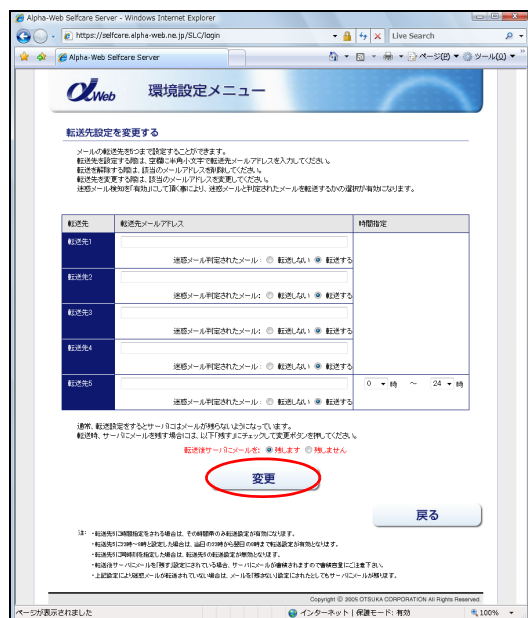
3 「OK」ボタンをクリックします。

4 手順 1 の画面が表示され、設定が反映されます。

転送先設定を変更する

αWeb のメールアドレス宛に届いたメールを、別のメールアドレスに転送するよう設定できます。その際に、迷惑メールも転送するよう設定したり、迷惑メールを除いて転送するよう設定したりできます。

1 環境設定メニューにログインし、「転送先設定を変更する」ボタンをクリックします。

※環境設定メニューへのログイン方法→「ログインする」（迷惑メール検知－ 3）

転送先設定を変更する画面が表示されます。

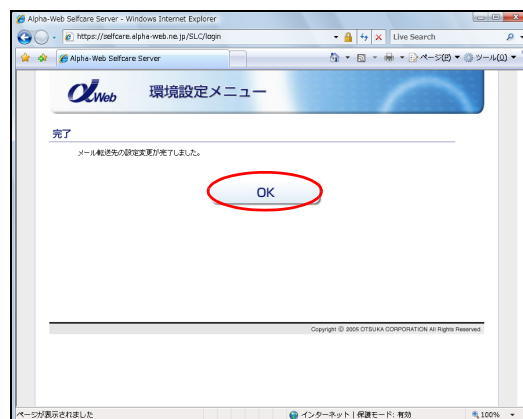
2 必要事項を入力し、「変更」ボタンをクリックします。

■転送先 1

転送先メールアドレス	転送先のメールアドレスを、半角文字で入力します。	
迷惑メール判定されたメール	転送しない	迷惑メールと判定されたメールを転送せず、ほかのメールだけを転送する場合、選択します。
	転送する	迷惑メールと判定されたメールもほかのメールと共に転送する場合、選択します。

※複数のメールアドレスに転送する場合、「転送先 2」～「転送先 5」にも転送先のメールアドレスを入力します。

■転送後サーバにメールを：

残します	転送後に αWeb のメールサーバーにメールを残す場合、選択します。
残しません	転送後に αWeb のメールサーバーからメールを削除する場合、選択します。

3 「OK」ボタンをクリックします。

4 手順 1 の画面が表示され、設定が反映されます。

■特定の時間帯のみメールを転送するには

「転送先 5」に転送先のメールアドレスを入力し、「時間指定」に転送する時間帯を設定します。
「時間指定」を「0 時～ 24 時」に設定すると、常時転送されます。
「時間指定」を「1 時～ 1 時」のように同じ時間に設定すると、「転送先 5」の設定が無効になります。

メールソフトにフィルタを設定する

迷惑メールと判定されたメールを迷惑メール用のフォルダに自動的に振り分けるように、お使いのメールソフトを設定します（フィルタ設定）。
ここでは以下のメールソフトを例に、設定方法をご案内します。

「Outlook Express 6 の場合」（迷惑メール検知－ 6）
「Windows メール 6 の場合」（迷惑メール検知－ 8）
「Windows Live メール 2009 の場合」（迷惑メール検知－ 9）
「Windows Live メール 2011 の場合」（迷惑メール検知－ 11）
「Microsoft Outlook 2002 の場合」（迷惑メール検知－ 13）
「Microsoft Outlook 2007 の場合」（迷惑メール検知－ 15）
「Microsoft Outlook 2010 の場合」（迷惑メール検知－ 17）
「Mail 3.x ／ 4.x ／ 5.x の場合（Mac OS X 10.5 ／ 10.6 ／ 10.7）」（迷惑メール検知－ 20）

フィルタを設定する前に
メールを送受信できることを、あらかじめご確認ください。メールソフトの設定方法については、別紙「メール設定」の章をご覧ください。

Outlook Express 6 の場合

ここでは、Windows XP に付属する Outlook Express 6 について、設定方法をご案内します。

1 「スタート」をクリックし、「すべてのプログラム」→「Outlook Express」をクリックします。

2 「ツール」メニューをクリックし、「メッセージルール」→「メール」をクリックします。

3 必要事項を入力し、「3. ルールの説明」の「指定した言葉が含まれる」をクリックします。

※上の画面が表示されない場合は、「新規作成」ボタンをクリックします。

チェックする	件名に指定した言葉が含まれる場合
	指定したフォルダに移動する

4 必要事項を入力し、「追加」ボタンをクリックします。

単語または文字列を…	[SPAM] と、半角文字で入力します。

5 「OK」ボタンをクリックします。

6 「3. ルールの説明」の「指定したフォルダ」をクリックします。

7 「ローカルフォルダ」をクリックし、「新規フォルダ」ボタンをクリックします。

8 必要事項を入力し、「OK」ボタンをクリックします。

フォルダ名	わかりやすい名前を入力します。（例：迷惑メール）

9 作成したフォルダをクリックし、「OK」ボタンをクリックします。

10 必要事項を入力し、「OK」ボタンをクリックします。

4. ルール名	わかりやすい名前を入力します。（例：[SPAM] フィルター）

11「OK」ボタンをクリックします。

設定が終了します。

振り分けの対象について
「迷惑メール検知サービスを設定する」（迷惑メール検知－ 4）で有効に設定した場合、設定後に受信する迷惑メールは、手順 8 で作った迷惑メールフォルダに自動的に振り分けられます。
設定前に受信した迷惑メールは、迷惑メールフォルダに振り分けられません。

Windows メール 6 の場合

ここでは、Windows Vista に付属する Windows メール 6 について、設定方法をご案内します。

1 「スタート」をクリックし、「すべてのプログラム」→ 「Windows メール」をクリックします。

2 「ツール」メニューをクリックし、「メッセージルール」→ 「メール」をクリックします。

3 必要事項を入力し、「3. ルールの説明」の「指定した言葉が含まれる」をクリックします。

※上の画面が表示されない場合は、「新規作成」ボタンをクリックします。

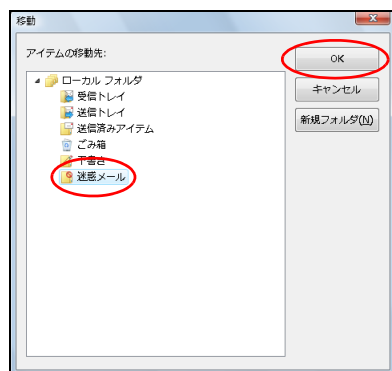
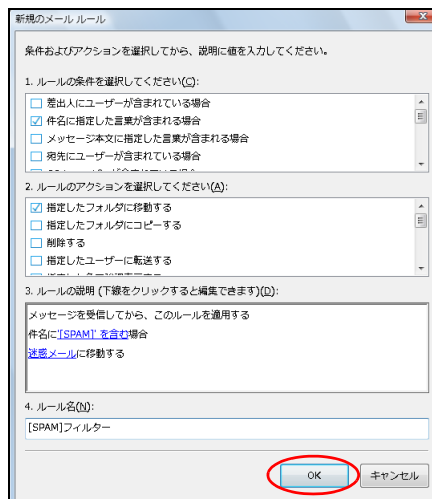
チェックする	件名に指定した言葉が含まれる場合
	指定したフォルダに移動する

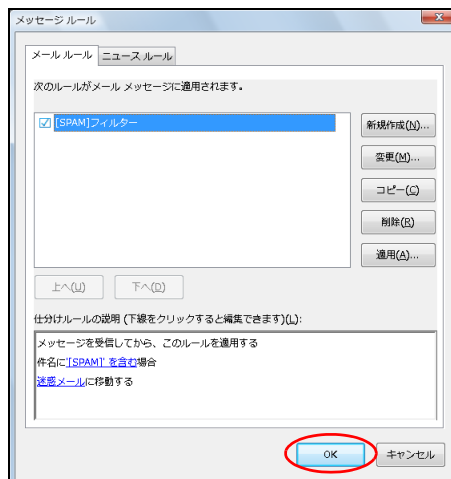
4 必要事項を入力し、「追加」ボタンをクリックします。

単語または文字列を…	[SPAM] と、半角文字で入力します。

5 「OK」ボタンをクリックします。

6 「3. ルールの説明」の「指定したフォルダ」をクリックします。

7 「迷惑メール」フォルダをクリックし、「OK」ボタンをクリックします。

8 必要事項を入力し、「OK」ボタンをクリックします。

4. ルール名	わかりやすい名前を入力します。（例：[SPAM] フィルター）

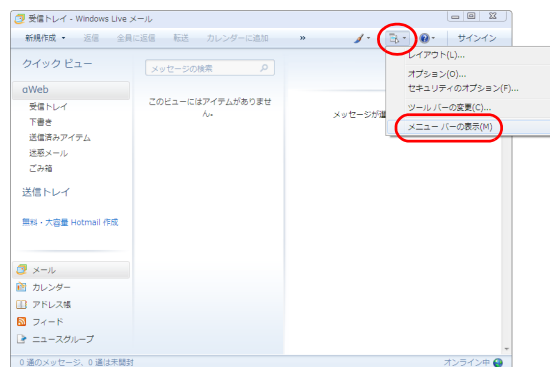
9 「OK」ボタンをクリックします。

設定が終了します。

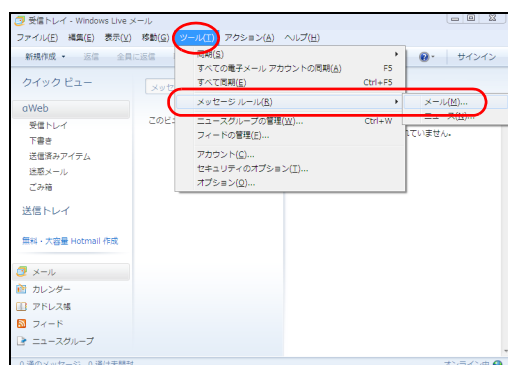
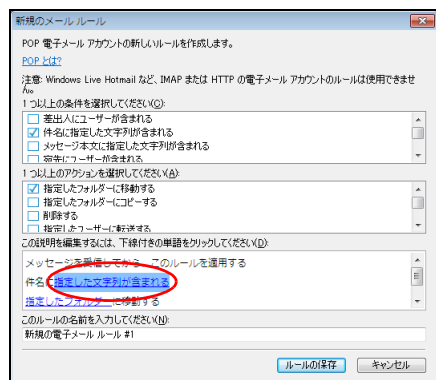
振り分けの対象について
「迷惑メール検知サービスを設定する」（迷惑メール検知－ 4）で有効に設定した場合、設定後に受信する迷惑メールは、迷惑メールフォルダに自動的に振り分けられます。
設定前に受信した迷惑メールは、迷惑メールフォルダに振り分けられないことがあります。

Windows Live メール 2009 の場合

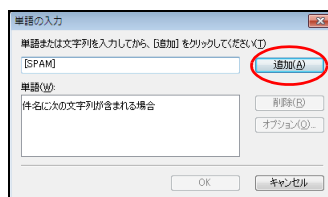
ここでは Windows 7 の画面を例に、Microsoft が提供する Windows Live メール 2009 について設定方法をご案内します。

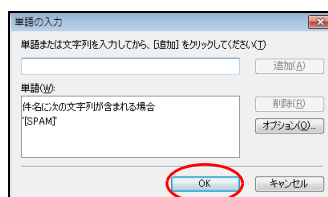
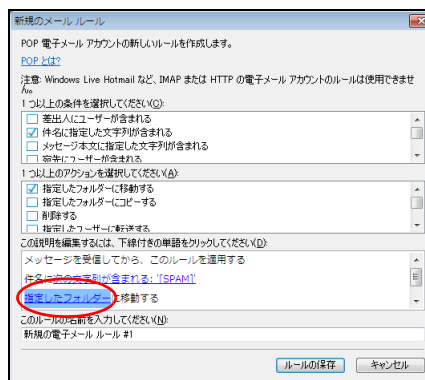
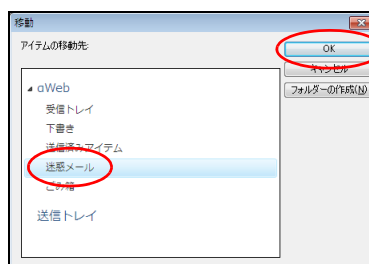
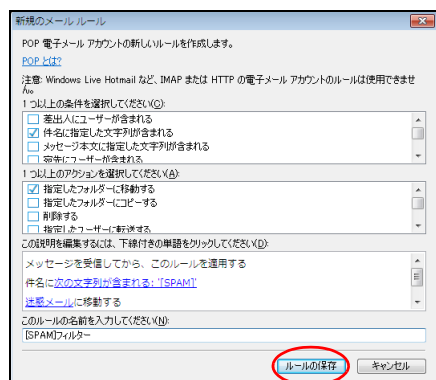
1 「スタート」をクリックし、「すべてのプログラム」→「Windows Live」→「Windows Live メール」をクリックします。

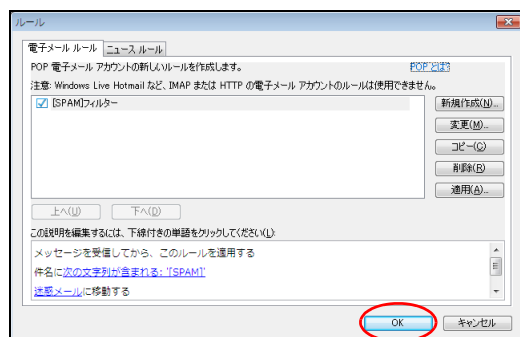
2 「メニュー」ボタンをクリックし、「メニューバーの表示」をクリックします。

メニューバーが表示されます。

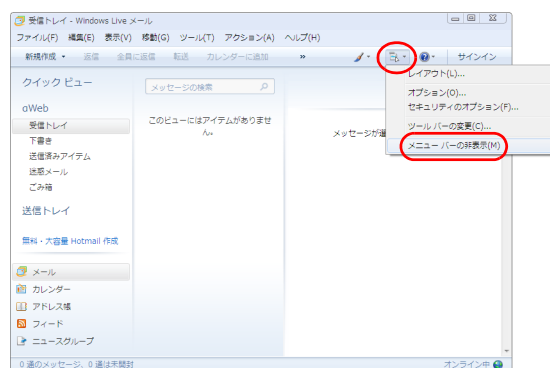
3 「ツール」メニューをクリックし、「メッセージルール」→「メール」をクリックします。

4 必要事項を入力し、「この説明を編集するには…」の「指定した文字列が含まれる」をクリックします。

※上の画面が表示されない場合は、「新規作成」ボタンをクリックします。

チェックする	件名に指定した文字列が含まれる
	指定したフォルダーに移動する

5 必要事項を入力し、「追加」ボタンをクリックします。

単語または文字列を…	[SPAM] と、半角文字で入力します。

6 「OK」ボタンをクリックします。

7 「この説明を編集するには…」の「指定したフォルダー」をクリックします。

8 「迷惑メール」フォルダをクリックし、「OK」ボタンをクリックします。

9 必要事項を入力し、「ルールの保存」ボタンをクリックします。

このルールの名前を入力してください	わかりやすい名前を入力します。（例：[SPAM] フィルター）

10「OK」ボタンをクリックします。

設定が終了します。

11「メニュー」ボタンをクリックし、「メニューバーの非表示」をクリックします。

メニューバーが非表示になります。

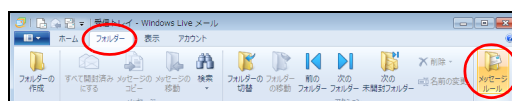
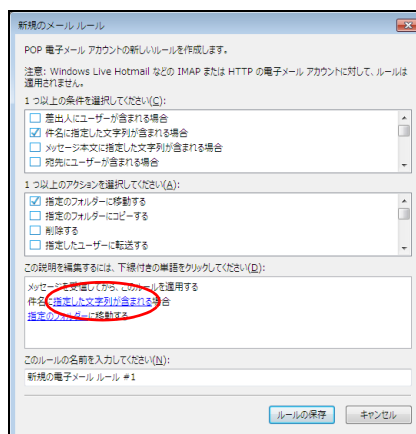
振り分けの対象について

「迷惑メール検知サービスを設定する」（迷惑メール検知－ 4）で有効に設定した場合、設定後に受信する迷惑メールは、迷惑メールフォルダに自動的に振り分けられます。
設定前に受信した迷惑メールは、迷惑メールフォルダに振り分けられないことがあります。

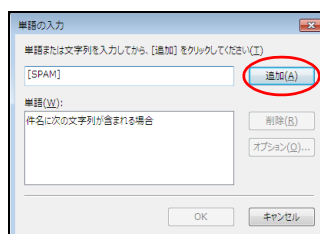
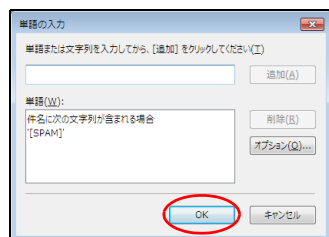
Windows Live メール 2011 の場合

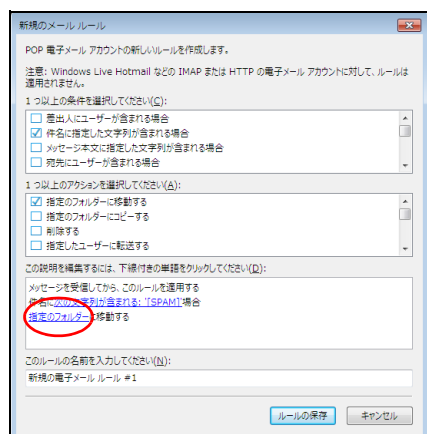
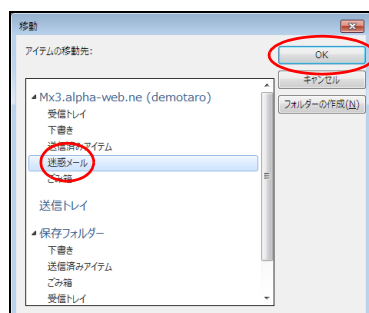
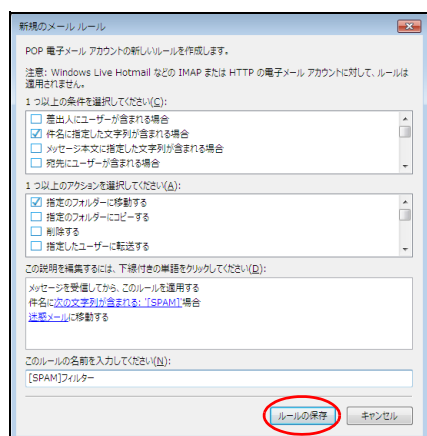
ここでは Windows 7 の画面を例に、Microsoft が提供する Windows Live メール 2011 について設定方法をご案内します。

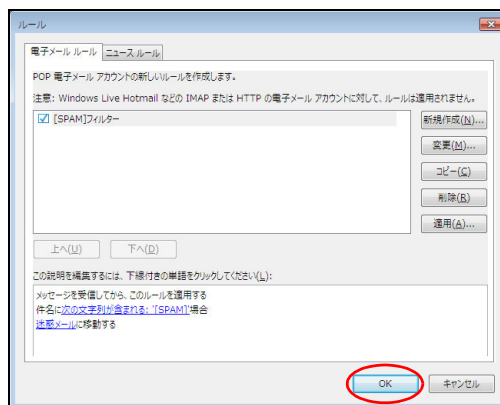
1 Windows Live メール 2011 を起動します。

2「フォルダー」タブをクリックし、「メッセージルール」ボタンをクリックします。

3 必要事項を入力し、「この説明を編集するには…」の「指定した文字列が含まれる」をクリックします。

※上の画面が表示されない場合は、「新規作成」ボタンをクリックします。

チェックする	件名に指定した文字列が含まれる場合
	指定のフォルダーに移動する

4 必要事項を入力し、「追加」ボタンをクリックします。

単語または文字列を…	[SPAM] と、半角文字で入力します。

5 「OK」ボタンをクリックします。

6 「この説明を編集するには…」の「指定のフォルダー」をクリックします。

7 「迷惑メール」フォルダを選択し、「OK」ボタンをクリックします。

8 必要事項を入力し、「ルールの保存」ボタンをクリックします。

このルールの名前を入力してください	わかりやすい名前を入力します。（例：[SPAM] フィルター）

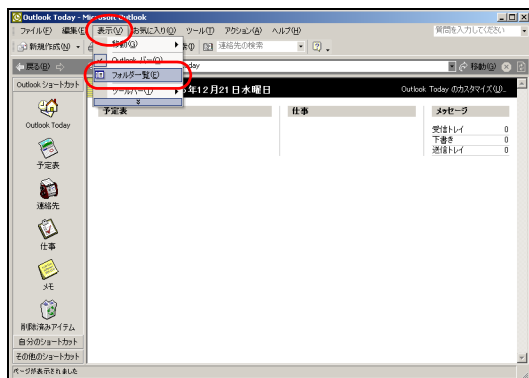
9 「OK」ボタンをクリックします。

設定が終了します。

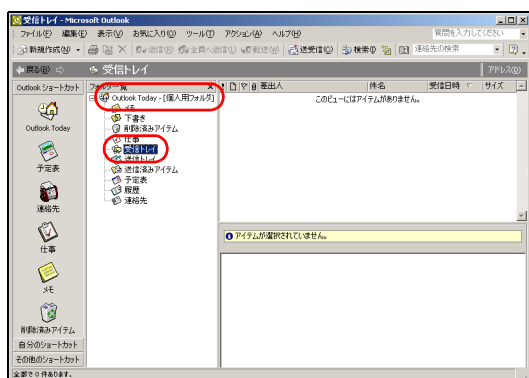
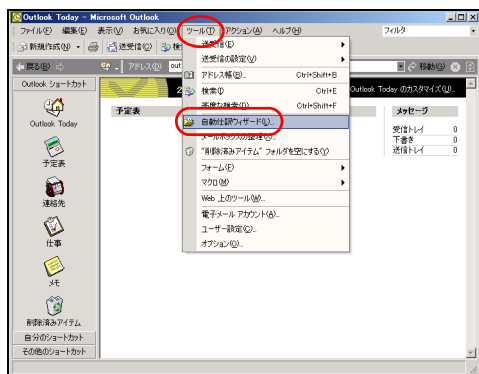
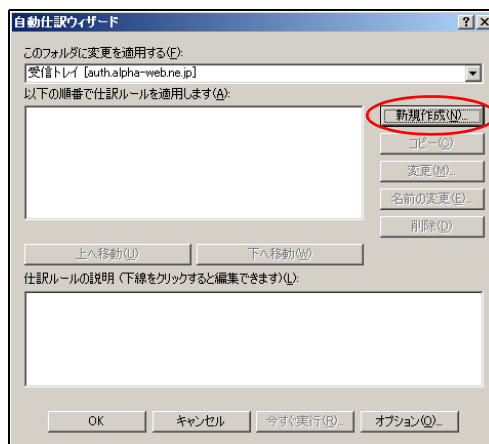
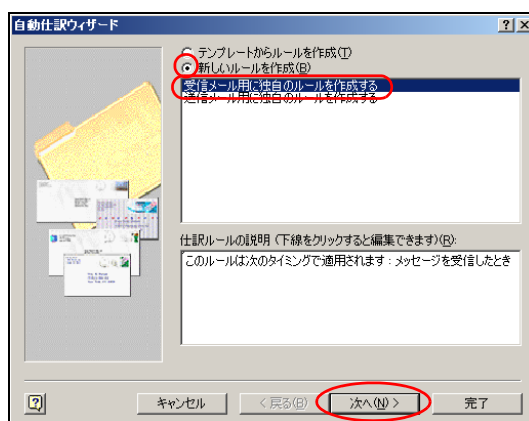
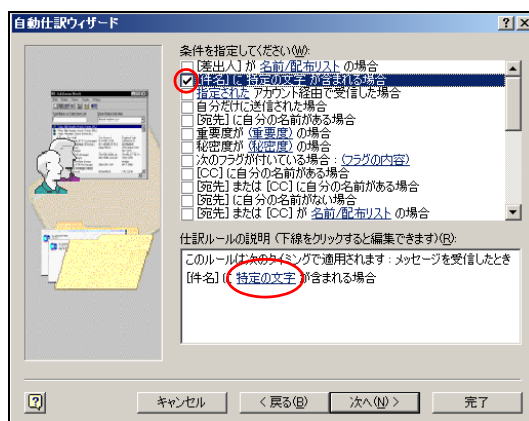
振り分けの対象について
「迷惑メール検知サービスを設定する」（迷惑メール検知－ 4）で有効に設定した場合、設定後に受信する迷惑メールは、迷惑メールフォルダに自動的に振り分けられます。
設定前に受信した迷惑メールは、迷惑メールフォルダに振り分けられないことがあります。

Microsoft Outlook 2002 の場合

ここでは、Microsoft Office XP に付属する Outlook 2002 について、設定方法をご案内します。

1 「スタート」をクリックし、「すべてのプログラム」→「Microsoft Outlook」をクリックします。

2 「表示」メニューをクリックし、「フォルダ一覧」をクリックします。

3 「Outlook today -［個人用フォルダ］」を開き、「受信トレイ」をクリックします。

※以後の操作が完了したとき、「受信トレイ」内の既に受信した迷惑メールも迷惑メールフォルダに振り分けられます。振り分けたいメールが別のフォルダにある場合は、そのフォルダに対しても設定します。

4 「ツール」メニューをクリックし、「自動仕訳ウィザード」をクリックします。

5 「新規作成」ボタンをクリックします。

6 「新しいルールを作成」を選択し、「受信メール用に独自のルールを作成する」をクリックして、「次へ」ボタンをクリックします。

7 「[件名] に特定の文字が含まれる場合」にチェックを入れ、「仕訳ルールの説明」の「特定の文字」をクリックします。

8 必要事項を入力し、「追加」ボタンをクリックします。

[件名]に含まれる文字	[SPAM] と、半角文字で入力します。

9 「OK」ボタンをクリックします。

10 「次へ」ボタンをクリックします。

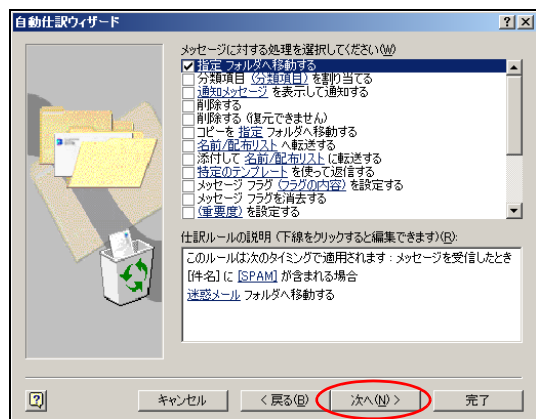
11 「指定フォルダへ移動する」にチェックを入れ、「仕訳ルールの説明」の「指定」をクリックします。

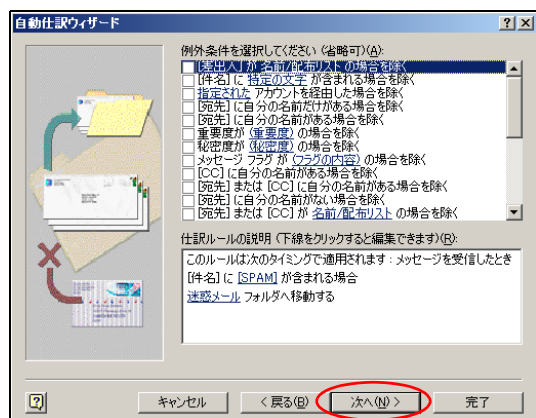
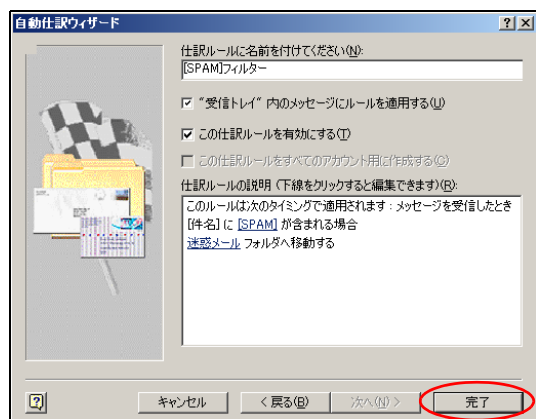
12 「新規作成」ボタンをクリックします。

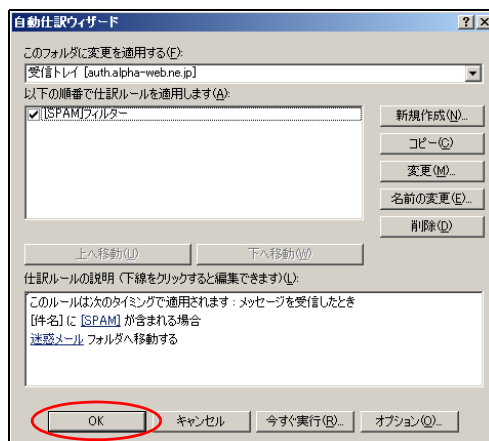
13 「個人用フォルダ」をクリックし、必要事項を入力して、「OK」ボタンをクリックします。

名前	わかりやすい名前を入力します。（例：迷惑メール）

14 「はい」ボタンをクリックします。

15 作成したフォルダをクリックし、「OK」ボタンをクリックします。

16「次へ」ボタンをクリックします。

17「次へ」ボタンをクリックします。

18必要事項を入力し、「完了」ボタンをクリックします。

仕訳ルールに名前を付けてください	わかりやすい名前を入力します。（例：[SPAM] フィルター）
この仕訳ルールを有効にする	チェックします。

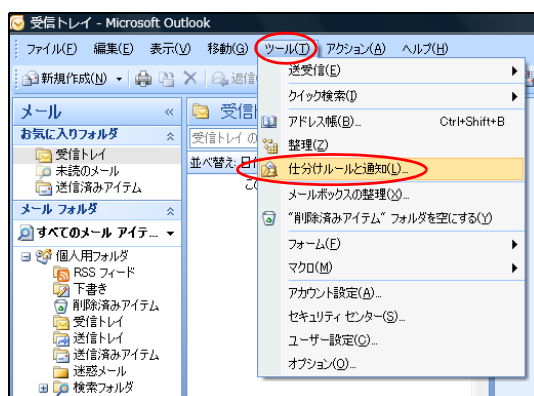
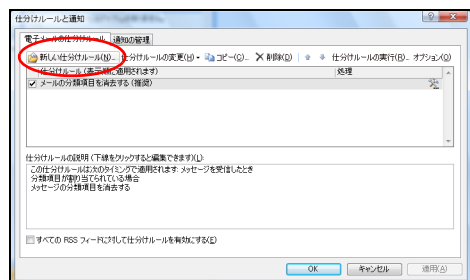
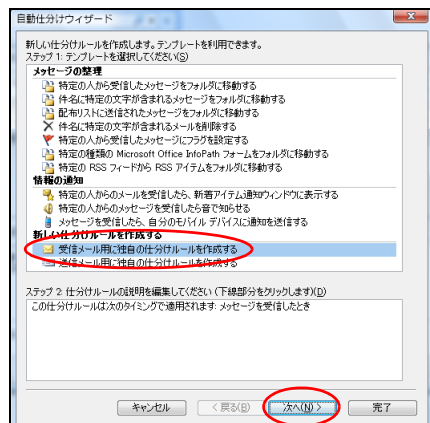
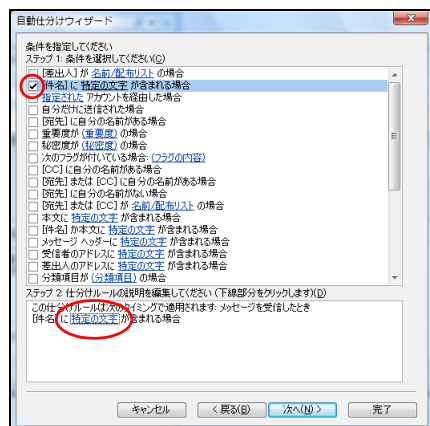
19「OK」ボタンをクリックします。

設定が終了します。

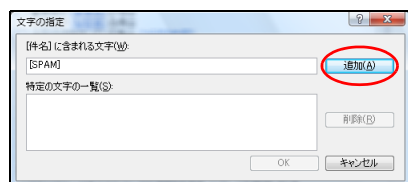
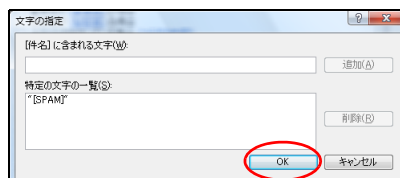
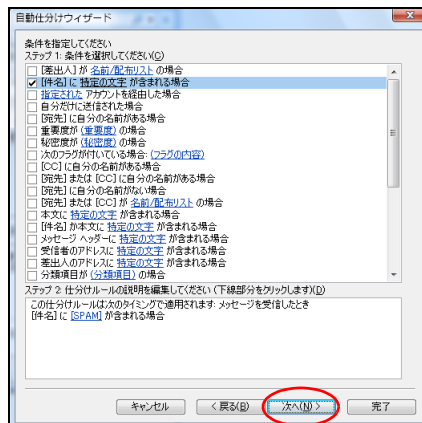
振り分けの対象について
「迷惑メール検知サービスを設定する」（迷惑メール検知ー 4）で有効に設定した場合、手順 3 で選んだフォルダ内の迷惑メールが、手順 13 で作った迷惑メールフォルダに移動します。
設定後に受信する迷惑メールも、同じフォルダに自動的に振り分けられます。

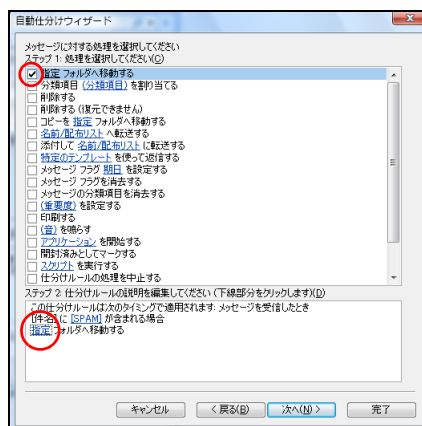
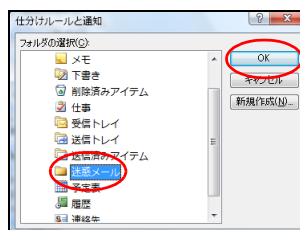
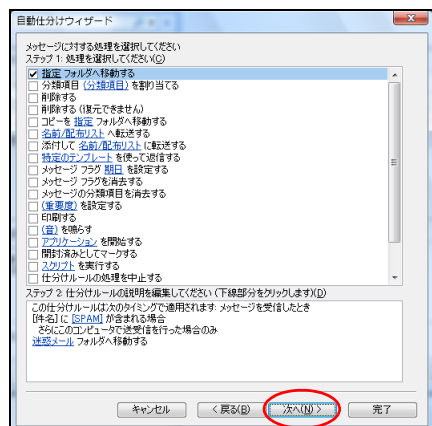
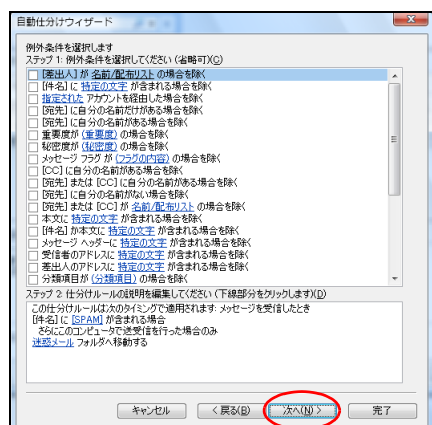
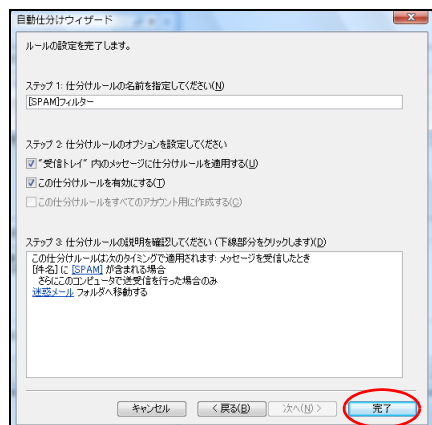
Microsoft Outlook 2007 の場合

ここでは、Microsoft Office 2007 に付属する Outlook 2007 について、設定方法をご案内します。

1 「スタート」をクリックし、「すべてのプログラム」→「Microsoft Office」→「Microsoft Office Outlook 2007」をクリックします。

2 「ツール」メニューをクリックし、「仕分けルールと通知」をクリックします。

3「新しい仕分けルール」をクリックします。

4「受信メール用に独自の仕分けルールを作成する」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。

5「[件名] に特定の文字が含まれる場合」にチェックを入れ、「ステップ 2」の「特定の文字」をクリックします。

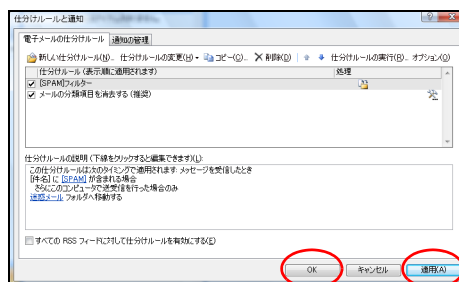
6 必要事項を入力し、「追加」ボタンをクリックします。

[件名] に含まれる文字	[SPAM] と、半角文字で入力します。

7「OK」ボタンをクリックします。

8「次へ」ボタンをクリックします。

9「指定フォルダへ移動する」にチェックを入れ、「ステップ 2」の「指定」をクリックします。

10「迷惑メール」をクリックし、「OK」ボタンをクリックします。

11「次へ」ボタンをクリックします。

12「次へ」ボタンをクリックします。

13必要事項を入力し、「完了」ボタンをクリックします。

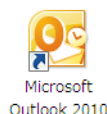
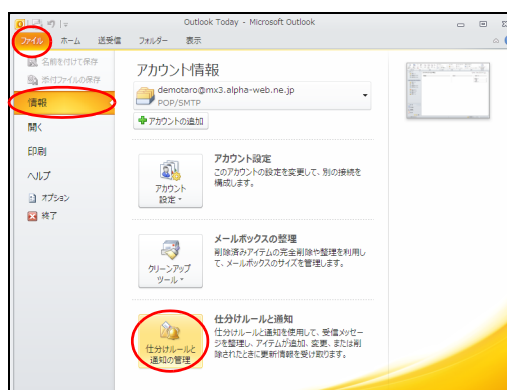
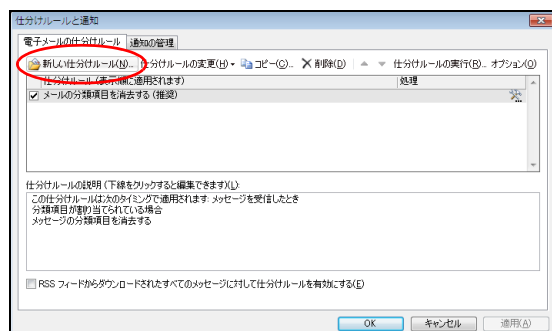
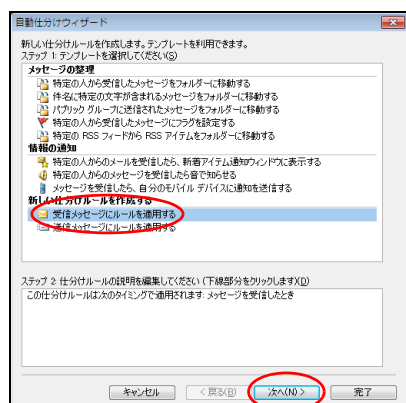
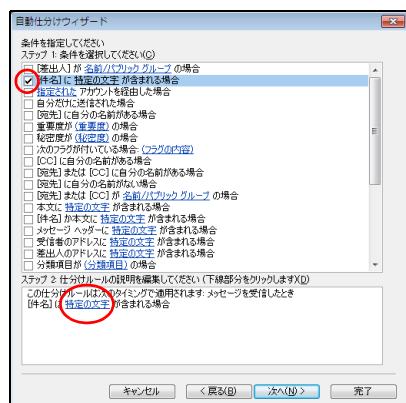
仕分けルールの名前を指定してください	わかりやすい名前を入力します。（例：[SPAM] フィルター）
この仕分けルールを有効にする	チェックします。

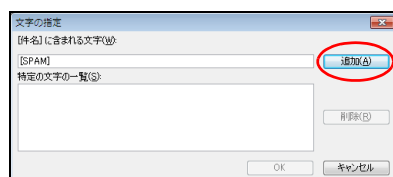
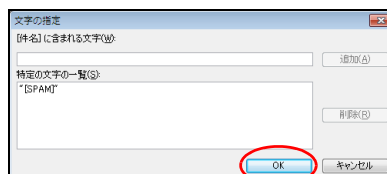
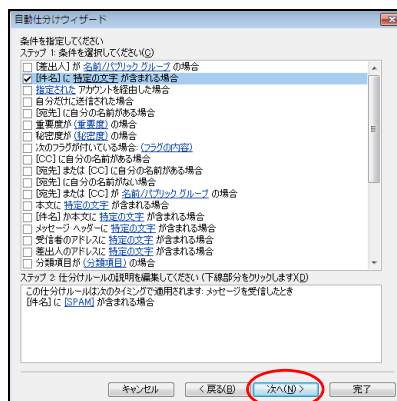
14「適用」ボタンをクリックし、「OK」ボタンをクリックします。

設定が終了します。

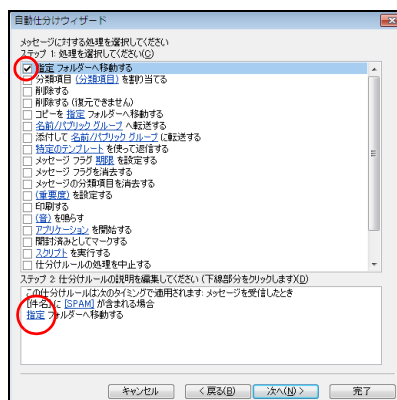
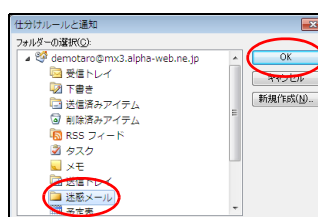
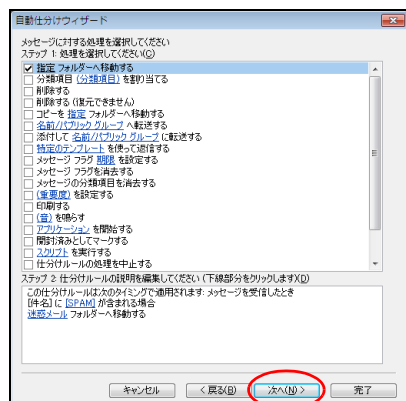
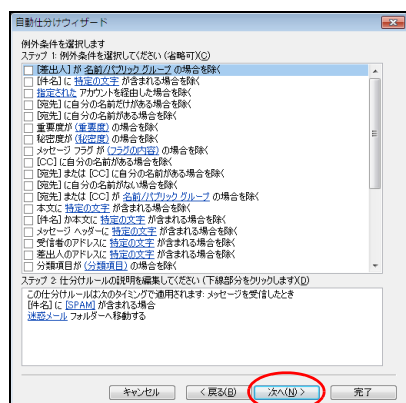
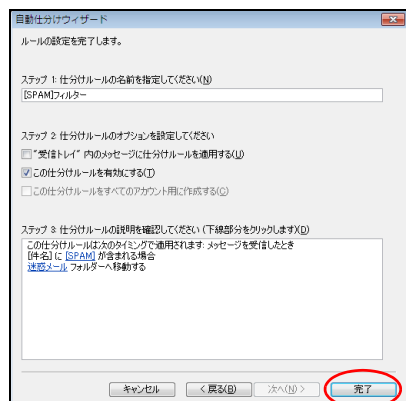
振り分けの対象について
「迷惑メール検知サービスを設定する」（迷惑メール検知－ 4）で有効に設定した場合、設定後に受信する迷惑メールは、迷惑メールフォルダに自動的に振り分けられます。
設定前に受信したメールは、迷惑メールフォルダに振り分けられないことがあります。

Microsoft Outlook 2010 の場合

ここでは、Microsoft Office 2010 に付属する Outlook 2010 について、設定方法をご案内します。

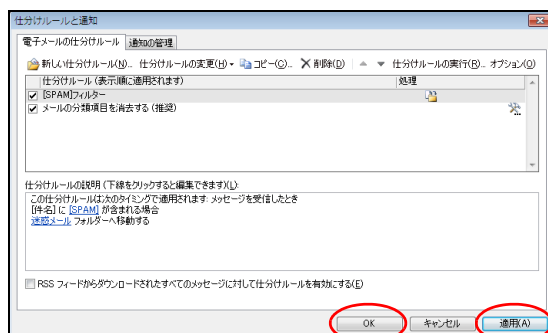
1 Outlook 2010 を起動します。

2 「ファイル」メニューをクリックし、「情報」タブ→「仕分けルールと通知の管理」ボタンをクリックします。

3 「新しい仕分けルール」ボタンをクリックします。

4 「受信メッセージにルールを適用する」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。

5 「[件名]に特定の文字が含まれる場合」にチェックを入れ、「ステップ 2」の「特定の文字」をクリックします。

6 必要事項を入力し、「追加」ボタンをクリックします。

[件名]に含まれる文字	[SPAM]と、半角文字で入力します。

7 「OK」ボタンをクリックします。

8 「次へ」ボタンをクリックします。

9 「指定フォルダーへ移動する」にチェックを入れ、「ステップ 2」の「指定」をクリックします。

10 「迷惑メール」を選択し、「OK」ボタンをクリックします。

11「次へ」ボタンをクリックします。

12「次へ」ボタンをクリックします。

13必要事項を入力し、「完了」ボタンをクリックします。

仕分けルールの名前を指定してください	わかりやすい名前を入力します。（例：[SPAM] フィルター）
この仕分けルールを有効にする	チェックします。

14「適用」ボタンをクリックし、「OK」ボタンをクリックします。

設定が終了します。

振り分けの対象について

「迷惑メール検知サービスを設定する」（迷惑メール検知ー 4）で有効に設定した場合、設定後に受信する迷惑メールは、迷惑メールフォルダに自動的に振り分けられます。
設定前に受信した迷惑メールは、迷惑メールフォルダに振り分けられないことがあります。

Mail 3.x ／ 4.x ／ 5.x の場合（Mac OS X 10.5 ／ 10.6 ／ 10.7）

ここでは、Mac OS X 10.5 Leopard に付属する Mail 3.x の画面を例に、設定方法をご案内します。

※Mail のバージョンにより、画面が異なる場合があります。

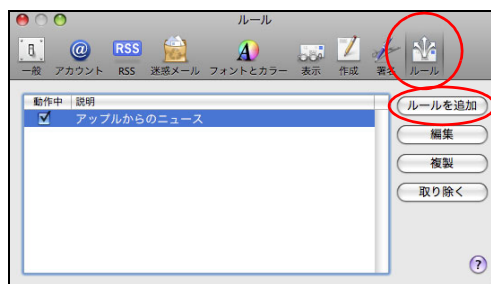
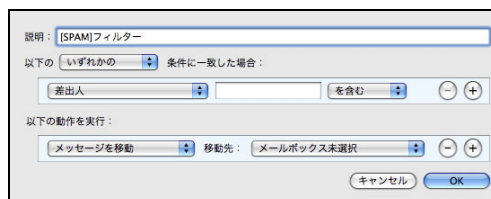
1 Dock の「Mail」をクリックします。

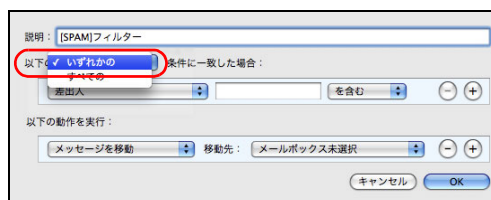
2 「メールボックス」メニューをクリックし、「新規メールボックス」をクリックします。

3 必要事項を入力し、「OK」ボタンをクリックします。

場所	「この Mac 内」を選択します。
名前	わかりやすい名前を入力します。（例：迷惑メール）

4 「Mail」メニューをクリックし、「環境設定」をクリックします。

5 「ルール」をクリックし、「ルールを追加」ボタンをクリックします。

6 必要事項を入力します。

説明	わかりやすい名前を入力します。（例：[SPAM] フィルター）

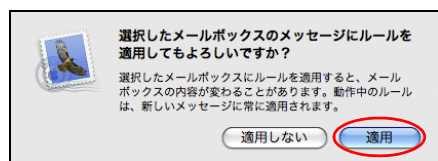
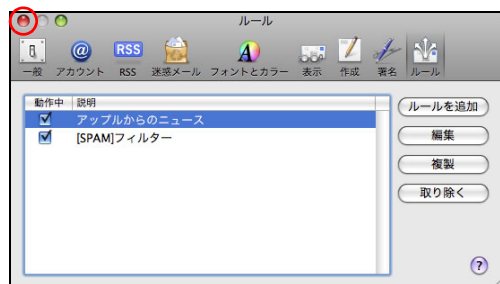
7 「以下の」をクリックし、「いずれかの」をクリックします。

8 「条件に一致した場合」の項目に必要事項を入力します。

左欄	「件名」を選択します。
中央欄	[SPAM] と、半角文字で入力します。
右欄	「を含む」を選択します。

9「以下の動作を実行」の項目に必要事項を入力し、「OK」ボタンをクリックします。

左欄	「メッセージを移動」を選択します。
右欄	手順 3 で作成したメールボックスを選択します。

新しいルールが追加されます。

10「適用」ボタンをクリックします。

11 左上隅のクローズボタンをクリックします。

設定が終了します。

振り分けの対象について
「迷惑メール検知サービスを設定する」（迷惑メール検知－ 4）で有効に設定した場合、手順 3 で作った迷惑メールフォルダに自動的に振り分けられます。
設定後に受信する迷惑メールも、同じフォルダに自動的に振り分けられます。

よくあるお問い合わせ

迷惑メール検知サービスに関しての、よくあるお問い合わせをご紹介します。たよれーるコンタクトセンターへお問い合わせいただく前に、ぜひご確認ください。

Q. 迷惑メール検知サービスを利用するためには、オプション契約が必要ですか？

A. オプションのご契約をお願いいたします。

Q. どのメーカーの迷惑メール検知エンジンを使用していますか？

A. 米クラウドマーク社の迷惑メール検知エンジンを採用しています。迷惑メールを検知した場合、件名の先頭に「[SPAM]」（半角）が挿入されます。

Q. メール受信時に、迷惑メールと通常のメールを振り分けられますか？

A. 振り分け設定（フィルタ設定）機能を持つメールソフトをお使いの場合、件名の「[SPAM]」（半角）をキーワードにして、メールを迷惑メールフォルダなどに振り分けることができます。振り分け設定の例については、「メールソフトにフィルタを設定する」（迷惑メール検知－ 6）をご覧ください。

Q. 迷惑メールが迷惑メールとして検知されません。

A. 迷惑メール検知サービスが「無効」になっている可能性があります。環境設定メニューにて、迷惑メール検知サービスを「有効」に設定してください。設定方法については、「迷惑メール検知サービスを設定する」（迷惑メール検知－ 4）をご覧ください。

A. 迷惑メールは日々進化しています。そのため、残念ながらすべての迷惑メールを正確に検知することはできません。環境設定メニューにて、検知されない迷惑メールの送信元メールアドレスを「迷惑メール指定リスト」に登録することにより、その送信元メールアドレスから送られたすべてのメールを迷惑メールとして判定させることができます。登録方法については、「迷惑メール検知サービスを設定する」（迷惑メール検知－ 4）をご覧ください。

Q. 重要なメールが迷惑メールと誤検知されてしまいました。

A. ご迷惑をおかけして申し訳ございません。受信したメールから、迷惑メールの特徴が検出されてしまったと考えられます。環境設定メニューにて、送信元メールアドレスを「受信許可リスト」に登録することにより、その送信元メールアドレスから送られたすべてのメールを迷惑メールと判定しないようにすることができます。登録方法については、「迷惑メール検知サービスを設定する」（迷惑メール検知－ 4）をご覧ください。

Q. 特定の送信者からのメールを、常に迷惑メールと判定させることはできますか？

A. 環境設定メニューにて、送信元メールアドレスを「迷惑メール指定リスト」に登録することにより、その送信元メールアドレスから送られたすべてのメールを迷惑メールとして判定させることができます。登録方法については、「迷惑メール検知サービスを設定する」（迷惑メール検知－ 4）をご覧ください。

Q.「受信許可リスト」や「迷惑メール指定リスト」には、最大何件のメールアドレスを登録できますか？

A. 両リストとも、最大 20 件まで登録が可能です。メールアドレスの一部を登録すると、登録した文字列を含むすべてのメールアドレスが「受信許可リスト」や「迷惑メール指定リスト」の対象となります。（部分一致）

Q.「受信許可リスト」と「迷惑メール指定リスト」に同じメールアドレスを登録するとどうなりますか？

A.「受信許可リスト」が優先されます。受信したメールは、迷惑メールと判定されません。

Q. 迷惑メールを受信せずに削除することはできますか？

A. 環境設定メニューにて、迷惑メールを「破棄する」と設定することにより、受信するすべての迷惑メールはサーバーから自動削除されますので、メールソフトでの受信はされません。設定方法については、「迷惑メール検知サービスを設定する」（迷惑メール検知－ 4）をご覧ください。

※誤って迷惑メールと判定され、自動削除されたメールは復元することができません。「破棄する」と設定する場合は、お客様の責任においてお願いいたします。

Q. 転送設定の画面がマニュアルと異なります。

A. 迷惑メールを「破棄する／破棄しない」の設定によって、転送設定の画面が異なります。

- 破棄しない：迷惑メールを転送の対象から外すよう設定する画面が表示されます。「転送先設定を変更する」（迷惑メール検知－5）をご覧ください。
- 破棄する　：迷惑メールと判定されたメールはすべてサーバー上で自動削除されるため、転送の対象となるメールに迷惑メールは含まれません。このため、通常の転送設定の画面が表示されます。別紙「環境設定」の章の「転送先設定を変更する」をご覧ください。

※Q&A を参考にしても解決しない場合は、たよれーるコンタクトセンターにお問い合わせください。

設定－Webフィルタリングサービス

この章では、Webフィルタリングサービスの設定方法について ご案内しています。
Webフィルタリングサービスは、業務に必要のないWebページへのアクセスを制限するオプションサービスです。

「登録完了のお知らせ」の見方

「登録完了のお知らせ」の見方についてご案内します。

Web フィルタリングサービスをご利用いただく際に必要な情報が記載されていますので、大切に保管してください。

〒 102-8573
東京都千代田区飯田橋2－18－4

0000年00月00日

株式会社　大塚商会

重要

大塚　太郎　様

お客様番号：　000000

お問い合わせの際に必要となります。

インターネット接続サービス＜αWeb＞オプション登録完了のお知らせ

下の通り、インターネット接続サービス＜αWeb＞オプションサービスのご利用準備が整いましたので、ご連絡致します。

お客様のご契約内容です。

ご利用開始日　：　0000年00月00日
ご利用サービス　：　αWeb「Webフィルタリングオプション」

ご契約いただいたオプションサービスに必要な情報が記載されています。
設定時は、すべての項目について半角英数字にてご入力ください。

■Webフィルタリング 管理者情報　＜「i-フィルター」の初期管理パスワードです＞

管理パスワード	ifadmin

■i-フィルター シリアルID情報　＜「i-フィルター」のご利用に必要なシリアルIDです＞

	シリアルID　※1	メモ（設定したパソコン
1	ABC0000000@ABCDEF	
2	ABC0000001@ABCDEF	
3	ABC0000002@ABCDEF	
4	ABC0000003@ABCDEF	
5	ABC0000004@ABCDEF	
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		

i- フィルターをインストールする際に必要となる ID です。ご利用のパソコン毎に異なる ID を使用してください。

i- フィルターはこちらよりダウンロードしてください。

■i-フィルター ダウンロードURL　※2
http://www.alpha-web.ne.jp/service/filter/

各項目の詳細、設定方法については「ご利用の手引き」またはαWebのホームページをご覧ください。
http://www.alpha-web.ne.jp/

※1　シリアルIDは以下の形式となります。アルファベットはすべて大文字です。
[アルファベット3文字]+[数字7桁]@[アルファベット（A～F）と数字の組み合わせ]
※2　Webフィルタリングをご利用いただくには、専用ソフトをインストールし、設定する必要があります。
インストール方法、設定方法につきましては、「ご利用の手引き」またはαWebのホームページをご覧ください。
http://www.alpha-web.ne.jp/

1/1

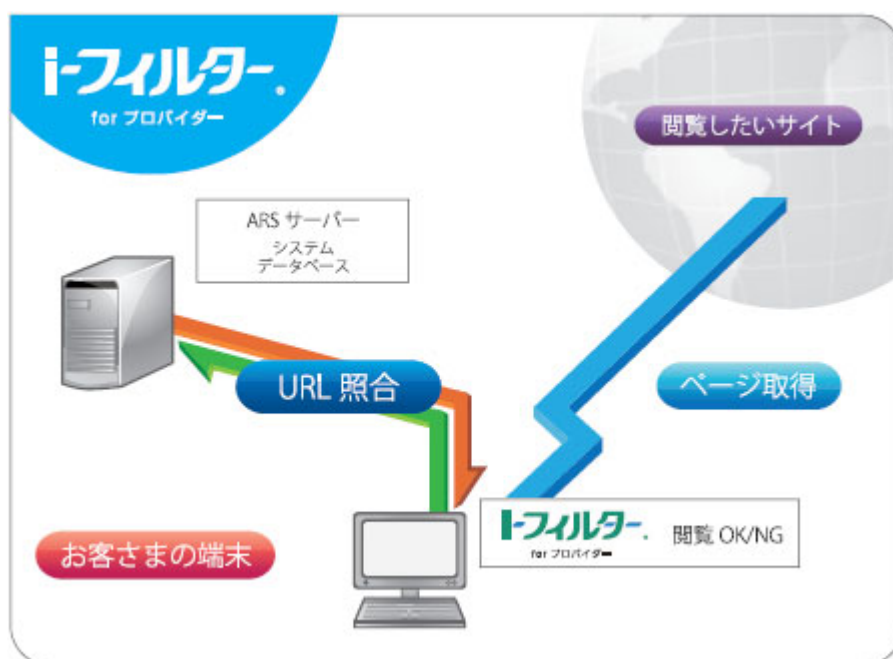
Web フィルタリングサービスとは

Web フィルタリングサービスの概要や利用イメージ、動作環境などをご案内します。

概要

Web フィルタリングサービスをご利用になると、業務に必要のない Web ページへのアクセスを制限できます。自社サーバーへのインストールといった初期投資が不要で、さらにプロキシサーバーを用いない企業や SOHO オフィスでもご利用いただけます。
社外に持ち出すノートパソコンなどでご利用になると、社外でインターネット接続した場合も同一の制限が適用されます。そのため、私的なインターネット利用に社用機を用いることを抑制できます。
ご希望に応じて一時的にアクセス制限を解除する機能や、設定を複数のパソコンに反映させる機能もご提供しています。なお、本サービスは法人のお客様専用のオプションサービスです。
Web フィルタリングサービスは、デジタルアーツ株式会社の「i- フィルター for プロバイダー SOHO（以下 i- フィルター)」を利用しています。

利用イメージ

i- フィルターは、ARS（アクティブレイティングシステム）という方式でフィルタリングを行います。

1. ブラウザで Web ページにアクセスします。
2. パソコンに常駐している i- フィルターが、Web ページの URL を ARS サーバーに送信し、同時に Web ページのデータをパソコンに取り込みます。
3. ARS サーバーは、その URL についての情報をパソコンに返します。
4. i- フィルターは返された情報とパソコンのフィルタリング設定を比較し、表示するかどうかを決定します。
   表示する場合は、取り込んでおいた Web ページのデータをブラウザに表示します。
   表示しない場合は、あらかじめ設定されたエラー画面をブラウザに表示します。

ARS（アクティブレイティングシステム）

デジタルアーツ株式会社が提供するフィルタリングシステムの名称です。
ARS には日本語・英語・中国語圏の専任スタッフの完全目視により収集されたフィルタリングデータが登録され、また日々更新されています。これによりめまぐるしく情報が更新されるインターネットに対し、最新のフィルタリングデータを適用することが可能になります。

代表的な利用例

社内の各パソコンに Web フィルタリングを導入し、業務に必要のない Web ページの閲覧を制限します。
この場合、次のように設定します。

管理者のパソコンでの設定

管理者のパソコンに i- フィルターをインストール・設定し、その設定をエクスポート（書き出し）します。詳しくは、次のページを順にご覧ください。
「i- フィルターをインストールする」（Web フィルター 5）
「i- フィルターを設定する」（Web フィルター 7）
「設定をエクスポートする」（Web フィルター 12）

利用者のパソコンでの設定

それぞれの利用者のパソコンに i- フィルターをインストールし、管理者がエクスポートした設定をインポート（読み込み）します。詳しくは、次のページを順にご覧ください。
「i- フィルターをインストールする」（Web フィルター 5）
「設定をインポートする」（Web フィルター 14）

利用者による設定変更を防ぎます
管理者がエクスポートした設定には、ログインするための管理パスワードを含めることができます。利用者のパソコンでパスワードを含めた設定をインポートすることにより、インストール時に標準で設定されるパスワードでログインすることを防止します。

動作環境

Web フィルタリングサービスは、以下の環境で動作します。

OS（各日本語版）	Windows Vista (32bit/64bit、SP1 以上) Ultimate Business Home Premium Home Basic Windows 7 (32bit/64bit) Ultimate Professional Home Premium Starter (32bit のみ) Windows 8（32bit/64bit） Windows 8 Windows 8 Pro Windows 8.1（32bit/64bit） Windows 8.1 Windows 8.1Pro
CPU	1GHz 以上のプロセッサ
メモリ	1GB 以上
ハードディスク／ SSD	120MB 以上の空き容量
ディスプレイ解像度	800 × 600（SVGA）以上
ブラウザ	Internet Explorer 推奨
その他	インターネットに接続できる環境

※ブラウザは最新のバージョンをご利用ください。

※インターネットの設定で、プロキシサーバーを設定しているときは i- フィルターでもプロキシサーバーの設定を行う必要があります。詳しくはヘルプ画面をご覧いただくか、同時にインストールされる製品マニュアルをご覧ください。

※ページスキャンフィルター、単語フィルター、個人情報保護機能は、Internet Explorer のみ SSL 通信に対応しております。

i- フィルターをインストールする

パソコンに i- フィルターをインストールします。この操作は、管理者と利用者の両方のパソコンで行います。ここでは、Windows 7 の画面を例にご案内します。

ダウンロードする

1 ブラウザ（Internet Explorer など）を立ち上げ、必要事項を入力して、Enter キーを押します。

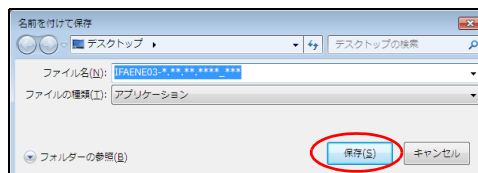
アドレス欄	http://www.alpha-web.ne.jp/service/filter/ と、半角文字で入力します。

2「ダウンロード」ボタンをクリックします。

32bit 版／ 64bit 版にご注意ください
お使いの OS によりダウンロードするファイルが異なります。

3「保存」ボタンをクリックします。

容量にご注意ください
インストーラーは容量が大きいため、パソコンの空き容量や、ネットワークの使用状況などにご注意ください。

4 保存先を指定し、「保存」ボタンをクリックします。

インストールする

※操作中に「ユーザーアカウント制御」や「セキュリティの警告」画面が表示される場合があります。
その際は「はい」や「続行」、「実行」ボタンをクリックして操作を続けてください。

すでに i- フィルター Active Edition をご利用の方は
設定の一部を引き継いでアップグレードすることができます。操作方法については、「i- フィルター Active Edition からアップグレードするときは」（http://www.alpha-web.ne.jp/service/filter/）をご覧ください。

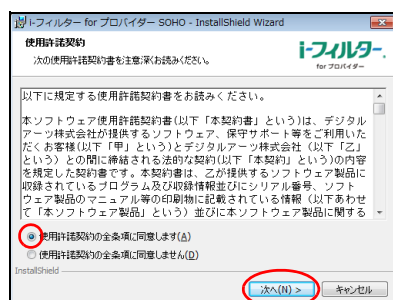
1 インターネットに接続します。

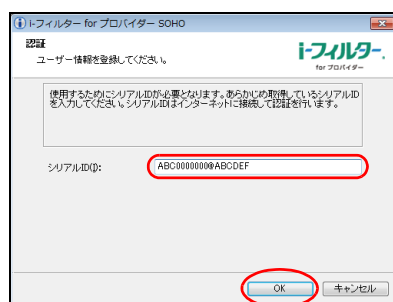
※インターネットに接続されていない環境では、インストールを行うことができません。

2 ダウンロードした i- フィルターのインストーラーをダブルクリックします。

次の手順の画面が表示されるまでそのまま待ちます。

3「かんたんインストール」ボタンをクリックします。

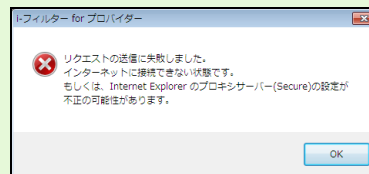
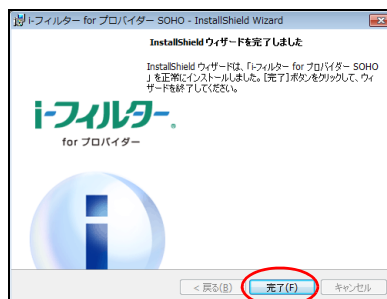
4 使用許諾契約書をよく読み、「使用許諾契約の全条項に同意します」にチェックを入れ、「次へ」ボタンをクリックします。

5 「インストール」ボタンをクリックします。

6 必要事項を入力し、「OK」ボタンをクリックします。

※シリアル ID →「「登録完了のお知らせ」の見方」（Web フィルター 1）

シリアル ID	シリアル ID を、半角文字で入力します。

インストールが始まります。次の手順の画面が表示されるまでそのまま待ちます。

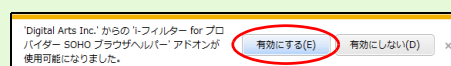
シリアル ID とパソコン名を控えてください
サポートの際に必要となります。シリアル ID とパソコン名の対応を控えておいてください。

エラーが表示されたときは
「リクエストの送信に失敗しました」と表示されたときは、正常にインターネット接続されていることをご確認ください。

7 「完了」ボタンをクリックします。

インストールが完了しました。

8 パソコンを再起動します。

再起動後、i- フィルターが自動的に起動します。

再起動をする前に
保存されていないデータがないことをご確認ください。

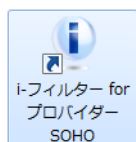
ブラウザヘルパーアドオンについて
i- フィルターをインストール後、ブラウザを起動すると「i- フィルター for プロバイダー SOHO ブラウザヘルパー」について表示される場合があります。
その際は、「有効にする」などをクリックし、アドオンを有効にしてください。

※Internet Explorer 9 の場合の例です。

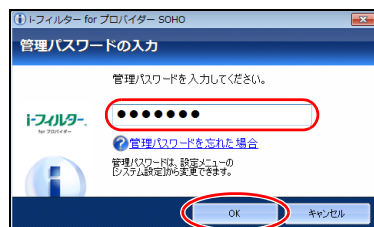
管理者の方は、続いて「i- フィルターを設定する」（Web フィルター 7）をご覧ください。
利用者の方は、続いて「設定をインポートする」（Web フィルター 14）をご覧ください。

i- フィルターを設定する

i- フィルターにログインし、フィルタリング設定などを行います。この操作は、管理者のパソコンで行います。ここでは、Windows 7 の画面を例にご案内します。

設定画面にログインする

1 デスクトップの「i- フィルター for プロバイダー SOHO」アイコンをダブルクリックします。

次の手順の画面が表示されます。

2 必要事項を入力し、「OK」ボタンをクリックします。

管理パスワード	ifadmin と、半角文字で入力します。パスワードを変更したあとは、変更後のパスワードを入力します。

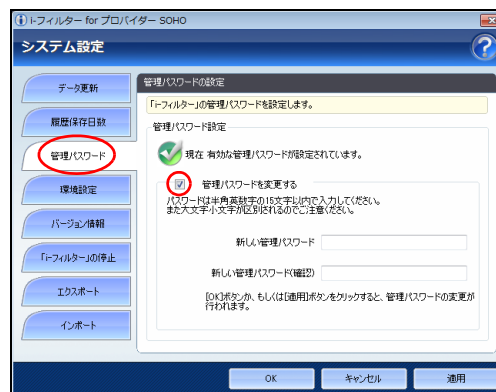
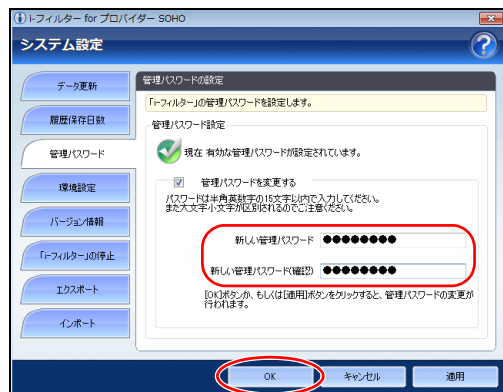
3 設定画面のトップページが表示されます。

セキュリティを保つために
続いて「管理パスワードを変更する」（Web フィルター 7）をご覧ください。

管理パスワードを変更する

1 i- フィルターにログインし、「システム設定」をクリックします。

※ログイン方法→「設定画面にログインする」（Web フィルター 7）

2 「管理パスワード」タブをクリックし、「管理パスワードを変更する」にチェックを入れます。

3 必要事項を入力し、「OK」ボタンをクリックします。

新しい管理パスワード	任意のパスワードを、半角文字で入力します。
新しい管理パスワード（確認）	パスワードを、もう一度入力します。

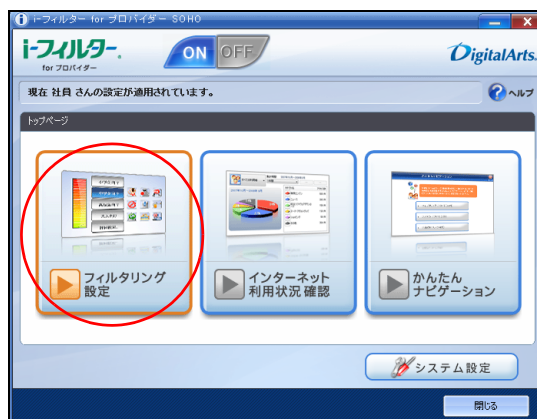
※大文字と小文字は区別されます。

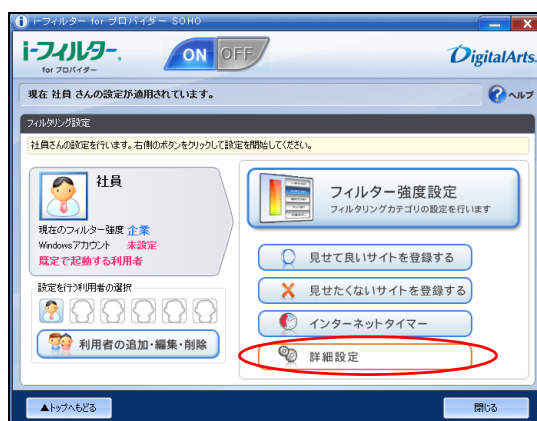
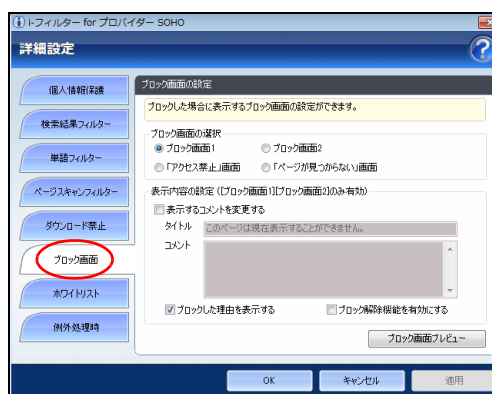
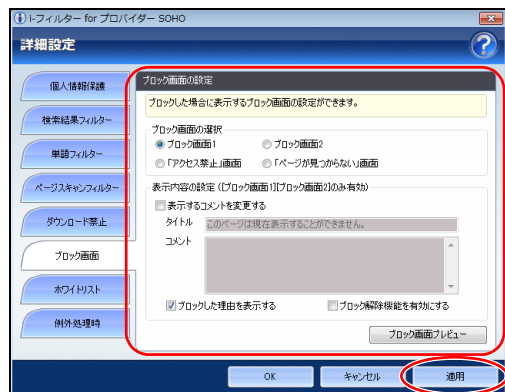
続いて、「ブロック画面・例外時の処理を確認する」（Web フィルター 8）をご覧ください。

セキュリティを保つために
パスワードには、他人に推測されやすい単語を使わないことをお勧めします。

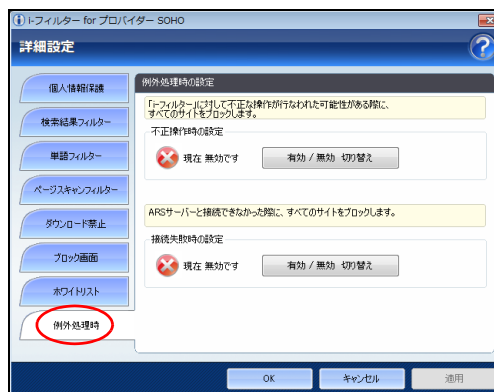
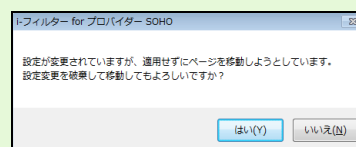
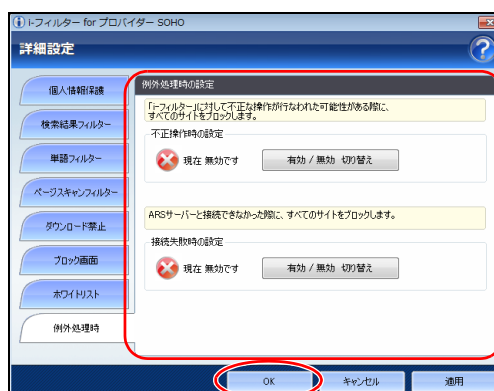
パスワードを紛失しないようご注意ください
変更したパスワードは、i- フィルターの操作に必要ですので、厳重に保管してください。
万一、パスワードを紛失された場合は、シリアル ID に対応した有効期限つきの解読キー（緊急パスワード）を発行します。たよれーるコンタクトセンターにお問い合わせください。

ブロック画面・例外時の処理を確認する

1 i- フィルターにログインし、「フィルタリング設定」ボタンをクリックします。

※ログイン方法→「設定画面にログインする」（Web フィルター 7）

2 「詳細設定」ボタンをクリックします。

3 「ブロック画面」タブをクリックします。

4 必要事項を入力し、「適用」ボタンをクリックします。

ブロック画面の選択		Web ページをブロックした際に表示する画面を選択することができます。
表示内容の設定	表示するコメントを変更する	チェックすると、ブロック時に表示される文章を変更することができます。
	タイトル	ブロック画面に表示されるタイトルです。
	コメント	ブロック画面に表示されるコメントです。
	ブロックした理由を表示する	チェックすると、ブロック画面にブロック対象となった理由を表示します。
	ブロック解除機能を有効にする	チェックすると、ブロック画面に一定時間ブロックを解除するボタンが表示されます。 ※ブロックの解除は 3 分間です。また、解除中はすべての Web ページが閲覧可能になります。
ブロック画面プレビュー		クリックすると、設定したブロック画面を表示します。

※設定を変更しない場合、「適用」ボタンはクリックできません。

5 「例外処理時」タブをクリックします。

警告が表示されたときは
以下の画面が表示されたときは、「いいえ」ボタンをクリックして前の画面に戻り、「適用」ボタンをクリックしてください。「はい」ボタンをクリックすると、変更された設定を破棄して次の画面に進みます。

6 必要事項を入力し、「OK」ボタンをクリックします。

不正操作時の設定	有効にすると、i- フィルターに対し不正な操作が行われた場合、すべての Web ページの表示をブロックします。
接続失敗時の設定	有効にすると、何らかの理由で ARS サーバーへの問い合わせが失敗した場合、すべての Web ページの表示をブロックします。

続いて、「フィルター強度を設定する」（Web フィルター 10）をご覧ください。

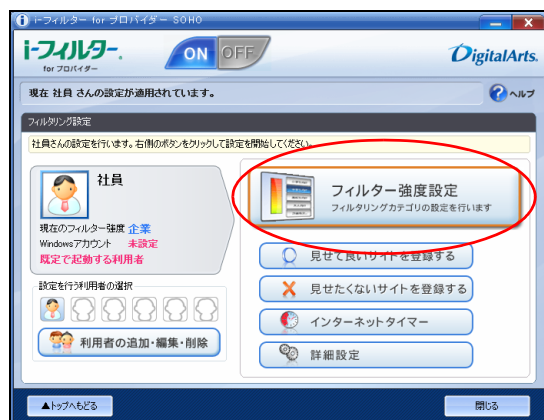
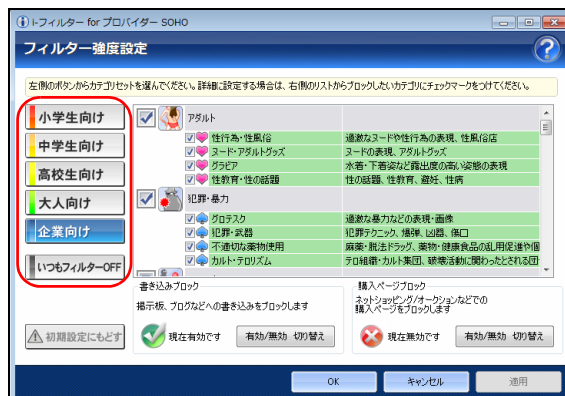
フィルター強度を設定する

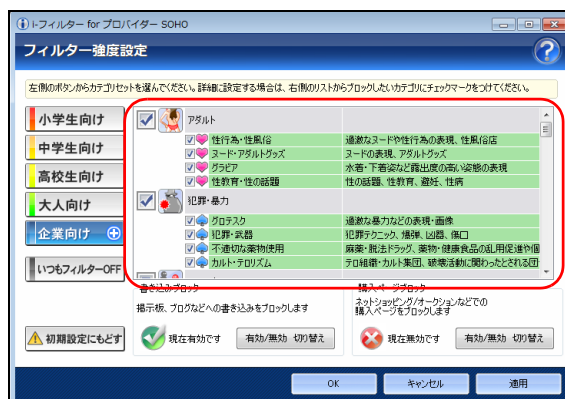
Web フィルタリングの対象として、i- フィルターにはさまざまなカテゴリが登録されています。標準では、通常の業務に必要のないと思われるカテゴリがセットされた「企業向け」が選択されています。

1 i- フィルターにログインし、「フィルタリング設定」ボタンをクリックします。

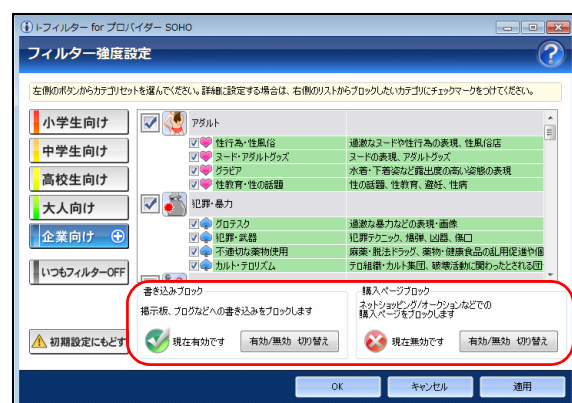
※ログイン方法→「設定画面にログインする」（Web フィルター 7）

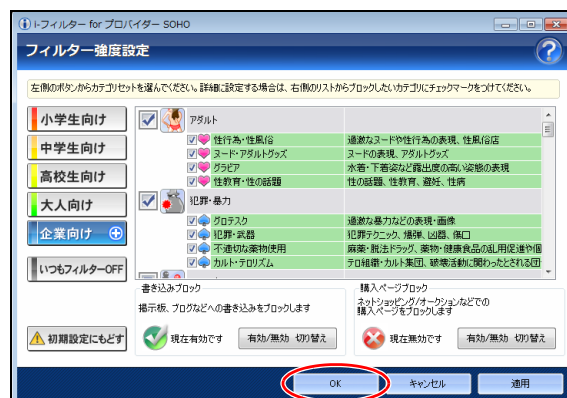
「ブロック画面・例外時の処理を確認する」（Web フィルター 8）から続けて操作する場合は、手順 2 へ進みます。

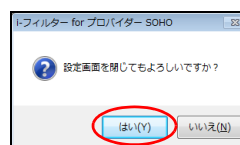
2 「フィルター強度設定」ボタンをクリックします。

3 カテゴリセットを選択します。標準では「企業向け」が選択されています。

小学生向け	お子様にも安心してインターネットをお使いいただけます。
中学生向け	インターネットの便利な面を利用しつつ、刺激の強い内容はブロックします。
高校生向け	情報源としてインターネットを十分に活用しつつ、特に刺激の強い内容はブロックします。
大人向け	特に有害な内容がブロックされます。
企業向け	業務外で使われる可能性の高い内容がブロックされます。
いつもフィルター OFF	すべてのカテゴリをブロック対象としません。

4 ブロック対象とするカテゴリにチェックを入れ、対象としないカテゴリのチェックをはずします。

アダルト	性行為・性風俗、ヌード・アダルトグッズ、グラビア、性教育・性の話題
犯罪・暴力	グロテスク、犯罪・武器、不適切な薬物使用、カルト・テロリズム
コミュニケーション	出会い、掲示板、ブログ、SNS、会員向け掲示板、ソーシャルブックマーク、ウェブメール、チャット、メールマガジン、ホスティング

エンターテイメント	芸能、映画・演劇、音楽、TV・ラジオ、漫画・アニメ、動画・音楽配信、ゲーム、スポーツ、占い・超常現象
ショッピング	ショッピング、オークション、コンピュータ用品、オフィス用品
不正 IT 技術	不正アクセス技術、ウイルス技術情報、違法ソフト・反社会行為、クラッシャーサイト
地域	旅行・観光、タウン情報、アミューズメント施設、旅客鉄道、グルメ
仕事	求人
金融・経済	投資情報、オンライントレード、消費者金融、インターネット銀行、不動産
ギャンブル	ギャンブル、懸賞・くじ
アルコール・タバコ	アルコール・タバコ
情報サービス	ニュース、ポータル、検索エンジン、画像・動画検索エンジン
ツール	総合ソフトウェアダウンロード、オンラインストレージ、アップローダー、ウェブ翻訳・URL 変換、匿名アクセス・プロキシ
宗教	宗教
主張	誹謗・中傷、主張、いたずら
行政・教育	政府・自治体、学校・教育施設、軍事・防衛関連
その他	緊急、特殊

5 書き込みブロック、購入ページブロックを設定します。

書き込みブロック	有効にすると、掲示板やブログなどへの書き込みをブロックします。
購入ページブロック	有効にすると、ネットショッピングやネットオークションなどの購入ページをブロックします。

6 必要事項を入力し、「OK」ボタンをクリックします。

7 「閉じる」ボタンをクリックします。

8 「はい」ボタンをクリックします。

画面が閉じ、設定が完了します。

続いて、「設定をエクスポートする」（Web フィルター 12）をご覧ください。

さらに詳細に設定する

i- フィルターでは、カテゴリによるブロックの他にもさまざまな設定を行うことができます。設定方法については、画面右上に表示されている「？」ボタンをクリックしてヘルプを表示するか、同時にインストールされる製品マニュアルをご覧ください。

設定をエクスポートする

設定をエクスポートすることにより、複数のパソコンを効率的に設定できます。この操作は、管理者のパソコンで行います。ここでは、Windows 7 の画面を例にご案内します。

設定のエクスポートとは

効率的に複数のパソコンを設定する

管理者のパソコンで i- フィルターを設定し、設定をエクスポート（書き出し）します。エクスポートした設定を利用者のパソコンでインポート（読み込み）することにより、利用者のパソコンを効率的に設定できます。

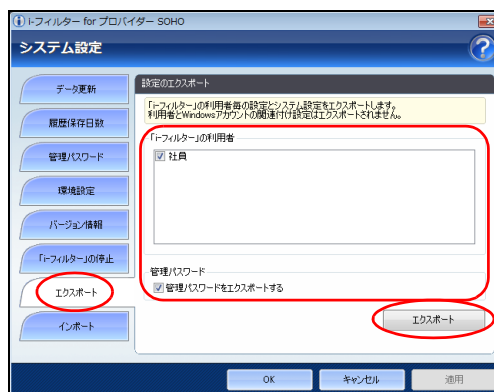
利用者による設定変更を防止する

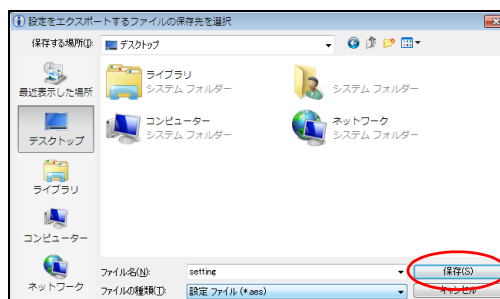
設定内容と同時に管理パスワードもエクスポートすることができます。これにより、利用者の i- フィルターのパスワードも管理者が設定したパスワードに変更されます。利用者は i- フィルターにログインすることができず、管理者に許可なく設定を変更できません。

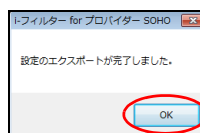
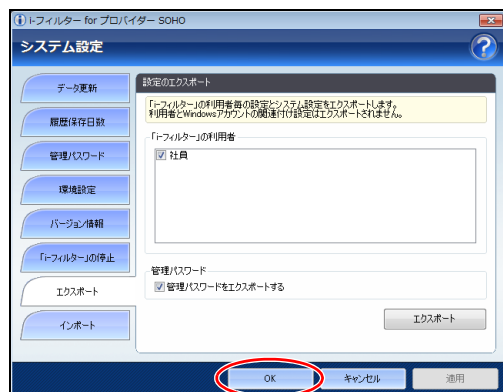
エクスポートする

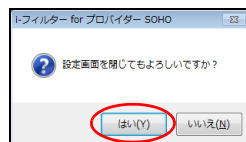
1 i- フィルターにログインし、「システム設定」ボタンをクリックします。

※ログイン方法→「設定画面にログインする」（Web フィルター 7）

2 「エクスポート」タブをクリックし、必要事項を入力して「エクスポート」ボタンをクリックします。

「i- フィルター」の利用者	表示されているすべての利用者をチェックします。
管理パスワードをエクスポートする	チェックします。

3 保存先とファイル名を指定し、「保存」ボタンをクリックします。

設定ファイル（拡張子「.aes」）が保存されます。

4 「OK」ボタンをクリックします。

5「OK」ボタンをクリックします。

6「閉じる」ボタンをクリックします。

7「はい」ボタンをクリックします。

設定のエクスポートが完了しました。

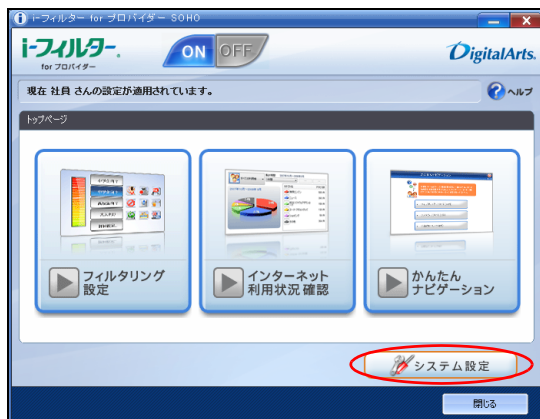
それぞれの利用者のパソコンで、設定ファイルをインポートします。続いて「設定をインポートする」（Web フィルター 14）をご覧ください。

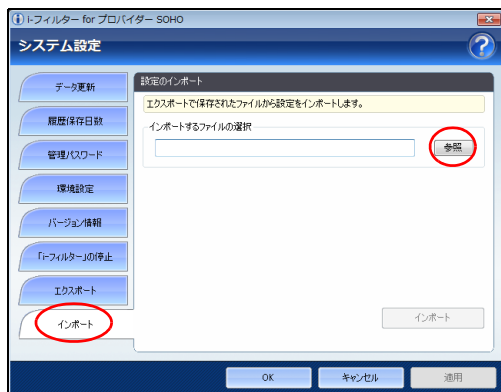
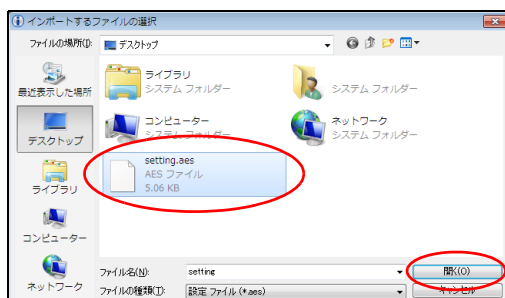
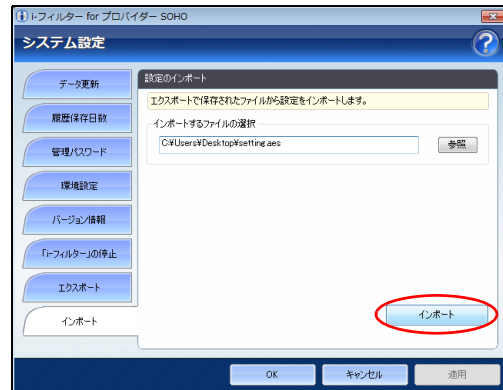
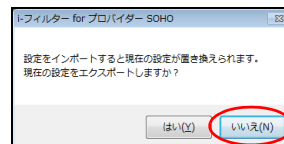
設定をインポートする

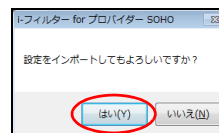
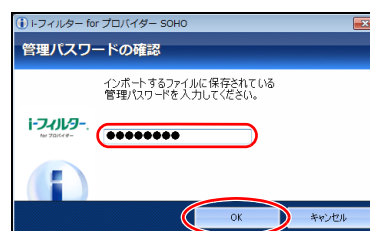
エクスポートした設定を読み込みます。この操作は、それぞれの利用者のパソコンで管理者が行います。ここでは、Windows 7 の画面を例にご案内します。

1 管理者のパソコンで作成した設定ファイル（拡張子「.aes」）を、利用者のパソコンにコピーします。

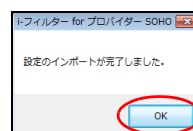
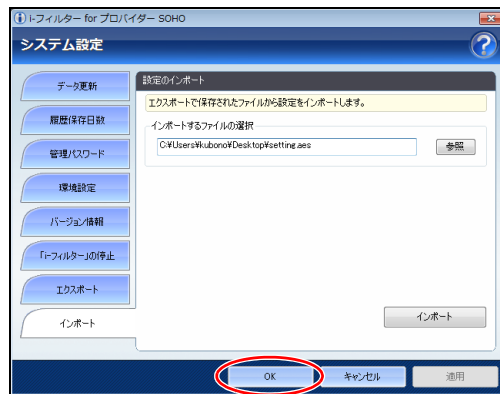
※設定ファイルの作成方法→「設定をエクスポートする」（Web フィルター 12）

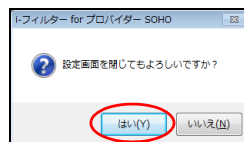
2 i- フィルターにログインし、「システム設定」ボタンをクリックします。

※ログイン方法→「設定画面にログインする」（Web フィルター 7）

3 「インポート」タブをクリックし、「参照」ボタンをクリックします。

4 エクスポートした設定ファイル（拡張子「.aes」）をクリックし、「開く」ボタンをクリックします。

5 「インポート」ボタンをクリックします。

6 「いいえ」ボタンをクリックします。

※「はい」をクリックすると、現在の利用者の i- フィルター設定を保存することができます。保存するときは、これからインポートする設定と区別ができるよう、ファイル名を変更してください。

7 「はい」ボタンをクリックします。

8 必要事項を入力し、「OK」ボタンをクリックします。

管理パスワードの確認	管理者のパソコンで設定した管理パスワードを、半角文字で入力します。

※管理パスワードの設定方法→「管理パスワードを変更する」（Web フィルター 7）

9 「OK」ボタンをクリックします。

10「OK」ボタンをクリックします。

11「閉じる」ボタンをクリックします。

12「はい」ボタンをクリックします。

設定のインポートが完了しました。

よくあるお問い合わせ

Web フィルタリングサービスに関しての、よくあるお問い合わせをご紹介します。たよれーるコンタクトセンターへお問い合わせいただく前に、ぜひご確認ください。

Q. ファイアウォールソフトやセキュリティソフトを利用している場合、i- フィルターを利用できますか？

A. 現在ご利用のソフトや、そのバージョン・環境によっては、フィルタリングが正常に行われない可能性があります。その場合は、ファイアウォールソフトやセキュリティソフトの設定を調整してください。調整方法については、ソフトに付属の取扱説明書をご覧いただくか、セキュリティソフトのメーカーにお問い合わせください。

Q. ルーターやハブを使用していても、i- フィルターを利用できますか？

A. インターネットに接続できる環境であればご利用いただけますが、i- フィルターは、アカウント情報を確認したり、Web 閲覧を行ったりする際に特殊なポートを使用してデータベースにアクセスします。そのため、お客様の環境（ファイアウォールなど）で通信制限が行われている場合、i- フィルターをご利用いただけない可能性があります。その場合は、内部 LAN から外部への「TCP/1494 ポート」の制限を解除するよう、ネットワーク管理者様にご確認ください。

Q. すでに αWeb Web フィルタリングサービスで、「i- フィルター Active Edition」を利用しています。アップグレードをすることはできますか？

A. 設定の一部を引き継いでアップグレードをすることができます。操作方法については、αWeb 会員サイトに記載の「i- フィルター Active Edition からアップグレードするときは」（http://www.alpha-web.ne.jp/service/filter/index.htm）をご覧ください。

Q. 1 つのシリアル ID で、複数のパソコンに i- フィルターをインストールすることはできますか？

A. できません。1 台のパソコンに対し、1 つのシリアル ID のみご利用いただけます。

Q. インストール後、すべての Web サイト閲覧ができなくなりました。

A. インストール直後にすべての Web サイト閲覧ができなくなった場合は、パソコンの再起動を行ってください。再起動を行っても改善しない場合は、i- フィルターがデータベースと通信できていない可能性があります。内部 LAN から外部への「TCP ／ 1494 ポート」の通信が可能かどうかを、ネットワーク管理者様にご確認ください。

Q. i- フィルターをインストールしても、制限なしで Web ページを閲覧できますか？

A. 制限せずに Web ページを閲覧できるように、i- フィルターを設定することができます。ただし、設定を行えるのは管理者のみです。

Q. どのような項目をフィルタリングしていますか？

A. 67 個のカテゴリに分類し、フィルタリングしています。
そのページがどのカテゴリに属し、どの強度に該当するのかという基準は、各国のメディアに関する研究結果や事例を踏まえ、独自に定められたものを使用しています。

Q. 表示されるべき Web ページがブロックされてしまいます。

A. 以下の可能性が考えられます。
・ 見せて良いサイトの登録に誤りがある
・ 見せたくないサイトの登録に誤りがある
・ ホワイトリスト機能を有効にしている
・ 不正な操作が行われてしまっている
・ データベースに接続ができない
これらをご確認ください。操作方法については、画面右上の「？」ボタンをクリックしてヘルプを表示するか、同時にインストールされる製品マニュアルをご覧ください。

Q. ブロックしたい Web ページが表示されてしまいます。

A. 以下の可能性が考えられます。

・フィルター機能がオフになっている
・すべての Web ページにアクセスできるよう設定されている
・見せて良いサイト、ホワイトリストの登録に誤りがある
・見せたくないサイトの登録に誤りがある
・ブラウザのキャッシュが残っている
・不正な操作が行われてしまっている
・データベースに接続ができない
・シリアル ID が無効になっている
・フィルターデータがデータベースに登録されていない

これらをご確認ください。操作方法については、画面右上の「？」ボタンをクリックしてヘルプを表示するか、同時にインストールされる製品マニュアルをご覧ください。

Q. ブラウザに表示されるページが、一部灰色で表示されてしまいます。

A. i- フィルターは、画像に対してもフィルタリングを行います。画像がブロックされた場合、該当部分が灰色で表示されます。

Q. 制限対象となるページのデータベースは、インストール後も更新されますか？

A. i- フィルターは、「アクティブレイティングシステム」という方式を採用しております。この方式は、インターネット経由で毎日更新されるデータベースにアクセスしていますので、常に最新の情報を使用してフィルタリングを行うことができます。このデータベースは、日本語・英語・中国語圏の専任スタッフによって、完全目視で収集・強化されています。

Q. i- フィルターを利用すると、通信速度は低下しますか？

A. 若干低下する可能性がありますが、大幅な速度低下は生じません。

Q. i- フィルターを利用することで、ウイルス対策の効果も得られますか？

A. i- フィルターにはウイルス対策の機能はありません。

Q. 管理パスワードを紛失してしまいました。

A. たよれーるコンタクトセンターへお問い合わせください。シリアル ID に対応した有効期限つきの解読キー（緊急パスワード）を発行します。

Q. すべてのパソコンのログを、1 台のパソコンで管理することはできますか？

A. 1 台のパソコンで管理することはできません。それぞれのパソコンで管理してください。

Q. i- フィルターのアンインストール方法を教えてください。

A. 以下の手順でアンインストールを行ってください（Windows 7 を例としています）。

1. i- フィルターにログインします。
2.「システム設定」をクリックします。
3.「「i- フィルター」の停止」タブをクリックし、「「i- フィルター」を停止させる」ボタンをクリックします。
4. 確認画面が表示されたら「はい」や「OK」ボタンをクリックし、i- フィルターが終了したことを確認します。
5.「スタート」をクリックし、「コントロールパネル」をクリックします。
6.「プログラムのアンインストール」をクリックします。
7.「i- フィルター for プロバイダー」を選択し、「アンインストール」ボタンをクリックします。
8. 画面の指示に従って操作を続けます。

※Q&A を参考にしても解決しない場合は、たよれーるコンタクトセンターにお問い合わせください。

環境設定

この章では、以下を設定・確認する方法についてご案内しています。

- メール蓄積容量：
  メールサーバーに蓄積している受信メールの総容量を確認できます。
- ホームページ利用容量：
  会員用ディスクスペースの利用容量を確認できます。
- パスワード変更：
  メールパスワードを変更します。
- 蓄積メールの削除：
  メールサーバーにあるすべての受信メールを削除します。
- メール転送先設定の変更：
  αWebのメールアドレスに届くメールを、別のメールアドレスに転送するように設定します。
- メール転送先設定の確認：
  メールの転送先を確認できます。
- 迷惑メール検知サービスの設定（オプション契約が必要です）：
  お客様宛に届いたメールから迷惑メールを検知し、ほかのメールと区別するよう設定します。
  詳しくは、別紙「迷惑メール検知サービス」の章をご覧ください。

環境設定には以下のブラウザをご利用ください。

- Internet Explorer 7 以降
- Mozilla Firefox 2.0 以降
- Opera 9.2 以降
- Safari 3.1 以降

「登録完了のお知らせ」の見方

「登録完了のお知らせ」の見方についてご案内します。

αWeb をご利用いただく際に必要な情報が記載されていますので、大切に保管してください。
※お申し込みいただいたサービスによって、記載内容が異なります。

〒102-8573
東京都千代田区飯田橋２－１８－４

0000年00月00日

株式会社　大塚商会

重要

大塚　太郎　様

お客様番号:　000000

お問い合わせの際に必要となります。

インターネット接続サービス＜αWeb＞登録完了のお知らせ

以下の通り、インターネット接続サービス＜αWeb＞のご利用準備が整いましたので、ご連絡致します。

ご利用開始日　：0000年00月00日
ご利用サービス　※1 ：フレッツ光コース　スタンダード　光ネクスト・ファミリーハイスピード

ご契約いただいたサービスに必要な情報が記載されています。
設定時は、すべての項目について半角英数字にてご入力ください。

■インターネット接続（IPv4）ログイン情報　＜IPv4インターネット接続に必要な設定情報です＞

項目		内容
地域IP網	※2	東京都
IPv4接続用ログイン名	※1	a000000@bd4.alpha-web.ne.jp
接続用パスワード	※3	Password1
固定IPv4アドレス	※2	――――――

■インターネット接続（IPv6 IPoE方式 IPv6オプション）開通情報　＜IPv6がご利用になれる回線の情報です＞

項目		内容
フレッツお客さまID	※4	――――――

■メールアドレス情報　＜メールアドレスをお申し込みいただいたお客様の設定情報です＞

項目		内容	
メールアドレス		demotaro@mx3.alpha-web.ne.jp	
メールパスワード	※3	Password2	
SMTPサーバー（SMTP認証：587番ポート）		IPv4 対応	auth.alpha-web.ne.jp
POPサーバー（POP over SSL：995番ポート）		IPv6 対応　※5	――――――
環境設定メニュー		https://selfcare.alpha-web.ne.jp	

環境設定メニューにログインする際に必要となります。

ブラウザにてこちらの URL にアクセスしてください。

■Webディスク情報　＜メールアドレスをお申し込みいただき、Webディスクをご利用の際に必要な設定情報です＞

項目		内容
FTPログイン名		demotaro
FTPパスワード	※3	Password2
FTPサーバー	※6	w3.alpha-web.ne.jp
Webディスク公開URL		http://w3.alpha-web.ne.jp/~demotaro

■オプションサービス関連情報　＜お申し込みいただいたオプションサービス情報です＞　Webディスク容量は10MBまで無料でご利用いただけます。

Webディスク容量：10MB		

各項目の詳細、設定方法については「ご利用の手引き」またはαWebのホームページをご覧ください。
http://www.alpha-web.ne.jp/

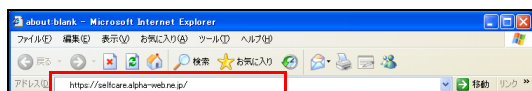
※1　NTTフレッツ光のご契約タイプとαWebのご契約タイプが異なる場合、αWeb FTTH接続サービスに接続できない場合があります。
　　その際は、αWebサポートセンターへお問い合わせください。
※2　固定IPv4アドレスをご契約のお客様は、ご登録の地域IP網でのみご利用が可能です。
※3　接続用パスワード、メール・FTPパスワードに使用する文字は以下となります。Iアイ、Lエル、Oオー、Qキューは使用しません。
　　また、大文字・小文字は区別されます。
　　1234567890　abcdefghjkmnprstuvwxyz　ABCDEFGHJKMNPRSTUVWXYZ
※4　IPv6 IPoE方式 IPv6オプションは、記載されたフレッツお客様IDの回線でご利用が可能です。
　　また、IPv6 IPoE 対応機器をご用意いただく必要があります。
※5　IPv6に対応したメールサーバーをご利用の場合は、こちらを設定ください。
※6　公開するホームページのデータは、「public_html」ディレクトリの下に転送してください。

環境設定メニューにログイン／ログアウトする

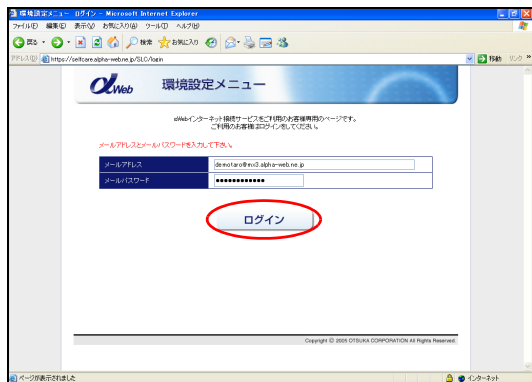
αWeb の環境設定メニューにログインすると、メールや会員用ディスクスペースについて設定・確認ができます。

ログインする

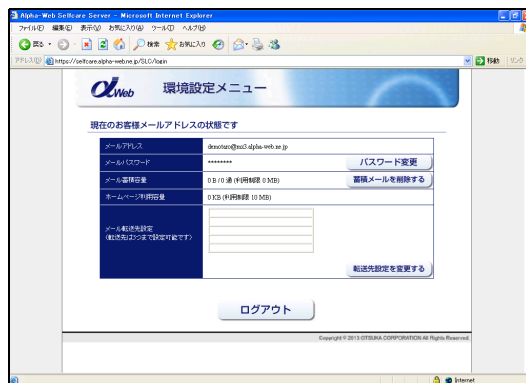
メールアドレスとメールパスワードを入力してログインします。複数のメールアドレスを使用している場合は、メールアドレスごとにログインします。

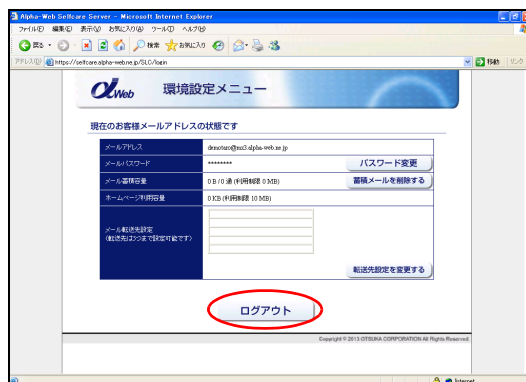
1 ブラウザ（Internet Explorer など）を立ち上げ、必要事項を入力して、Enter キーを押します。

アドレス欄	https://selfcare.alpha-web.ne.jp/ と、半角文字で入力します。

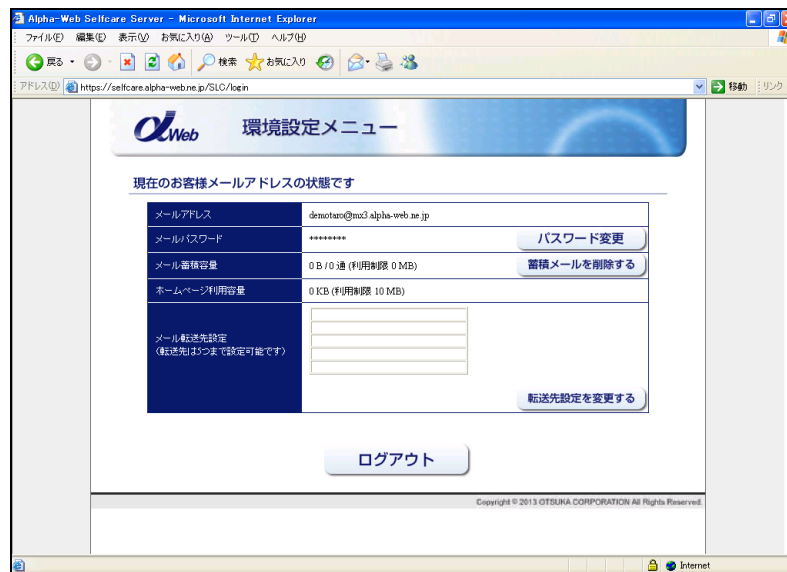
αWeb 環境設定メニュー画面が表示されます。

2 必要事項を入力し、「ログイン」ボタンをクリックします。

※メールアドレスとメールパスワード→「「登録完了のお知らせ」の見方」（環境設定－ 1）

メールアドレス	メールアドレスを、半角文字で入力します。
メールパスワード	メールパスワードを、半角文字で入力します。

3 ログインに成功すると、次の画面が表示されます。

ログアウトする

1 「ログアウト」ボタンをクリックします。

現在の設定と状態を確認する

ログイン後の画面では、現在の設定と状態を確認することができます。

※上記は、迷惑メール検知サービスを未契約の場合の画面例です。

■ メールアドレス
環境設定メニューへのログインに使ったメールアドレスが表示されます。
オプションサービス（有料）で複数のメールアドレスをご利用の場合、現在の設定を確認・変更するメールアドレスごとに、環境設定メニューにログインしてください。

■ メールパスワード
セキュリティを保つため、「*****」と表示されます。

■ メール蓄積容量
メールサーバーに蓄積している受信メールの総容量を確認できます。
最大 500MB まで蓄積できますが、早めに引き取ることをお勧めします。
蓄積したメールをすべて削除するには、「すべてのメールを削除する」（環境設定－ 5）をご覧ください。

■ ホームページ利用容量
ホームページなどに用いる会員用ディスクスペースの、現在の利用容量を確認できます。
利用制限は、ホームページ利用容量の上限です。標準では 10MB ですが、オプションサービス（有料）で最大 100MB まで増量できます。

■ メール転送先設定
メールアドレスが表示されている場合、ログインしたメールアドレス宛に届いたメールを、表示されたメールアドレスに転送します。最大 5 つのメールアドレスに転送できます。

■ 迷惑メール検知サービス設定（オプション契約が必要です）
迷惑メール検知を有効／無効にしたり、お客様固有の判定条件を設定することができます。（オプション契約後に画面に表示されます。）

設定を変更する

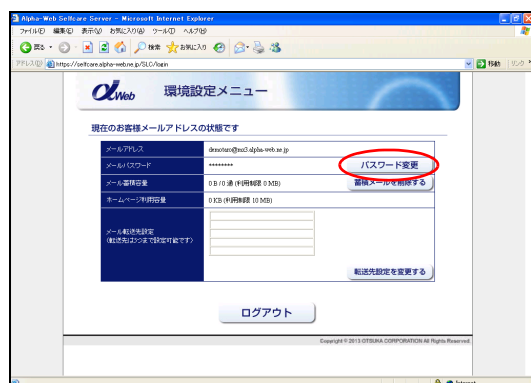
■ メールパスワード
「パスワードを変更する」（環境設定－ 4）をご覧ください。

■ メール転送先設定
「転送先設定を変更する」（環境設定－ 6）をご覧ください。

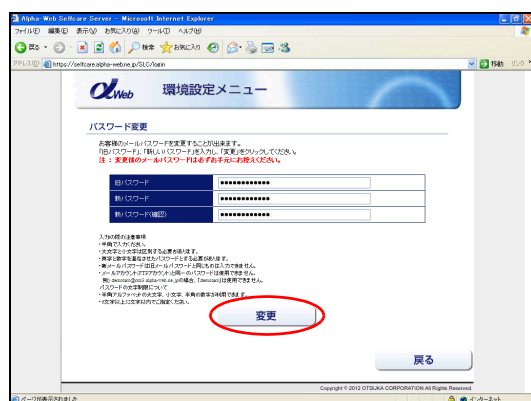
■ 迷惑メール検知サービス設定（オプション契約が必要です）
別紙「迷惑メール検知」の章の「迷惑メール検知サービスを設定する」をご覧ください。

パスワードを変更する

メールパスワードを変更します。変更後のメールパスワードは必ずお手元にお控えください。

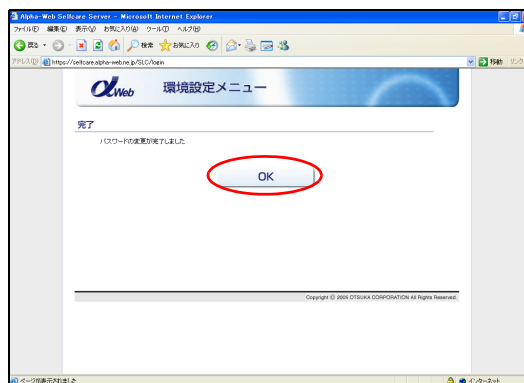
1 環境設定メニューにログインし、「パスワード変更」ボタンをクリックします。

※環境設定メニューへのログイン方法→「環境設定メニューにログイン／ログアウトする」（環境設定－ 2）

パスワード変更画面が表示されます。

2 必要事項を入力し、「変更」ボタンをクリックします。

旧メールパスワード	現在のメールパスワードを、半角文字で入力します。
新メールパスワード	新しいメールパスワードを、半角文字で入力します。
新メールパスワード（確認）	新しいメールパスワードを、もう一度入力します。

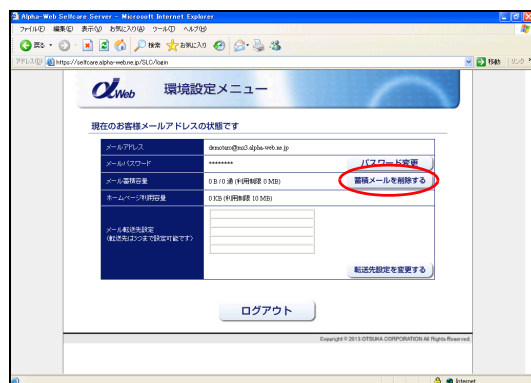
メールパスワードの制限

- 英字（大文字・小文字）と数字を、半角文字で入力してください。
- 6 文字～ 32 文字の範囲で入力してください。
- 大文字と小文字を区別します。Caps Lock キーが押されていないことを確認してください。
- メールアカウントと同じ文字列は設定できません。
- 新メールパスワードは、旧メールパスワードと同じものは入力できません。
- 英字と数字を混在させたパスワードを入力してください。

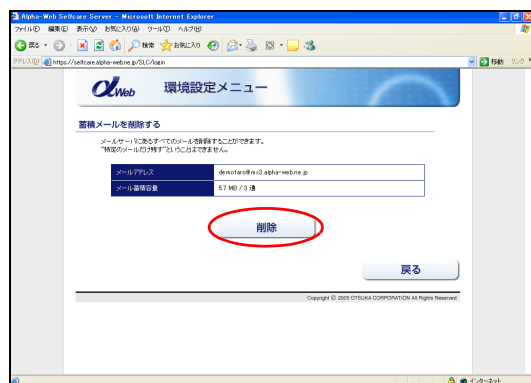
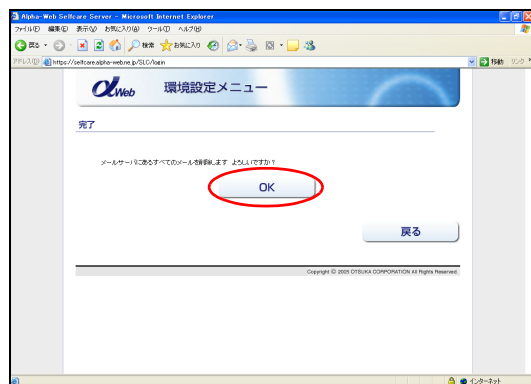
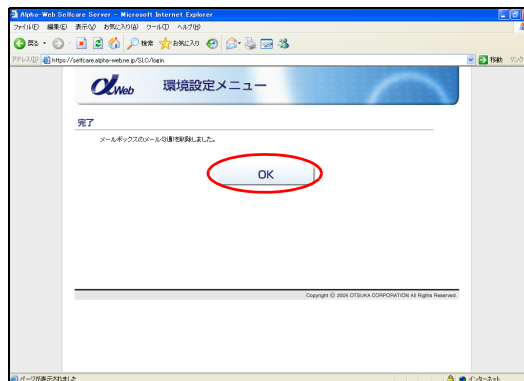
3 「OK」ボタンをクリックします。

手順 1 の画面が表示されます。

すべてのメールを削除する

メールサーバーに蓄積しているすべての受信メールを、一括して削除します。メールサーバーに大量の受信メールが蓄積され、新しいメールを受信できなくなった場合などに行います。

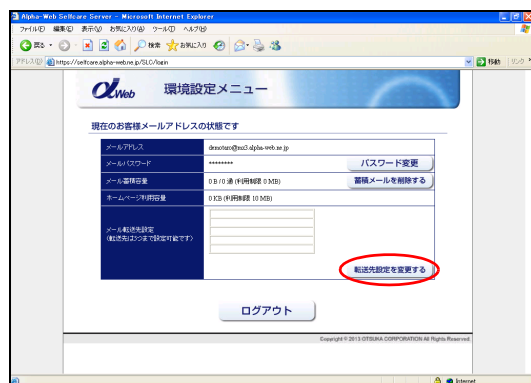
1 環境設定メニューにログインし、「蓄積メールを削除する」ボタンをクリックします。

※環境設定メニューへのログイン方法→「環境設定メニューにログイン／ログアウトする」（環境設定－2）

蓄積メールを削除する画面が表示されます。

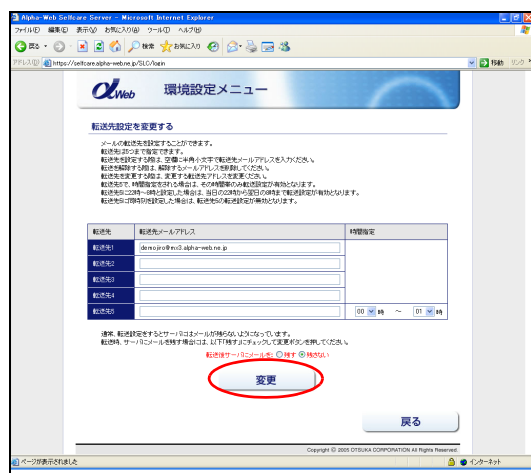
2「削除」ボタンをクリックします。

3「OK」ボタンをクリックします。

4「OK」ボタンをクリックします。

手順 1 の画面が表示されます。

転送先設定を変更する

αWeb のメールアドレス宛に届いたメールを、別のメールアドレスに転送します。ほかのメールアドレスも利用している場合、そのメールアドレスで、αWeb 宛のメールを読むことができます。

1 環境設定メニューにログインし、「転送先設定を変更する」ボタンをクリックします。

※環境設定メニューへのログイン方法→「環境設定メニューにログイン／ログアウトする」（環境設定－ 2）

転送先設定を変更する画面が表示されます。

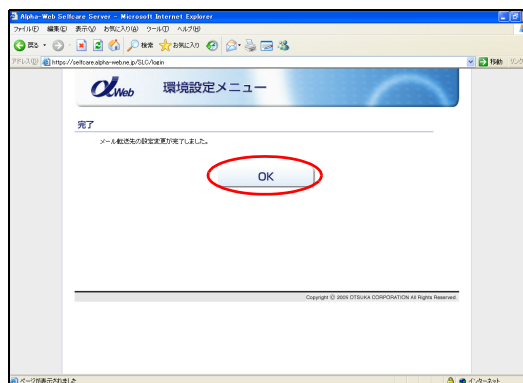
2 必要事項を入力し、「変更」ボタンをクリックします。

■転送先

転送先メールアドレス	転送先のメールアドレスを、半角文字で入力します。

※複数のメールアドレスに転送する場合、「転送先 2」～「転送先 5」にも転送先のメールアドレスを入力します。

■転送後サーバにメールを：

残す	転送後に αWeb のメールサーバーにメールを残す場合、選択します。
残さない	転送後に αWeb のメールサーバーからメールを削除する場合、選択します。

3 「OK」ボタンをクリックします。

手順 1 の画面が表示され、設定が反映されます。

■特定の時間帯のみメールを転送するには

「転送先 5」の転送先のメールアドレスを入力し、「時間指定」に転送する時間帯を設定します。
「時間指定」を「0 時～ 24 時」に設定すると、常時転送されます。
「時間指定」を「1 時～ 1 時」のように同じ時間に設定すると、「転送先 5」の設定が無効になります。

迷惑メール検知サービスを契約されたお客様は
別紙「迷惑メール検知」の章の「転送先設定を変更する」をご覧ください。
ただし、迷惑メール検知サービスを「無効にする」または「破棄する」に設定した場合は、このページをご覧ください。

よくあるお問い合わせ

環境設定メニューに関しての、よくあるお問い合わせをご紹介します。たよれーるコンタクトセンターへお問い合わせいただく前に、ぜひご確認ください。

Q. 環境設定メニューにログインするにはどうしたらよいですか？

A. 「登録完了のお知らせ」に記載されているメールアドレスとパスワードが必要となります。お手元に「登録完了のお知らせ」をご用意ください。

Q. 環境設定メニューではどのようなことができますか？

A. 環境設定メニューでは、「メールパスワードの変更」、「メール蓄積容量の確認」、「蓄積メールの削除」、「ホームページ利用容量の確認」、「メール転送先の設定」、「迷惑メール検知サービスの設定（要オプション契約）」ができます。
迷惑メール検知サービスの設定については別紙「迷惑メール検知」の章をご覧ください。

Q. メールパスワードを変更する際の、メールパスワードの入力制限は何ですか？

A. メールパスワードの入力制限は以下になります。
・英字（大文字・小文字）と数字と記号を半角文字で入力してください。
・6 文字～ 32 文字の範囲で入力してください。
・大文字・小文字を区別します。
・メールアカウントと同じ文字列は設定できません。
・新メールパスワードは、旧メールパスワードと同じものは入力できません。
・英字と数字を混在させたパスワードを入力してください。
※変更後のメールパスワードは必ずお手元にお控えください。

Q. メールパスワードがわかりません。

A. 各サービスの章の「「登録完了のお知らせ」の見方」または別紙「はじめに」の章の「契約内容の確認と変更について（契約マイページ）」をご確認ください。

Q. メールサーバーにはどのくらいの容量まで受信メールを蓄積できますか？

A. メールサーバーには合計 500MB までのメールを蓄積できます。

Q. メールサーバーの蓄積容量を超えるとどうなりますか？

A. メールサーバーの蓄積容量を超えますと、新たにメールを受信することができなくなります。すべてのメールを受信していただくか、「すべてのメールを削除する」（環境設定－ 5）を実行してください。

Q. メールサーバーに蓄積されていたメールを削除しましたが、再び受信することは可能ですか？

A. メールサーバーから蓄積メールを削除しますと、再び受信することはできません。「すべてのメールを削除する」（環境設定－ 5）を実行する前に、メールはあらかじめ受信してください。

Q. メールサーバーに特定のメールのみ残すことは可能ですか？

A. メールサーバーに特定のメールのみ残すことはできません。「すべてのメールを削除する」（環境設定－ 5）では、メールサーバーに蓄積されたすべてのメールが、一括削除されます。

Q. メールサーバーに蓄積されていた過去のメールが受信できません。

A. 受信したメールは未読既読を問わず、メールサーバーに届いてから 90 日後に削除されます。

Q. メールを受信して引き取っていますが、メールサーバーの蓄積容量が減りません。

A. お使いのメールソフトにて、受信メールがメールサーバーに残る設定になっています。設定変更について詳しくは、各メールソフトのマニュアルをご覧ください。

Q. ホームページの利用容量は最大どのくらいですか？

A. ホームページ利用容量は標準では 10MB ですが、「Web ディスク容量追加（要オプション契約）」で最大 100MB まで増量できます。

Q. メールの転送先はいくつ設定できますか？

A. メールの転送先は 5 つまで設定できます。その内の 1 つは時間帯を指定して受信できます。

Q. メールが転送されません。

A. 転送先として設定したメールアドレスをご確認ください。詳しくは、「転送先設定を変更する」（環境設定－ 6）をご覧ください。

A. 転送先のメールサーバーで、メールを受信できるように設定されていることをご確認ください。

A. 転送先で送信ドメイン認証を行っている場合は、転送時に認証が失敗している可能性があります。転送先メールサーバーの設定をご確認ください。

※送信ドメイン認証は、迷惑メール対策の一つです。

Q. 転送した時、メールをメールサーバーに残すことはできますか？

A. 設定により転送した時、メールをメールサーバーに残すことができます。詳しくは、「転送先設定を変更する」（環境設定－ 6）をご覧ください。

Q.「転送先設定を変更する」（環境設定－ 6）に記載されている画面が異なります。

A.「迷惑メール検知サービス（要オプション契約）」をご契約のお客様は、迷惑メール検知サービスの設定内容によって画面が異なります。詳しくは、別紙「迷惑メール検知サービス」の章をご覧ください。

※Q&A を参考にしても解決しない場合は、たよれーるコンタクトセンターにお問い合わせください。

仕様

この章では、αWebの主なサービス仕様についてご案内しています。

主な仕様

メールサーバーと、会員用ディスクスペースの仕様についてご案内します。

メールサーバー

項目		内容
メールボックス容量		500MB（500MB を超えたメールは、送信元へエラーメールとして返送されます。）
メールアドレス形式		お好きな文字列@サーバー名 .alpha-web.ne.jp ・ お好きな文字列は、3 文字から 32 文字までの半角文字です。アルファベット・数字・ハイフン（-）・アンダーバー（_）・ピリオド（.）を使用できます。 ピリオド（.）は、お好きな文字列の先頭と @ の直前には使用できません。また、2 つ以上連続することはできません。
メール保存期間		90 日（未読既読に関わらずメールサーバーへの受信日より起算します。）
受信メール保存数		メールボックス容量内で無制限
送信できるメールの容量		最大 20MB
受信できるメールの容量		最大 20MB
メール 1 通ごとの同報件数		100 件
メール転送設定		5 カ所（うち 1 カ所については、特定の時間帯に受信したメールのみを転送するように設定できます。）
メール送受信	**送信方法**	SMTP 認証　587 番ポート（ユーザー認証方式：LOGIN、PLAIN） （SMTP over SSL（STARTTLS）対応）
	受信方法	POP over SSL　995 番ポート（APOP 対応） POP3　110 番ポート（APOP 対応）
ウイルスチェック		標準対応
IPv6 対応		専用サーバーにて標準提供
迷惑メール検知		オプション提供

メール送信プロトコル

αWeb では、次のユーザー認証方式をメール送信時に採用しています。
これにより、送信者が αWeb のお客様であることを確認し、迷惑メールなどの送信を防止します。また、以下のメリットがあります。

- お客様のメールアカウントが不正に使われることを防止します。
- SPAM など迷惑メールや、ウイルスの活動によってメールが不正に送信されることを防止します。（第三者によるメールサーバーの不正利用を防止します。）
- SPAM メールなどによるサーバーの負荷を低減し、これによってサービスを安定化します。

■ SMTP 認証 587 番ポート（ユーザー認証方式：LOGIN、PLAIN）

電子メールの送信時にユーザー認証を行うことで、メールの送信を許可するシステムです。

※SMTP 認証を利用するには、メールソフトが対応している必要があります。

SMTP over SSL（STARTTLS）に対応しています。
電子メールの送信時に、メールソフトと αWeb のメールサーバーの間で「認証 ID・パスワード・メール本文・添付ファイル」を暗号化して通信します。暗号化には、SSL（Secure Socket Layer）を使います。

※SMTP over SSL を利用するには、メールソフトが対応している必要があります。

メール受信プロトコル

■POP over SSL

電子メールの受信時に、メールソフトとαWebのメールサーバーの間で「認証ID・パスワード・メール本文・添付ファイル」を暗号化して通信します。暗号化には、SSL(Secure Socket Layer)を使います。

※POP over SSLを利用するには、メールソフトが対応している必要があります。

■APOP

電子メールの受信時に、メールのパスワードを暗号化します。メールの本文は暗号化されませんが、パスワードを暗号化することによって安全性が向上します。

※APOPを利用するには、メールソフトがAPOPに対応している必要があります。

IPv6対応

αWebではIPv6通信に対応した専用のメールサーバーを標準提供しています。
お客様のPCを含む通信環境とメールソフトがIPv6に対応している場合、既存のメールサーバー情報を専用メールサーバー情報へ変更する事でIPv6通信でのメールの送受信が可能になります。
IPv6対応メールサーバーは、「IPv6 IPoE方式オプション」をご利用のお客様を対象としたメールサーバーです。

ウイルスチェック

αWebでは、マカフィー株式会社の提供するウイルススキャン機能によって、メールに添付されたファイルに対してウイルスチェックを行います。

■お客様宛のメールにウイルスが添付されていた場合

ウイルスに感染した添付ファイルを検出すると、感染した添付ファイルを削除してお客様にお届けします。お届けするメールの件名には「[VIRUS]」(半角)を追加し、メールの本文には以下のようなメッセージを追加します。

＜警告メールの例＞

件名：[VIRUS]＜件名＞

αWebインターネット接続サービス[メールウイルス検出のお知らせ]
お客様宛のメールにウイルスがみつかりました。
ウイルスに感染していた添付ファイルを削除しました。

▼検出されたウイルス
－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－
ウ イ ル ス 名　：＜検出ウイルス名＞
添付ファイル名　：＜添付ファイル名＞
－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－

検出されたウイルスの詳細については、下記より検索する事が出来ます。
http://www.mcafee.com/japan/security/vlibrary.asp

The virus＜検出ウイルス名＞was found in＜添付ファイル名＞
The attachment＜添付ファイル名＞was removed.

■送信したメールにウイルスが添付されていた場合

ウイルスに感染した添付ファイルを検出すると、そのメールを削除し、受信者へは送信しません。さらに、以下のようなメールをお客様にお届けします。

重要
ウイルスを駆除するまで、メールを送信できません。

＜警告メールの例＞

送信者：＜ support@alpha-web.jp ＞
宛先：＜お客様アドレス＞
件名：[VIRUS] αWeb メールシステムよりウイルス検知のお知らせ

お客様が送信したメールにウイルスがみつかりました。
ウイルスの感染を防ぐ為、送信されたメールを削除させて頂きました。
お客様のコンピュータをウイルスチェックし、再度送信をお願い致します。

▼検出されたウイルス
――――――――――――――――――――――――――――――――――――
送信先アドレス：＜オリジナルの宛先アドレス＞
件名　　　　　：＜オリジナルの件名＞
ウ イ ル ス 名　：＜検出ウイルス名＞
添付ファイル名：＜添付ファイル名＞
――――――――――――――――――――――――――――――――――――

検出されたウイルスの詳細については、下記より検索する事が出来ます。
http://www.mcafee.com/japan/security/vlibrary.asp

簡易ウイルス駆除ツールは、下記よりダウンロードする事が出来ます。
http://www.mcafee.com/japan/security/stinger.asp

The virus ＜検出ウイルス名＞ was found in ＜添付ファイル名＞
The mail is deleted and is not transmitted.

迷惑メール検知サービス（オプション契約が必要です）

αWeb では、米クラウドマーク社の提供する迷惑メール検知機能によって、メール本文に対して迷惑メールを判定します。迷惑メールと判定した場合、メールの件名に「[SPAM]」（半角）と追記します。
迷惑メールを通常のメールと区別するには、お使いになっているメールソフトの振り分け機能をご利用ください。

※米クラウドマーク社は、世界 190 カ国以上で構成されたネットワークから情報を収集し、独自の手法で迷惑メール判定を行うエンジンを開発しています。これにより、非常に高い精度で迷惑メールを判定します。

■受信許可リスト

受信したメールの本文の構成によっては、迷惑メールではなくても迷惑メールと誤って判定されることがあります。受信許可リストに送信元のメールアドレスを設定すると、その送信元から届くメールは迷惑メールと判定されません。迷惑メールと誤って判定される心配がなくなります。

※受信許可リストには、メールアドレスを 20 件まで登録できます。

■迷惑メール指定リスト

迷惑メールと必ず判定させたいメールアドレスがある場合、迷惑メール指定リストに設定すると、その送信元から届くメールを常に迷惑メールと判定させることができます。

※迷惑メール指定リストには、メールアドレスを 20 件まで登録できます。

■迷惑メール自動削除

迷惑メールと判定されたメールを、サーバー上から自動的に削除するように設定できます。これを設定すると、件名に「[SPAM]」（半角）と追加されたメールを受信しません。

重要
迷惑メール自動削除は、初期設定では「無効」となっています。有効にする際は、十分にご検討の上、お客様の責任において行ってください。誤って迷惑メールと判定され、サーバーから削除されたメールは復元することができません。

■転送設定

転送先として設定した最大 5 つのメールアドレスに対して、迷惑メールと判定されたメールも転送するかどうかを、転送先ごとに設定できます。

会員用ディスクスペース

ホームページ領域	10MB（有償オプションにて 10MB 単位で増量可能。最大容量 100MB）
ファイル数制限	10,000 ファイル
CGI 利用	Perl やシェルスクリプトを使った CGI は、ご利用になれません。

IPv6 対応

会員用ディスクスペースは IPv6 に対応しております。
お客様の PC を含む通信環境とブラウザ、または FTP ソフトが IPv6 に対応している場合に IPv6 での通信となります。

DNS サーバー

**【重要】通常の環境において DNS サーバーのアドレスは「自動的に取得する」設定にしてください。
異なるサービスの DNS サーバー設定を行った場合、インターネットに接続ができません。
DNS サーバーの IP アドレスを設定しなければいけない機器をご利用の場合のみ、以下の IP アドレスを設定してください。**

		プライマリ DNS	セカンダリ DNS
ダイヤルアップ接続サービス モバイル接続サービス（au／AIR-EDGE コース）		210.147.235.3	133.205.66.51
ADSL 接続サービス（eA コース）		211.14.194.250	211.14.194.254
ISDN 接続サービス（フレッツコース） ADSL 接続サービス（フレッツコース） FTTH 接続サービス（フレッツコース） モバイル接続サービス（FOMA コース）	東日本	163.139.230.168	163.139.21.197
	西日本	163.139.21.197	163.139.230.168

ご注意

- 個別設定が必要な場合のみ、契約サービスに合わせて DNS サーバーのアドレスを設定してください。異なるサービスの DNS サーバーを設定した場合、インターネットに接続できません。
- これらの IP アドレスは、予告なく変更されることがあります。この場合、お客様にて再設定が必要となります。

契約による接続可能な回線

ご契約された接続サービスの種類によって、接続可能な回線が異なります。

			回線種別																					
					モバイル					ADSL		FTTH												
			ダイヤルアップ	フレッツ ISDN	AIR-EDGE（※）	PIAFS	FOMA 定額データプラン／Xi（クロッシィ）データ通信	FOMA 定額データプラン	PacketWIN／PacketOne	ワイモバイル ADSL	フレッツ ADSL	フレッツ・光プレミアム（マンションタイプ） Bフレッツ（マンションタイプ/ワイヤレスタイプ）	フレッツ 光ネクスト（マンションタイプ/マンション・ハイスピードタイプ）	フレッツ光ネクスト（ギガマンション・スマートタイプ）	フレッツ光ライト（マンションタイプ）	フレッツ光ネクスト（マンションスーパーハイスピードタイプ隼）	フレッツ・光プレミアム（ファミリータイプ） Bフレッツ（ハイパーファミリータイプ/ニューファミリータイプ/ファミリー100）	フレッツ 光ネクスト（ファミリータイプ/ファミリー・ハイスピードタイプ）	フレッツ光ネクスト（ギガファミリー・スマートタイプ）	フレッツ光ライト（ファミリータイプ）	フレッツ光ネクスト（ファミリースーパーハイスピードタイプ隼）	Bフレッツ（ベーシックタイプ）	Bフレッツ（ビジネスタイプ）	フレッツ 光ネクスト（ビジネスタイプ）
インターネット接続サービス＜αWeb＞	ダイヤルアップ接続サービス	基本サービス	○	×	○	○	○	×	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
		フレッツ ISDN 対応 IP 接続オプション	○	○	○	○	○	×	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	モバイル接続サービス	au コース	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
		AIR-EDGE コース	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
		FOMA コース	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	ISDN 接続サービス	フレッツコース	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	ADSL 接続サービス	eA コース	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
		フレッツ ADSL コース	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	FTTH 接続サービス フレッツコース	マンションタイプ	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×
		光ネクスト・マンションスーパーハイスピードタイプ隼	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×
		ファミリータイプ	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×
		光ネクスト・ファミリースーパーハイスピードタイプ隼	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×
		ベーシックタイプ	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×
		ビジネスタイプ 光ネクスト・ビジネス	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○
		IPv6 IPoE 方式（ネイティブ）オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	×	○

※AIR-EDGE のデータパックには対応しておりません。

※NTT 西日本の「エクスプレスタイプ」は「スーパーハイスピードタイプ隼」へ名称変更されました。

よくあるお問い合わせ

仕様に関しての、よくあるお問い合わせをご紹介します。たよれーるコンタクトセンターへお問い合わせいただく前に、ぜひご確認ください。

メール送受信について

Q. メールパスワードがわかりません。

A. 別紙の各サービス章の「「登録完了のお知らせ」の見方」または別紙「はじめに」の章の「契約内容の確認と変更について（契約マイページ）」をご確認ください。

Q. メールを受信できません。

A. 設定に誤りがないかご確認ください。メールソフトの設定例については、別紙「メール設定」の章をご覧ください。メールサーバーの仕様については、「主な仕様」（仕様－ 1）をご覧ください。

A. メールサーバーの蓄積容量をご確認ください。
メールサーバーの最大容量である 500MB に達した場合、新しいメールを受信することができなくなります。環境設定メニューにて、メール蓄積容量をご確認いただき、必要に応じて蓄積メールを削除してください。詳しくは、別紙「環境設定」の章をご覧ください。

A. メール 1 通の容量が、20MB を超えている可能性があります。
- 20MB 以上のメールは受信できず、送信元へエラーメールとして返送されます。
- メールにファイルを添付した場合、容量が増加します。受信できる添付ファイルの最大容量は、添付前の容量で約 12MB です。

Q. メールを送信できません。

A. αWeb では、迷惑メール送信対策として SMTP 認証を採用しております。これにより、送信権限を持たない第三者からの不正なメール送信を防止しております。メールソフトの設定例については、別紙「メール設定」の章 をご覧ください。メールサーバーの仕様については、「主な仕様」（仕様－ 1）をご覧ください。

※SMTP 認証を利用するには、メールソフトが対応している必要があります。

A. メール 1 通の容量が、20MB を超えている可能性があります。
- 20MB 以上のメールは送信できず、エラーメールが返送されます。
- メールにファイルを添付した場合、容量が増加します。送信できる添付ファイルの最大容量は、添付前の容量で約 12MB です。

A. 送信先のメールサーバーが送信ドメイン認証を行っている可能性があります。αWeb 以外で発行されたメールアドレスを使用し、αWeb の送信サーバーをご利用になった場合、送信先のメールサーバーの設定により受信されないことがあります。

※送信ドメイン認証は、迷惑メール対策の一つです。

Q. メールを送受信できません。

A. 以下の項目についてご確認ください。
- 設定に誤りがないかご確認ください。メールソフトの設定例については、別紙「メール設定」の章 をご覧ください。メールサーバーの仕様については、「主な仕様」（仕様－ 1）をご覧ください。
- お客様の環境（ファイアウォールなど）で通信制限が行われていないか、ネットワーク管理者様へご確認ください。
- パソコンにインストールされているセキュリティソフトが影響している可能性があります。設定を変更するか、機能を停止して送受信できるかをご確認ください。設定については、セキュリティソフトなどの販売元にお問い合わせください。
- IPv6 対応のメールサーバー情報が入っている場合、お客様の環境によっては不具合が出る可能性があります。SMTP 欄／ POP 欄のサーバー名を「auth.alpha-web.ne.jp」に戻した後に送受信を試してください。メールソフトの設定例については、別紙「メール設定」の章をご覧ください。

Q. メールサーバーに蓄積されていた過去のメールが受信できません。

A. 受信したメールは未読既読を問わず、メールサーバーに届いてから 90 日後に削除されます。

Q. メールが転送されません。

A. 転送先として設定したメールアドレスをご確認ください。詳しくは、別紙「環境設定」の章をご覧ください。

A. 転送先のメールサーバーで、メールを受信できるように設定されていることをご確認ください。

A. 転送先で送信ドメイン認証を行っている場合は、転送時に認証が失敗している可能性があります。転送先メールサーバーの設定をご確認ください。

※送信ドメイン認証は、迷惑メール対策の一つです。

Q. 添付ファイルを開けません。

A. メールソフトにより、ウイルスに感染している恐れのあるファイルを自動削除する機能を持っている場合があります。メールソフトの設定を変更することにより添付ファイルを開くことができる可能性があります。設定方法については、ご利用のメールソフトのヘルプをご覧ください。

Q. メールの受信が途中で止まってしまいます。

A. 主に以下のような原因が考えられます。

・ 容量の大きなメールを受信している場合
・ インターネット接続が不安定な状態の場合
・ メールデータが破損している場合
・ セキュリティソフトが影響している場合

セキュリティソフトを無効にしても受信できない場合は、サーバーに蓄積されているメールを削除することにより改善する可能性があります。削除方法については、別紙「環境設定」の章をご覧ください。

Q. IPv6 に対応したメールサーバーはありますか？

A. αWeb では IPv6 対応のメールサーバーを標準でご用意しています。
SMTP 欄／ POP 欄のサーバー名を「auth.alpha-web.ne.jp」から「v6auth.alpha-web.ne.jp」へと変更いただく事でご利用いただけます。

※お客様がご利用の環境が、IPv6 での送受信に対応している必要があります。

ウイルスチェックについて

Q. ウイルスチェックサービスを利用するためには、オプション契約が必要ですか？

A. オプションのご契約は必要ありません。

Q. どのメーカーのウイルスチェックエンジンを使用していますか？

A. マカフィー株式会社のウイルスチェックエンジンを採用しています。ウイルスメールを検出した場合、ウイルスに感染している添付ファイルは削除され、件名の先頭に「[VIRUS]」（半角）が挿入されます。

Q. 分割されたメールや暗号化されたメールに対してもウイルスチェックを行いますか？

A. 分割されたメールや暗号化されたメールに対しては、ウイルスチェックを行うことができません。お客様にてウイルスチェックをされるようお願いいたします。

Q. 「お客様宛のメールにウイルスがみつかりました」というメールが届きました。

A. ウイルスに感染したメールがお客様のメールアドレス宛に送信されました。ウイルスに感染した添付ファイルは削除されていますのでご安心ください。

・ ウイルス発生直後に感染したメールが届いた場合、ウイルスを検出することができない場合があります。
・ ウイルス感染メールの多くは、差出人が詐称されています。そのため、ウイルス感染メールの差出人がウイルスに感染しているとは限りません。

Q. 「お客様が送信したメールにウイルスがみつかりました」というメールが届きました。

A. お客様が送信したメールが、ウイルスに感染してしまっていたと考えられます。感染の拡大を防ぐため、αWeb ではウイルス感染メールの送信を許可しません。ウイルス対策ソフトなどでウイルスを駆除したのち、メールを送信し直してください。

Q. αWeb に加入していれば、ウイルス対策ソフトは不要ですか？

A. αWeb でウイルスチェックを行う対象は、αWeb のメールサーバーを経由したメールのみです。ほかのメールサーバーやブラウザ、外部メモリなどから侵入するウイルスに対しては駆除ができません。また、既に感染しているパソコンのウイルスも駆除はできません。お使いのパソコンにウイルス対策ソフトを導入されることを強くお勧めします。

※最新の「ご利用の手引き」はホームページをご覧ください。

http://www.alpha-web.ne.jp